

提供日 2025/08/20
タイトル 第3回移動教育委員会を開催します
担当 教育委員会 教育政策課
連絡先 政策推進班
TEL 054-221-3134



県教育委員が焼津市チャレンジ教室 東益津チャレンジを訪問

～令和7年度第3回移動教育委員会を開催します～

県教育委員会では、教育課題について教育現場の関係者と直接意見交換等を行い、施策推進の参考とするため、学校等を訪問する移動教育委員会を実施しています。

今年度第3回の移動教育委員会は、学校に行きたいという思いを持ちながらも登校できない児童生徒に、集団への適応能力を高め、将来の「社会的自立」に向けた適応指導などの支援や、学齢期における発達に関する悩みなどの教育相談を行っている、焼津市チャレンジ教室(教育支援センター)東益津チャレンジを訪問します。

(概要)

- 日時
令和7年9月2日(火)午後2時から午後3時50分まで
- 訪問先
焼津市チャレンジ教室(教育支援センター)東益津チャレンジ(焼津市石脇下791-2)
- 内容
14:00 施策説明(焼津市の不登校対策について)
14:40 支援活動及び施設の見学
15:10 職員との意見交換等
- 出席者
静岡県教育委員会教育長及び教育委員
焼津市教育委員会教育長ほか
- 記者の皆様へ
取材いただける場合は、9月1日(月)16時までに教育政策課へ御連絡ください。

静岡県教育委員会

提供日 2025/08/20
タイトル 静岡産業大学と静岡県教育委員会の包括連携協定
締結式を開催します
担当 教育委員会 教育政策課
連絡先 政策企画班
TEL 054-221-3168



静岡産業大学と静岡県教育委員会の包括連携協定締結式を開催します

静岡産業大学と県教育委員会は、包括連携協定を締結するため、以下のとおり、締結式を開催します。

記

- 日時
令和7年8月27日(水)15時00分から15時30分まで
- 会場
県庁西館7階 教育長室(静岡市葵区追手町9番6号)
- 出席者(予定)
[静岡産業大学]
堀川 知廣 学長
田畑 和彦 副学長
佐野 典秀 経営学部長
広岡 健一 事務局長
田中 章元 企画戦略室長
[県教育委員会]
池上 重弘 教育長
前澤 綾子 教育部長
小野田 秀生 教育監
山下 英作 理事(総括・新図書館担当)
中山 雄二 参事(学校教育担当)
- 協定による連携事項
・探究的な学習の推進に関する事項
・学校体育(運動部活動等)への支援に関する事項
・その他双方が必要と認める事項
- 進行
・静岡産業大学学長挨拶
・教育長挨拶
・協定締結(署名と手交)
・記念撮影

静岡県教育委員会

提供日 2025/08/20
タイトル リノベーションまちづくりの実践者をあなたの地域に派遣します！
担当 経済産業部 商工業局地域産業課
連絡先 商業まちづくり班
TEL 054-221-3344



**リノベーションまちづくりの実践者を
あなたの地域に派遣します！**
メンター派遣制度を創設 今月23日（土）に第1回派遣決定

県では、空き店舗などを活用して、雇用創出やエリア価値の向上などを図り、社会課題を解決していく、リノベーションまちづくりの全県展開に取り組んでいます。その一環として、リノベーションまちづくりに取り組む中で課題を抱える市町や団体等に、県内で先進的に活躍する実践者を派遣する「メンター派遣制度」を開始しました。

8月23日（土）には、第1回目の派遣として、島田商工会議所の事業に、長泉町や富士宮市などで活動するメンターを派遣します。

【第1回メンター派遣の概要】

メンター：有限会社日の出企画 山田知弘氏
依頼：島田商工会議所青年部
参加者：島田市民、商工会議所会員、島田市職員ら約50人
日時：令和7年8月23日（土）13時～18時
場所：プラザおおるり（島田市中央町5番の1）
内容：「島田の新しい街会議～島田駅前周辺リノベーション～」
の中で講演、講評

○スケジュール

9:00 開会
9:15 参加者らがグループに分かれて駅前の空き物件を視察し、事業案を検討
13:00 山田知弘氏による講演（リノベーションまちづくりについて）
14:00 事業案に対し山田氏がリノベーションまちづくりの視点で個別に助言
16:00 最終プレゼン、山田氏が講評
18:00 閉会
※メンターの山田氏は13時から参加

【メンタープロフィール】

有限会社日の出企画 山田知弘 代表取締役
1980年11月生まれ
活動場所：長泉町、富士宮市、富士市、沼津市など

住宅営業などを経て、2012年に起業。商工会議所などと連携し人材を発掘するとともに、運営するコワーキングスペースにチャレンジショップを設け、起業への1歩目を後押し。そこで育った起業者の活動拠点として、不動産流通に乗らない空き物件を改装・提供するなどして、独立支援も行う。2025年に「地域価値共創不動産業アワード」優秀賞を受賞。

【メンター派遣制度の概要】

○派遣先
リノベーションまちづくりにこれから取り組む又は取り組む中で課題を抱える市町・団体等
※「しずおかリノベーションまちづくりフォーラム」の会員登録が必要

○派遣費用
無料（1地域3回まで、年間30件程度）

○派遣するメンター
県内各地で活躍するまちづくり実践者 13人（令和7年8月1日時点）

○派遣例
・リノベーションまちづくりに関する自身の経験等に基づく講演
・依頼元とまちあるきをして、リノベーションまちづくりの視点のレクチャー
・具体的な空き店舗再生に向けた関係者による勉強会 など

※リノベーションまちづくりとは
空き店舗などを活用して、雇用創出やエリア価値の向上などを図り、社会課題を解決していく取組。商店街や地区など、一定エリアで複数の再生を実施し、まち全体のリノベーションを目指す。

※しずおかリノベーションまちづくりフォーラム
令和7年3月14日に設立した「リノベーションまちづくり」を全県に展開するためのプラットフォーム

問合せ先

静岡県経済産業部商工業局地域産業課商業まちづくり班
〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号
TEL/054-221-3344 FAX/054-221-5002 E-mail/mati@pref.shizuoka.lg.jp

提供日 2025/08/20
タイトル 県内大学生がしずおかの食を学ぶ！
「魅力ある食と地域づくり」講座を開催します！
担当 経済産業部 産業革新局マーケティング課
連絡先 食の魅力創造班
TEL 054-221-3713



県内大学生がしずおかの食を学ぶ！
「魅力ある食と地域づくり」講座を開催します！

1 要旨

静岡県では、多彩で高品質な食材と文化・観光資源を活用し、国内外からの誘客促進と地域の魅力向上を担う人材育成のため、公益社団法人ふじのくに地域・大学コンソーシアムとの単位互換協定校の学生を対象に、「ふじのくに学」内で、「魅力ある食と地域づくり」をテーマとした講座を開催します。

2 実施日・内容等 ※詳細は別添資料の時間割を御覧ください。

実施日	内容	会場
8月25日 (月)	【講義】 ガストロノミー・ツーリズム概論、地域の食とツーリズム、世界の先進事例比較等	静岡県立大学草薙キャンパス 2107室（一般教育棟1階） （静岡市駿河区谷田52-1）
8月26日 (火)	【講義】 静岡の食文化（自然薯）、食と観光を結びつける取組	静岡県立大学草薙キャンパス 2107室（一般教育棟1階） （静岡市駿河区谷田52-1）
8月28日 (木)	【フィールドワーク】 1：マルサ村松商店（農業） 2：加茂農園（農業） 3：株式会社海老仙（水産業）	1：浜松市中央区馬郡町4508 2：浜松市中央区雄踏町宇布見9885-2 3：浜松市中央区雄踏町宇布見8962-5
8月29日 (金)	【講義】 西部地域の食による地域活性化の取組 ○グループワーク・発表	浜松市市民協働センター（はまこら） （浜松市中央区中央1-13）

※悪天候等の場合、9月4日・5日・8日・9日の実施に変更する場合があります。

○昨年度の講座実施の様子（左：フィールドワーク、右：グループワーク）



3 参加者

静岡大学、常葉大学、静岡産業大学、静岡理工科大学 30人

4 問合せ先

公益社団法人ふじのくに地域・大学コンソーシアム事務局
電話 054-249-1818
ウェブサイト <https://www.fujinokuni-consortium.or.jp/>
取材を希望される場合は、前日までに担当者（秋山：090-6205-8457）宛に御連絡ください。

提供日 2025/08/20

タイトル 【取材依頼】8/31は野菜の日。静岡県民健康寿命延伸キャンペーン（野菜マシマシ）報告会～産学官連携により県民の野菜摂取増を応援！～

担当 健康福祉部 健康局健康政策課

連絡先 健康企画班

TEL 054-221-2336



(要旨)

本県の健康課題として「脳卒中による死亡が多い」ことがあり、脳卒中の要因の一つである高血圧対策が重要である。その対策の一つとして、血圧上昇に関与するナトリウムの尿中への排泄を促すカリウムを多く含む野菜の摂取量増加を目指し、産学官連携により、自然と野菜を摂ることのできる環境づくりに取り組んでいる。

この環境づくりについて、エスエスケイフーズ株式会社と令和4年度より、県と協働して野菜摂取量増加に向けて取り組んできた。4年目となる本年は新たに9月から県民健康寿命延伸キャンペーンを実施する。

同社が、健康福祉部長を訪問し、今までの成果報告や今後の取り組み等について報告する。

(内容)

1 キャンペーンの概要

項目	内容
期間	令和7年9月1日(月)～9月30日(火)
内容	<ul style="list-style-type: none">・スーパーマーケット・ドラッグストア等店舗問わず、エスエスケイフーズの商品を500円以上購入した方から抽選でA賞として100名に「しあわせ野菜畑 有機野菜セット」野菜セットを、B賞として静岡大学名誉教授糠谷明氏が代表を務める静岡アグリビジネス研究所におけるトマト収穫体験+SSKフーズ藤枝工場ご招待プレゼント。・県と協働した取組のため、キャンペーン関連ポスター等に県の生きがいと健康づくりのイメージキャラクター「ちゃっぴー」を使用しメッセージを発信。

2 報告会の内容

項目	内容
日時	令和7年8月25日(月) 午後1時15分～午後1時45分
場所	健康福祉部長室(静岡県庁西館3階)
出席者	エスエスケイフーズ(株) 静岡支店長 藤原 志朗(ふじわらしろう)氏 家庭用営業課 三浦 広泰(みうら ひろやす)氏 静岡県健康福祉部 部長 青山 秀徳(あおやま ひでのり) 部長代理 高須 徹也(たかす てつや) 健康局長 宮田 英和(みやた ひでかず)
内容	<ul style="list-style-type: none">・エスエスケイフーズから今までの成果報告や今後の取り組みについて報告(キャンペーン展開による効果(売上げ、顧客の反応等)、顧客からの「野菜摂取に関する意見」等)・県から挨拶・懇談・写真撮影

提供日 2025/08/20
タイトル 参加者募集！9/6（土）に富士市内で海岸清掃イベントを開催します
担当 暮らし・環境部 環境局廃棄物リサイクル課
連絡先 資源循環班
TEL 054-221-2426



参加者募集！9/6(土)に富士市内で海岸清掃イベントを開催します
～美しく豊かな海を次世代に引き継ぐために～

1 目的・趣旨

プラスチックごみの海への流出を防ぐため、県が展開する海洋プラスチックごみ防止「6R県民運動」の一環として、海岸清掃イベントを民間団体と共同で開催します。

2 概要

(1) 日時

令和7年9月6日(土) 午前9時～午前10時40分

(2) 場所

集合場所: 富士マリナプール(富士市田中新田275-9)

清掃場所: 富士市田中新田付近の海岸(富士マリナプールから徒歩数分)

(3) 主催等

主催: 静岡県、(一財)セブン-イレブン記念財団

協力: 山梨県、富士市、認定NPO法人富士山クラブ

(4) 参加者

県民運動に賛同する県民、企業、団体関係者 150人程度(事前申込制、先着順)

行政関係(県暮らし・環境部部長代理、環境局長 ほか)

(5) スケジュール(予定)

8:30 受付開始

9:00 開会式

9:25 環境教育・清掃開始(海岸でのごみ拾い)

10:25 清掃終了、記念撮影

10:30 閉会式

10:40 解散

(6) 申込方法

・専用の応募フォームよりお申込ください。(参加費無料)

応募フォーム: <https://forms.gle/CFGBESRrtTCiGvPP7>

・申込期限 令和7年9月3日(水)

(7) その他

・悪天候の場合は中止とし、前日の午後4時までにウェブサイト等でお知らせします。

https://r-kurashi.jp/shizuokaken_6R/report/6rseisouevent20250906.html

3 取材対応

当日取材していただける場合は、9月5日(金)午後3時までに県廃棄物リサイクル課まで御連絡ください。【054-221-2426】

提供日 2025/08/20
タイトル 第1回県犯罪被害者等支援推進協議会の開催
担当 暮らし・環境部 県民生活局暮らし交通安全課
連絡先 暮らし安全班
TEL 054-221-3714



途切れのない犯罪被害者等支援を行うため
新たに「静岡県犯罪被害者等支援推進協議会」を設置
第1回 代表者会議を開催します。

静岡県犯罪被害者等支援条例の知事部局への移管に併せて、途切れのない犯罪被害者等支援を推進するため、新たに県全体の推進組織「静岡県犯罪被害者等支援推進協議会」を設置しました。

各機関の担当部署の代表者が共通認識をもち、連携した支援が実施できるよう、第1回代表者会議を次のとおり開催します。

- 日時
令和7年8月25日(月) 午後1時30分～午後4時
- 場所
県庁西館4階 第一会議室AB
- 内容
(1) 挨拶(暮らし・環境部長)
(2) 行政説明
・警察相談課「警察による支援 現状と課題」
・暮らし交通安全課「県における犯罪被害者等支援」
(3) 講演
演題 『途切れのない犯罪被害者等支援の提供体制について』
－最近の国の動きを踏まえて－
講師 伊藤 富士江氏
・元上智大学教授、元(国)犯罪被害者等施策推進会議専門委員
・(国)地方における途切れのない支援の提供体制の強化に関する有識者
検討会・座長
- 出席者(予定)
県犯罪被害者等支援推進協議会の構成団体(担当部署の代表者)
・国(検察庁、国土交通省、海上保安庁、静岡刑務所、保護観察所等)
・県警、県、市町
・静岡犯罪被害者支援センター、県医師会、県産婦人科医会、県弁護士会
県司法書士会、法テラス静岡、県公認心理師協会 等
- 取材に際してのお願い
取材を希望される場合は、8月25日(月)午前10時までに、暮らし交通安全課までご連絡ください。

提供日 2025/08/20
タイトル 令和7年度静岡県総合防災訓練（本部運営訓練）
の実施
担当 危機管理部 危機対策課
連絡先 対策班
TEL 054-221-3601



令和7年度静岡県総合防災訓練(本部運営訓練)の実施 南海トラフ地震を想定した防災訓練を全庁体制で実施します！

1 目的

大規模地震が発生した場合を想定した本部運営訓練を実施し、地域防災計画等に基づき県が実施する災害応急対策の習熟・検証を図るとともに、国、応援県、市町及び防災関係機関との連携を一層強化することにより、広域災害にも対応できる体制の構築を目指す。

2 重点項目

- ・本部、方面本部及び市町等の連携強化
- ・南海トラフ地震発生時の「即時応援県等」との連携確認
- ・能登半島地震における教訓への対応
- ・「南海トラフ地震における静岡県広域受援計画」の検証

3 日時

令和7年8月27日(水)午前8時30分から正午まで

4 場所

- ・災害対策本部：県庁 別館5階危機管理センター
- ・本部員会議：県庁 別館9階特別第一会議室

5 参加機関

- ・国、富山県、岩手県、仙台市、県（全部局）、県教育委員会、市町、防災関係機関（自衛隊・県警・消防・海上保安庁・ライフライン各社等）、全国災害ボランティア支援団体ネットワーク（JVOAD）ほか

6 想定

・発災後、24時間を経過した想定で訓練を開始。
・8月26日(火)午前8時30分、南海トラフ沿いで巨大地震が発生。県内では震度7～6弱を観測し、建物倒壊や地盤の液状化、火災、孤立集落等が発生。間もなく大津波が襲来し、沿岸部で著しい被害を受ける。県、市町は直ちに災害対策本部を設置。被害情報の収集を継続するとともに、国、富山県、防災機関（警察災害派遣隊、緊急消防援助隊、自衛隊等）と応急対策の検討・調整を実施する。

7 主な訓練内容

- (1) 静岡県航空偵察実施マニュアルに基づく航空偵察
- (2) 緊急輸送ルートの設定及び道路啓開業務手順の確認
- (3) 警察災害派遣隊、緊急消防援助隊、自衛隊等の受入れ調整及び必要な情報共有・支援要請の実施
- (4) 即時応援県である富山県からの応援隊の受入れや展開の手順確認
- (5) 負傷者の搬送先・搬送方法の選定
- (6) 広域物資輸送拠点開設及び国によるプッシュ型支援物資の受入手順の確認
- (7) 行政受援（自治体応援職員・応急対策職員）の手順確認
- (8) 重要施設の燃料需要の取りまとめ、燃料確保のための手続き
- (9) 本部・方面本部・市町が連携し、実災害時に即した業務フロー（各種情報（被害情報・支援要請）の収集・処理手順等）の確認
- (10) 市町情報収集要員及び市町支援機動班の派遣並びに現地の被害情報等の収集、伝達
- (11) 被災者支援に向けた発災初期の情報収集体制の確認
- (12) 民間企業や関係団体等と締結している災害時応急対策協定について、協定内容の実効性を高めるため、応援要請手順や想定要請時期、連絡体制を確認

8 タイムスケジュール

- ・別紙1のとおり

9 取材に関するお願い

- ・別紙2のとおり

提供日 2025/08/20
タイトル Jアラートの全国一斉情報伝達試験（第2回）の結果
担当 危機管理部 危機政策課
連絡先 調整班
TEL 054-221-3512



Jアラートの全国一斉情報伝達試験を実施しました

1 要旨

本日（8月20日）、全国瞬時警報システム（Jアラート）の今年度2回目の全国一斉情報伝達試験を実施しました。試験では、県及び県内全35市町が試験情報を受信し、市町は防災行政無線等により住民へ情報伝達を実施しました。

2 実施日時

令和7年8月20日（水）午前11時00分

3 結果

以下のとおり受信確認及び住民への情報伝達を行った。

(1) 県及び市町における受信確認

県及び県内35市町は、内閣官房からJアラート端末へ配信された試験情報を正常に受信したことを確認した。

(2) 住民への情報伝達

県内35市町は、試験情報をJアラートと連動する防災行政無線の屋外スピーカー等で情報伝達した他、下表の情報伝達手段を用いて住民へ伝達を行った。

情報伝達手段	実施機関
同報系防災行政無線又は そのほかの無線 (屋外スピーカー、戸別受信機等)	県内全35市町
FM放送を活用した同報系システム (屋内受信機)	熱海市、伊東市
ケーブルテレビ網を活用した 情報伝達システム (屋内受信機)	伊東市
登録制メール配信	沼津市、三島市、伊東市、富士市、磐田市、 焼津市、掛川市、御殿場市、袋井市、 下田市、湖西市、御前崎市、伊豆の国市、 南伊豆町、西伊豆町、函南町、小山町、吉田町
SNS(LINE)	三島市、伊東市、富士市、磐田市、焼津市、 掛川市、袋井市、湖西市、御前崎市、 伊豆の国市、南伊豆町、西伊豆町、函南町、 清水町、吉田町
SNS(Facebook)	伊東市、湖西市
SNS(X(旧Twitter))	伊東市、湖西市、御前崎市
テレビ・プッシュシステムによる情報伝達	伊東市
防災アプリの活用	沼津市、富士市、御前崎市
館内放送	三島市、牧之原市、南伊豆町、函南町
ホームページ	伊東市、掛川市、下田市、湖西市、御前崎市、 伊豆の国市、南伊豆町、松崎町
防災ラジオ	函南町、吉田町

提供日 2025/08/20
タイトル 静岡県多文化共生シンボルマークWeb投票受付中！
担当 企画部 多文化共生課
連絡先 多文化共生班
TEL 054-221-3316



1 概要

静岡県は、2025年に新たに多文化共生月間(Shizuoka Intercultural Month)を設け、「日本一の多文化共生県」を目指して取組を展開していきます。月間の設定に合わせて、静岡県の「多文化共生シンボルマーク」を募集した結果、静岡県にゆかりのある方から278件の応募がありました。1次審査・2次審査を通過した3点を最終候補作品として、Web投票を実施し、採用作品を1点を決定します。採用作品は月間イベントの周知のほか、今後の県多文化共生事業のPRに幅広く活用していく予定です。

2 多文化共生シンボルのテーマ

国籍や文化、年齢を超えて皆が一緒に創る新しい「多文化共生県」

3 投票締切

2025年9月21日(日)

4 投票方法

以下の投票フォームから投票をお願いします。
<https://forms.gle/TpU5S854zmoaf6FG9>

※ 県多文化共生課のページのリンクからも投票できます。

「静岡県多文化共生課」で検索

※ 投票は1人1票です。どなたでも投票できます。

5 結果発表

2025年9月末頃(予定)に県HP等で発表

6 問合せ先

静岡県企画部多文化共生課
電話: 054-221-3316
メール: tabunka@pref.shizuoka.lg.jp



静岡県の推計人口

(令和7年8月1日現在)

県推計人口 前月比 1,075 人の減少

1 概要

令和7年8月1日現在の静岡県の人口は、**3,495,439人** となり、前月と比べ、**1,075人の減少**となった。

内訳をみると、自然動態が 2,032人の減少（出生 1,566人、死亡 3,598人）、社会動態は 957人の増加（転入 10,692人、転出 9,735人）となっている。

2 人口と世帯の推移

(単位：人・世帯)

年月日	区分	人口（日本人・外国人）及び世帯数				前5年間、前1か月間の増減数		
		総数	男	女	世帯数	純増減	自然動態	社会動態
S50. 10. 1		3,308,799	1,627,797	1,681,002	913,806	-	-	-
55. 10. 1		3,446,804	1,695,778	1,751,026	969,904	138,005	-	-
60. 10. 1		3,574,692	1,759,455	1,815,237	1,033,037	127,888	-	-
H 2. 10. 1		3,670,840	1,808,951	1,861,889	1,117,693	96,148	5年間の増減	
7. 10. 1		3,737,689	1,841,947	1,895,742	1,204,189	66,849	-	-
12. 10. 1		3,767,393	1,857,031	1,910,362	1,280,984	29,704	-	-
17. 10. 1		3,792,377	1,868,458	1,923,919	1,353,578	24,984	-	-
22. 10. 1		3,765,007	1,853,952	1,911,055	1,399,140	▲ 27,370	-	-
27. 10. 1		3,700,305	1,820,993	1,879,312	1,429,600	▲ 64,702	-	-
R 2. 10. 1	確定値	3,633,202	1,791,118	1,842,084	1,483,472	▲ 67,103	令和2年国勢調査人口等基本集計	
R 6. 8. 1		3,528,727	1,739,760	1,788,967	1,526,028	▲ 1,435	▲ 2,349	914
R 6. 9. 1		3,526,445	1,738,680	1,787,765	1,526,364	▲ 2,282	▲ 2,321	39
R 6. 10. 1		3,524,160	1,737,576	1,786,584	1,526,665	▲ 2,285	▲ 2,441	156
R 6. 11. 1		3,522,650	1,736,794	1,785,856	1,527,356	▲ 1,510	▲ 2,335	825
R 6. 12. 1		3,520,616	1,735,776	1,784,840	1,527,570	▲ 2,034	▲ 2,410	376
R 7. 1. 1		3,517,385	1,734,092	1,783,293	1,527,176	▲ 3,231	▲ 2,957	▲ 274
R 7. 2. 1		3,512,856	1,731,704	1,781,152	1,526,084	▲ 4,529	▲ 4,703	174
R 7. 3. 1		3,509,835	1,730,276	1,779,559	1,526,308	▲ 3,021	▲ 3,374	353
R 7. 4. 1		3,500,986	1,725,695	1,775,291	1,528,906	▲ 8,849	▲ 3,195	▲ 5,654
R 7. 5. 1		3,500,113	1,725,570	1,774,543	1,532,782	▲ 873	▲ 2,566	1,693
R 7. 6. 1		3,498,440	1,724,875	1,773,565	1,533,709	▲ 1,673	▲ 2,196	523
R 7. 7. 1		3,496,514	1,723,832	1,772,682	1,534,182	▲ 1,926	▲ 1,951	25
R 7. 8. 1		3,495,439	1,723,475	1,771,964	1,535,300	▲ 1,075	▲ 2,032	957

- (注1) 「R2. 10. 1」以前の人口は、国勢調査の人口等基本集計（確定値）である。なお、国勢調査欄の純増減は前回国勢調査からの純増減であり、この期間の人口動態の累計とは異なる。
- (注2) 「R6. 8. 1」以降の人口は、令和2年国勢調査の人口等基本集計（確定値）をもとに住民基本台帳に基づく移動数を加減して算出したものである。
- (注3) 社会動態は、各市区町の転入転出（政令市の区相互の移動を含む）の人数を合計したものである。

3 自然・社会動態の推移

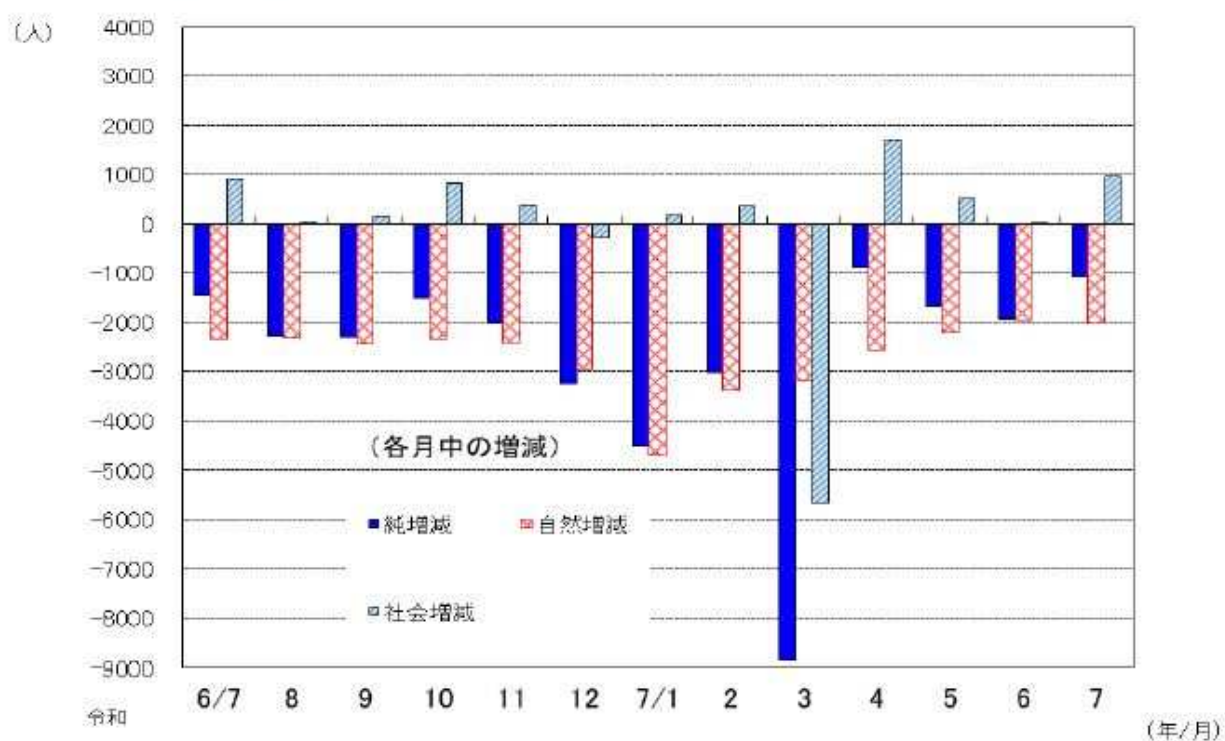
令和7年7月中の自然動態（出生、死亡）は2,032人の減少で、社会動態（転入、転出）は、957人の増加となった。

(1) 自然・社会動態の内訳表

(単位：人)

7月1日現在推計人口	3,496,514	自然動態		社会動態	
増加 (A+a)	12,258	出生(A)	1,566	転入(a)	10,692
減少 (B+b)	13,333	死亡(B)	3,598	転出(b)	9,735
8月1日現在推計人口	3,495,439	自然増減 (A-B)	▲ 2,032	社会増減 (a-b)	957

(2) 各月中の増減図



4 市町別人口

前月と比べ、人口が増加した市町は清水町（44人増）など9市町、減少した市町は静岡市（422人減）など25市町、下田市で同数であった。

人口上位5市町					増減5市町						
順位	市	(人)	順位	町	(人)	順位	市町	増加数(人)	順位	市町	減少数(人)
1	浜松市	769,844	1	長泉町	43,243	1	清水町	44	1	静岡市	422
2	静岡市	667,459	2	函南町	35,258	2	御殿場市	40	2	浜松市	144
3	富士市	238,233	3	清水町	31,048	3	富士市	24	3	藤枝市	104
4	沼津市	180,013	4	吉田町	28,111	4	熱海市	14	4	湖西市	72
5	磐田市	161,822	5	小山町	17,151	5	長泉町	9	5	三島市	60

自然動態増減5市町					社会動態増減5市町						
順位	市町	増加数(人)	順位	市町	減少数(人)	順位	市町	増加数(人)	順位	市町	減少数(人)
1	長泉町	5	1	静岡市	377	1	浜松市	221	1	静岡市	45
-	-	-	2	浜松市	365	2	富士市	150	2	湖西市	37
-	-	-	3	沼津市	128	3	沼津市	93	3	藤枝市	32
-	-	-	4	富士市	126	4	伊東市	87	4	菊川市	30
-	-	-	5	三島市	85	5	御殿場市	84	5	松崎町	14
-	-	-	5	伊東市	85	※社会動態は24市町で増加、11市町で減少					

推計人口についてのお問い合わせは、統計活用課人口就業班まで
 TEL 054-221-2995 (直通)
 統計センターしずおか <https://toukei.pref.shizuoka.jp/chosa/02-030/index.html>

提供日 2025/08/21
タイトル 文化部全国大会上位入賞者による教育長表敬訪問
担当 教育委員会 高校教育課
連絡先 指導第2班
TEL 054-221-3146



第49回全国高等学校総合文化祭(かがわ総文祭2025)等の文化部活動全国大会における上位入賞者が教育長を表敬訪問します。

- 1 日時
令和7年8月22日(金)午後2時から3時まで
- 2 会場
県庁別館21階展望ロビー
- 3 次第
 - (1) 開会
 - (2) 各校からの受賞報告
 - (3) 教育長お祝いのことば
 - (4) 閉会※閉会后記念撮影
- 4 訪問者(12人)
 - 「第49回全国高等学校総合文化祭(かがわ総文祭2025)」
 - ・美術・工芸部門において奨励賞
県立伊豆伊東高等学校美術部 中村さん 秋山颯貴教諭
 - ・囲碁部門男子個人において第3位
県立浜松工業高等学校定時制 平野さん 佐原康之教諭
 - ・放送朗読部門において優秀賞
浜松学芸高等学校放送部 柳田さん 小出将吾教諭
 - 「令和7年度第20回全国高等学校ARDF競技大会」
 - ・クラシック競技女子個人において優勝
県立静岡高等学校工学部 浅原さん 坂野哲也教頭
 - 「令和7年度高等学校社会科学・郷土研究発表栃木大会」
 - ・歴史考古部門において優良賞
県立浜名高等学校史学部 澤木さん
坪井さん
法月さん 中村勝芳教諭

静岡県教育委員会

提供日 2025/08/21
タイトル 県議会議員と大学生との意見交換会の開催（取材案内）
担当 議会事務局 政策調査課
連絡先
TEL 054-221-2559



県議会議員と大学生との意見交換会を開催します。（取材案内）
若者の政治への関心を高めるとともに、県議会を身近に感じてもらうため、県議会議員が大学生と意見交換を行います。

日時	会場	出席者等	
		大学・テーマ	議員
8月29日 (金) 14時30分～ 15時40分	静岡県立 大学 小鹿キャン パス 教育棟2階 252講義室 (静岡市駿河区 小鹿2丁目2- 1)	静岡県立大学 看護学部	杉本 好重議員（自改） 良知 駿一議員（ふ県）
		地域の高齢者が安全・安心な生活を営むために「大学発ベンチャー株式会社なまけもの」が担えること	

提供日 2025/08/21
タイトル 【取材依頼】8月はひと味違う！工科短期大学校
オープンキャンパスの御案内
担当 経済産業部 工科短期大学校学務課
連絡先 静岡キャンパス学務課
TEL 054-345-2032



【8月はひと味違う！】
静岡キャンパスで初めて「授業見学会」を開催！！
～県立工科短期大学校8月のオープンキャンパスのお知らせ～

本校は、「現場に立って、自ら考え、行動できる人材を育成」を基本理念とし、高度なものづくり人材を育成しています。

8月のオープンキャンパスでは、生の授業の雰囲気を感じていただけるよう、静岡キャンパス限定で、初めて「授業見学会」を開催します。

- 開催会場・日時
【静岡キャンパス（静岡市清水区楠160）】令和7年8月26日（火）10時～、13時～
※2部制、所要時間：2時間程度
- 対象者
本校の見学を希望される方、進学検討をされている方及びその保護者
- 内容
学校紹介、授業見学、授業体験、進路や進学に関する個別相談
- 問合せ先
静岡キャンパス学務課（054-345-2032）
- 今後の予定

	静岡キャンパス	沼津キャンパス
日時	令和7年9月13日（土）10時～	令和7年9月20日（土）10時～
	令和7年11月8日（土）10時～	令和7年11月15日（土）10時～
	令和8年1月31日（土）10時～	令和8年1月24日（土）10時～
	令和8年3月14日（土）10時～	令和8年3月18日（水）10時～

※申込方法
パソコン・スマートフォンから本校Webサイトにアクセスし申し込み
申込ページ <https://scot.ac.jp/opencampus/>

【参考】静岡県立工科短期大学校の概要
グローバル化や科学技術の進展による大きな変化に対応できる人材を育成するため、清水・沼津技術専門校の教育内容を高度化し、令和3年4月に開校しました。
静岡キャンパス（3学科）：機械・制御技術科、電気技術科、建築設備科
沼津キャンパス（3学科）：機械・生産技術科、電子情報技術科、情報技術科

提供日 2025/08/21
タイトル 補助事業の採択結果！お茶の需要に応じた生産構造への転換の取組
担当 経済産業部 農業局お茶振興課
連絡先 お茶振興班
TEL 054-221-3297



補助事業の採択結果！お茶の需要に応じた
生産構造への転換に取り組む計画を6件採択

(趣旨)

県では、生産者や茶商、観光業者、大学・研究機関などの異業種連携による茶業のオープンイノベーション「ChaOIプロジェクト(チャオーペンイノベーションプロジェクト)」に取り組んでいます。

このたび、ドリンク需要に応じた生産構造の転換支援事業、高付加価値茶生産への転換支援事業において7件の応募があり、審査の結果、新規で6件を採択しました。

本事業を通じて、ChaOIフォーラム会員によるオープンイノベーションを促進し、本県茶業の振興につなげていきます。

□今回採択した事業計画

ドリンク需要に応じた生産構造の転換支援事業:3件

事業実施主体	代表者	所在地	事業計画内容
菊川南部地域活性化コンソーシアム	株式会社堀川園	菊川市	茶園管理の効率化によるドリンク原料茶生産拡大
ヤマチョウコンソーシアム	有限会社ヤマチョウ	牧之原市	生産の安定のための防除機導入
エコグリーンコンソーシアム	農事組合法人エコグリーン勝間田	牧之原市	新型蒸機での収量品質確保による契約栽培の拡大

高付加価値茶生産への転換支援事業:3件

事業実施主体	代表者	所在地	事業計画内容
MK茶園管理コンソーシアム	片山製茶工場有限会社	菊川市	土づくりと被覆栽培による付加価値向上
村上園&MOA有機茶生産拡大コンソーシアム	ヤマゴ村上園	静岡市	一番茶、秋冬番茶における荒茶製造の品質向上及び効率化
富士山発酵茶チャイコンソーシアム	株式会社勝又製茶	御殿場市	紅茶等の安定生産のための萎凋機・水乾機の整備

□ChaOIプロジェクト推進事業費補助金の概要

支援メニュー	事業実施主体	内容	補助率	補助金上限額
1 新商品開発支援事業	ChaOIフォーラム会員2者以上によるコンソーシアム(県内茶業者が1者以上含まれること)	・マーケット、嗜好調査 ・成分分析、新商品試作 ・新商品開発に必要な試験研究	新商品開発: 1/2以内 試験研究: 2/3以内	新商品開発: 500万円 試験研究: 1,000万円
2 販路開拓支援事業		・茶をテーマとした観光商品開発 ・飲食業等と連携した試飲実施 ・ECサイトの構築やWebコンテンツの制作	1/2以内	300万円
3 複合作物のスタートアップ支援事業	ChaOIフォーラム会員である県内の茶業者	・茶園跡地での茶以外の複合作物の導入に必要な取組	1/2以内	150万円
4 ドリンク需要に応じた生産構造の転換支援事業	ChaOIフォーラム会員2者以上によるコンソーシアム(事業実施者は県内茶業者に限る)	・ドリンク原料茶向け生産体制への転換に要する施設整備、認証取得	1/3以内	750万円
5 高付加価値茶生産への転換支援事業		・高付加価値茶生産体制への転換に要する施設整備	1/3以内	750万円

□公募期間

区分	開始	中間締切	締切	備考
支援メニュー1、2、3の事業	令和7年 4月1日(火)	令和7年 4月8日(火)	令和7年 5月9日(金)	中間締切に申請できる事業は、季節性が重要視され早期の事業着手が必要な事業に限る。
支援メニュー4、5の事業	令和7年 5月12日(月)	—	令和7年 6月30日(月)	—

○ChaOIプロジェクト

異業種が持つ技術やノウハウを組み合わせた革新的な商品や新しい利用方法の開発を促進することにより、静岡茶の新たな価値の創造と需要の創出を図るプロジェクト

○ChaOIフォーラム

官民の総力を結集して本県茶業を再生するため、生産者、茶商、加工業者、飲料・食品・機械メーカー、大学・研究機関、関係団体などで構成されるプラットフォーム

□問い合わせ先

静岡県経済産業部農業局お茶振興課
TEL:054-221-3297

提供日 2025/08/21
タイトル 価格転嫁の成功に導く！中小企業のための「価格交渉支援セミナー」を開催します
担当 経済産業部 商工業局地域産業課
連絡先 地域産業班 勝俣
TEL 054-221-2812



価格転嫁の成功に導く！中小企業のための「価格交渉支援セミナー」を開催します

静岡県では、（公財）静岡県産業振興財団と連携し、「価格交渉促進月間」にあわせて、県内中小企業の皆様を対象に「価格交渉支援セミナー」を開催します。

関東経済産業局、中小企業基盤整備機構、静岡県よろず支援拠点の専門家を講師に迎え、国の最新施策や現場での事例を交えながら、商談時にすぐ使える交渉の実践ポイントを御紹介します。

1 日時・会場

令和7年9月11日（木）13時30分～16時30分
静岡県産業経済会館 3階 特別会議室（静岡市葵区追手町44-1）
※ZOOMによるオンライン配信併用

2 内容

- ・適切な価格転嫁に向けた国の取組について（関東経済産業局）
- ・価格転嫁検討ツール「儲かる経営キツク君」紹介（中小企業基盤整備機構）
- ・成功事例から学ぶ、値上げ・値決めのポイント（静岡県よろず支援拠点）
- ・個別相談、名刺交換（リアル会場のみ）

3 受講対象者

静岡県内に本社または主たる事業所のある中小企業等

4 受講申込方法

（公財）静岡県産業振興財団ホームページを御確認ください。
https://www.ric-shizuoka.or.jp/news/news_1062.html

5 問合せ

公益財団法人 静岡県産業振興財団 取引支援チーム
静岡市葵区追手町44-1 静岡県産業経済会館 4階
TEL：054-273-4433 E-mail：torihiki@ric-shizuoka.or.jp
※当日取材いただける場合は、事前に上記連絡先まで御連絡ください

提供日 2025/08/21
タイトル 障害者施策推進と障害者差別解消支援に関する協議会を開催します
担当 健康福祉部 障害者支援局障害者政策課
連絡先 障害者政策班
TEL 054-221-3599



障害者施策推進と障害者差別解消支援に関する協議会を開催します

(要旨)

今年度第1回静岡県障害者施策推進協議会及び第1回静岡県障害者差別解消支援協議会を下記のとおり開催します。

(概要)

1 日時

令和7年8月28日(木) 午後1時30分から3時30分まで
※障害者施策推進協議会と障害者差別解消支援協議会を合同で開催します。

2 場所

障害者働く幸せ創出センター会議室(静岡市葵区呉服町2-1-5 5風来館4階)

3 議題

(1) 協議事項

第6次静岡県障害者計画の策定について
・令和6年度静岡県障害のある方の実態調査の結果
・ふじのくに障害者しあわせプランの進捗状況
・第6次静岡県障害者計画の骨子案

(2) 報告事項

・障害のある人の工賃向上に向けた民間事業者の取組促進
・東京2025デフリンピック開催に向けた本県の取組
・静岡県障害者差別解消条例の施行状況

4 会議の公開

(1) 傍聴定員 5人

(2) 傍聴手続

会議の傍聴を希望される方は、上記開催時刻の5分前までに、受付で氏名、住所を記載し、事務局の指示に従って会場に入室してください。傍聴の受付は、当日午後1時15分から先着順で行います。定員になり次第、受付を終了します。

5 問い合わせ先

静岡県健康福祉部 障害者政策課 障害者政策班
電話番号 054-221-3599
FAX番号 054-221-3267
電子メール shougai-seisaku@pref.shizuoka.lg.jp

(静岡県障害者施策推進協議会)

障害者基本法及び静岡県障害者施策推進協議会条例に基づき設置された協議会で、障害当事者・保護者、学識経験者、障害福祉関連事業者等14人の委員により構成され、障害のある人に関する施策の総合的・計画的な推進等について調査・審議等を行う機関です。

(静岡県障害者差別解消支援協議会)

障害者差別解消法及び静岡県障害者差別解消条例に基づき設置された協議会で、学識経験者、事業者、関係団体代表者、関係機関等17人の委員により構成され、障害者差別解消に関する事項の協議等を行う機関です。

提供日 2025/08/21
タイトル 清水駅前銀座で開催されるパラスポーツ体験イベントに静岡県ゆかりのパラアスリートが出演します！
担当 スポーツ・文化観光部 スポーツ振興課
連絡先 生涯・パラスポーツ班
TEL 054-221-3375



清水駅前銀座で開催されるパラスポーツ体験イベントに静岡県ゆかりのパラアスリートが出演!!

1 概要

清水駅前銀座商店街アーケードで開催されるパラスポーツ体験イベントに、静岡県ゆかりのパラアスリートである、若山英史選手(車いすラグビー)、稲葉将選手(パラ馬術)、イベント共催企業の所属アスリートである田中司選手(視覚障害者柔道)が出演し、トークショーや参加者との交流を通じてパラスポーツの魅力を発信します！

2 パラスポーツ体験フェスについて

項目	内容
日時	令和7年8月30日(土)10:00~16:00
場所	清水駅前銀座商店街アーケード内(体験ブース)、清水クロス(トークショー)
運営体制	主催/静岡スポーツ共創プロジェクト(清水クロス) 共催/三井住友海上火災保険(株) 後援/静岡県、静岡市、清水駅前銀座商店街振興組合 協力/有限責任監査法人トーマツ
出演者	【静岡県ゆかりのパラアスリート(静岡県パラスポーツ応援隊)】 ・若山 英史 選手(パリパラリンピック・車いすラグビー金メダリスト・沼津市出身) ・稲葉 将 選手(パリパラリンピック・パラ馬術入賞・昨年まで静岡市拠点に活動) 【共催企業:三井住友海上火災保険所属パラアスリート】 ・田中 司 選手(視覚障害者柔道) 【司会】 ・小沼みのり
実施内容	・各種パラスポーツ体験 (10:00~16:00) ・パラアスリートトークショー (14:20~15:30) ・親子ポッチャ大会(試合:13:00~14:00、表彰式:14:00~14:10) ※若山選手、稲葉選手はトークショーのみ出演

※イベント詳細は、別添のイベント告知チラシをご参照ください

3 問合せ

パラスポーツ体験フェスに関する問合せは下記主催者連絡先に御連絡ください。

主催者連絡先 担当:牧田 電話:090-8335-8721 メール:yusuke-m@shimizucross.com

静岡県パラスポーツ応援隊に関する問合せは下記県担当まで御連絡ください。

担当:生涯・パラスポーツ班 (054-221-3375)

当日連絡先(牧野):080-1580-8162(公用)

(参考)静岡県パラスポーツ応援隊とは

・静岡県ゆかりのパラリンピアンを隊員として任命し、特別支援学校等への出前授業や、民間企業・市町の実施するパラスポーツ関連イベントに派遣しています。



parafes.pdf

提供日 2025/08/21
タイトル 関東大震災/北伊豆地震
～地域で起きた地震を知り、災害に備えよう～
担当 総務部 東部地域局危機管理課
連絡先 小川
TEL 055-920-2180



関東大震災/北伊豆地震 ～地域で起きた地震を知り、災害に備えよう～

1 概要

関東大震災(1923年9月1日)を教訓に制定された「防災の日(9月1日)」の前後、8月30日から9月5日は「防災週間」です。そこで、県東部地域局では、地域で過去に起きた災害を知り「もしもの時」に備えるきっかけにもらうため、関東大震災や北伊豆地震の被害状況や当時の記録、県の防災対策について、SNSを用いた情報発信や企画展を行い防災啓発を実施します。

2 関東大震災及び北伊豆地震とは

関東大震災は1923年9月1日に相模湾北西部を震源として発生したマグニチュード7.9と推定される大地震であり、南関東を中心に甚大な被害をもたらした。死者・行方不明者は10万人を超えました。

北伊豆地震は1930年11月26日に県伊豆地方を震源として発生したマグニチュード7.3の直下型地震であり、北伊豆・田方平野・箱根を中心に大きな被害をもたらしました。

3 内容(予定)

- ・関東大震災や北伊豆地震の被害状況や当時の貴重な資料を紹介します。
- ・被害を軽減するための県の防災対策について紹介します。

4 方法

(1) 情報発信

媒体: 東部地域局 X Toubu_Shizuoka
Instagram shizuoka.pref.toubu

期間: 令和7年8月29日(金)～9月11日(木)

※ 平日毎日投稿します。

※ 気象に関する警報等が発令された場合は一時投稿を休止し、後日投稿します。

(2) 企画展

期間: 令和7年8月29日(金)～9月11日(木)(土日を除く)

場所: 静岡県東部総合庁舎本館2階 ロビー(沼津市高島本町1-3)



提供日 2025/08/21

タイトル 「県公式LINE」友だち登録でプレゼント当たるモンで。～静岡県×アース製薬コラボキャンペーン～

担当 総務部 広聴広報課

連絡先 企画報道班

TEL 054-221-2976



「県公式LINE」友だち登録でプレゼント当たるモンで。～静岡県×アース製薬コラボキャンペーン～

1 概要

アース製薬株式会社との包括連携協定に基づく取り組みの一環で、「「県公式LINE」友だち登録でプレゼント当たるモンで。静岡県×アース製薬コラボキャンペーン」と題して、「静岡県公式LINE」でアース製薬の商品が20名に当たるプレゼントキャンペーンを実施します。

2 目的

アース製薬株式会社と連携してプレゼントキャンペーンを実施することにより、県公式LINEの認知度向上及び登録者数の増加を図り、より多くの方に県政情報を届けられる体制を整えます。

3 キャンペーン内容

キャンペーンに御応募いただいた方の中から抽選で20名様にアース製薬株式会社の商品をプレゼントします。

<プレゼント内容>

賞	プレゼント概要	当選者数
A賞	モンダミン プレミアムケア ゴールドミント 1000mL	10名
B賞	ダモン リラックスミント ボトル(380mL)&スティックタイプ(12mL5本入)セット	10名

<応募期間>

令和7年8月21日(木)～9月30日(火)

<応募方法>

(1)静岡県公式LINEを友だち登録
URL: <https://lin.ee/r6aFQU4>



(2)静岡県公式LINEから送付する応募フォームから応募
※既登録者の方も応募することができます
※当選者の発表はプレゼントの発送をもって代えさせていただきます
※賞品は令和7年10月末までに発送予定です

詳細は静岡県公式HPを御確認ください。

<https://www.pref.shizuoka.jp/kensei/pr/sns/1076752.html>

提供日 2025/08/21
タイトル 令和7年度短期集中単位互換授業 毎年応募多数
の人気科目「ふじのくに学（お茶）」開講！
担当 企画部 総合教育課
連絡先 総合教育班
TEL 054-221-3764



**令和7年度 短期集中単位互換授業
毎年応募多数の人気科目「ふじのくに学（お茶）」開講！**

公益社団法人ふじのくに地域・大学コンソーシアムでは、本県の地域資源をテーマにした、短期集中単位互換授業（フィールドワークを含む）を実施しています。

9月1日（月）～4日（木）は、静岡県立大学が開設する「ふじのくに学（お茶）」が開講されます。
単位互換協定を結んでいる高等教育機関から5校（静岡県立大学、静岡大学、静岡英和学院大学、静岡産業大学、常葉大学）の学生が参加します。

1 概要

(1) 目的

植物としての茶から茶葉に加工され、消費者に届くまでの過程を知るとともに、国内外の様々なお茶を巡る情勢について学び、これからのお茶の可能性を考えます。

(2) 日時・場所等（詳細は別紙参照）

実施日	内容	会場
9月1日（月）	概論・茶文化・茶道体験	ふじのくに茶の都ミュージアム （島田市金谷富士見町3053番地の2）
9月2日（火）	実習	丸福製茶 （静岡市葵区平野2288、静岡市葵区若松町25）
9月3日（水）	お茶の生産・加工・流通・経営	静岡県立大学【一般教育棟1階2107講義室】 （静岡市駿河区谷田52-1）
9月4日（木）	マーケティング・総論	静岡県立大学【一般教育棟1階2107講義室】 （静岡市駿河区谷田52-1）

(3) 短期集中単位互換授業について

他大学の科目を履修し、在籍大学の単位として認定するもの。

現在の単位互換協定校は以下の10校です。

静岡英和学院大学、静岡県立大学、静岡産業大学、静岡大学、静岡文化芸術大学、静岡理工科大学、常葉大学、沼津工業高等専門学校、浜松学院大学、東海大学静岡キャンパス

2 お問合せ

【事業の概要】

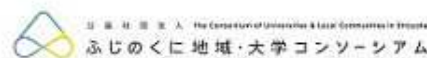
公益社団法人ふじのくに地域・大学コンソーシアム

担当 佐野

電話 054-249-1818 ※当日の連絡先 080-8265-7980

〒420-0839 静岡市葵区鷹匠3-6-1 もくせい会館2階

※取材を希望される場合、8/29（金）正午までに担当者宛て御連絡ください。



提供日 2025/08/21
タイトル 静岡県が都道府県で初めてICCに加盟しました
担当 企画部 多文化共生課
連絡先 平田
TEL 054-221-3316



静岡県が都道府県で初めて

ICC（インターカルチュラル・シティ・ネットワーク）に加盟しました

1 概要

静岡県は、インターカルチュラル（※）の理念に賛同する都市による国際的な都市間ネットワーク（ICC：インターカルチュラル・シティ・ネットワーク）に都道府県で初めて加盟しました。

今後はICCのネットワークも活用し、「日本一の多文化共生県」を目指して取組を進めます。

※インターカルチュラルとは

「外国人住民は、共に地域をつくっていくパートナーである」とポジティブに捉え、外国人のもつ文化的多様性をまち全体の活力や成長につなげる新しい都市政策の考え方。

2 加盟日

2025年8月21日（木）※知事の署名をもって加盟

3 ICC（インターカルチュラル・シティ・ネットワーク）概要

項目	内容
概要	<ul style="list-style-type: none">・2008年に欧州評議会による文化間対話白書を契機として始まったインターカルチュラルの理念に賛同する都市間のネットワーク。・2022年5月現在、趣旨に賛同する欧州内外の159都市が参加・事務局はフランスのストラスブールにあり、日本の加盟自治体は浜松市のみで、都道府県としての加盟は初・加盟都市は、専門家による政策調査、会員都市間で優れた知見や取組を共有する等の「インターカルチュラル・シティ・プログラム」を推進する。

4 問合せ先

静岡県企画部多文化共生課（静岡県庁東館3階）

〒420-8601 静岡県静岡市葵区追手町9番6号

電話：054-221-3316

メール：tabunka@pref.shizuoka.lg.jp

提供日 2025/08/21
タイトル 【時間変更】在上海日本国総領事館 総領事・大使が知事を表敬訪問します
担当 企画部 地域外交課
連絡先 海外交流班
TEL 054-221-2572



在上海日本国総領事館 総領事・大使が 知事を表敬訪問します！

1 要旨

岡田勝(おかだ・まさる)在上海日本国総領事館総領事・大使が、知事を表敬訪問する。

※時間が変更になりました(8月21日12時45分変更)

2 概要

(1)日時 令和7年8月21日(木) ~~13時05分～13時20分(15分間)~~
15時30分～

(2)場所 知事室(県庁東館5階)

(3)来訪者 在上海日本国総領事館 岡田勝総領事・大使

(4)応対者 鈴木知事

【参考】

(1)岡田総領事・大使について

- ・外務省入省後、これまでに4度、北京の在中国日本国大使館に勤務。外務省では、報道課主席事務官や総合外交政策局外交政策調整官などを歴任。
- ・令和6年9月に在上海日本国総領事・大使に就任。
- ・令和7年6月、知事の中国浙江省等訪問の際に面会。

(2)在上海日本国総領事館について

上海市の他、浙江省、江蘇省、安徽省、江西省の1市4省を管轄し、当該地域の在留邦人が、安全かつ快適に生活を送ることができることと併せて、日系企業が当該地域で事業をより展開しやすくなるよう設置されている。公館の重要性に鑑み、「総領事・大使」の呼称がつかわれている。(他には香港、ニューヨーク総領事館等)

提供日 2025/08/22
タイトル ふじのくに国際高校の国際バカロレア認定
担当 教育委員会 高校教育課
連絡先 学校づくり推進班
TEL 054-221-3147



県内公立初!! ふじのくに国際高校が国際バカロレア認定校に! 教育長に校長が認定の報告を行います

県教育委員会は国際バカロレア(International-Baccalaureate)教育の導入実現に向けて準備を進めてきましたが、本月18日、県内公立学校で初めて、また定時制としては国内で初めて、ふじのくに国際高校がIB認定校になりました。

国際バカロレアは、IB機構(本部:ジュネーブ)が提供する国際的な教育プログラムで、多様な文化の理解と尊重の精神を通じて、より良い、より平和な世界を築くことに貢献する、探究心、知識、思いやりに富んだ若者の育成を目的としています。

IB認定校ではグローバル化に対応できるスキルを身に付けた人材を育成し、最終試験で所定の成績を収めた生徒は国際的に通用する大学入学資格が授与されます。

このたび、校長が県教育長を訪問し、IB認定と今後の抱負を報告します。

●日時 令和7年8月28日(木)午後4時から(15分程度)

●場所 静岡県庁西館7階 教育長室(静岡市葵区追手町9-6)

●参加者 ・池上重弘 教育長、前澤綾子 教育部長、小野田秀生 教育監
・眺野大輔 ふじのくに国際高等学校長

●内容

- (1) IB認定証の提出
- (2) 今後のIB教育の展開について

●備考

国際バカロレア機構は、生徒の年齢に応じた教育プログラムを用意しており(※)、ふじのくに国際高校は高校生年代のディプロマ・プログラム(DP)の認定です。

※3~12歳:PYP、11~16歳:MYP、16~19歳:DP

静岡県教育委員会

提供日 2025/08/22
タイトル 県議会富士山保全・適正活用推進特別委員会 県
内視察の実施
担当 議会事務局 政策調査課
連絡先 政策調査課
TEL 054-221-2559



県議会 富士山保全・適正活用推進特別委員会の県内視察を実施します。

今年5月に設置された「富士山保全・適正活用推進特別委員会」では、これまで3回の委員会を開催し、富士山の保全・活用とオーバーツーリズム対策に関して調査を行ってきました。
今回、静岡県側の富士登山の状況を確認するために現地調査を行います。
以下の3ヶ所については、取材いただくことができます。

日時	場所
8月25日(月) 午後1時15分～午後2時15分	須走口五合目
8月25日(月) 午後4時40分～午後5時10分	御殿場口新五合目
8月26日(火) 午後2時00分～午後2時30分	富士宮口五合目

※視察時間は予定であり、交通状況により前後する可能性があります。

<参考>

視察全体の行程は別紙のとおりです。

提供日 2025/08/22
タイトル 静岡県における令和6年度末の汚水処理人口普及率
担当 交通基盤部 都市局生活排水課
連絡先 計画班
TEL 054-221-3082



『静岡県の令和6年度末の汚水処理人口普及率を公表します』

1 概要

静岡県では、良好な水環境の保全や快適な生活環境を創出するため、下水道や合併処理浄化槽などの汚水処理施設の整備を計画的に進めています。

このたび国土交通省、農林水産省及び環境省の3省から各都道府県の汚水処理人口普及率（※）が公表されるのに合わせ、県内市町毎の汚水処理人口普及率を公表します。

2 本県の汚水処理人口普及率の目標と令和6年度末実績

本県の汚水処理人口普及率は、令和5年度末の85.7%（全国36位）から令和6年度末は86.5%（全国36位）と0.8ポイント上昇し、「静岡県生活排水処理長期計画」における目標の「令和18年度の汚水処理人口普及率95%」に向けて着実に汚水処理施設の整備が進んでいます。

今後も汚水処理人口普及率を着実かつ継続的に高めていくため、引き続き効率的な下水道整備の推進と、合併処理浄化槽の普及促進に市町とともに取り組んでいきます。

汚水処理人口普及率

	令和5年度末	令和6年度末				
	汚水処理人口普及率	汚水処理人口普及率	下水道	農業集落排水施設等	合併処理浄化槽	コミュニティ・プラント
静岡県	85.7%	86.5%	66.4%	0.7%	19.1%	0.3%
全国	93.3%	93.7%	81.8%	2.3%	9.5%	0.1%

※汚水処理人口普及率：下水道、農業集落排水施設等、合併処理浄化槽、コミュニティ・プラントの汚水処理施設による整備人口の総人口に対する割合。

提供日 2025/08/22
タイトル 道路パトロールへのAIカメラの試験導入
担当 交通基盤部 道路局道路保全課
連絡先 維持舗装班
TEL 054-221-2752



道路パトロールへのAIカメラの試験導入について

県では、これまでの目視による道路パトロールに加え、AIカメラを試験的に導入し、異常箇所の抽出精度の向上を図り、速やかな修繕を行ってまいります。

1 対象路線

県管理道路全線 約2,800 km

2 試験導入開始日

令和7年8月25日（月）

3 取組内容

道路パトロール車に新たに取り付けたAIカメラ（スマートフォン）により前方画像を撮影し、AI画像解析により路面の損傷状態を検知することができるパトロール支援システムを試験導入します。

各土木事務所の全ての道路パトロール車（11台）にAIカメラを搭載し、実際の道路パトロールにおいて試行運用し、導入効果を検証します。

4 説明会の開催

本運用にあたって、以下のとおり、報道機関の皆様への説明会を開催いたします。

取材を希望される場合は、令和7年8月26日（火）17時までに、道路保全課まで電話にて御連絡ください。

■説明会の概要

日時：令和7年8月28日（木）15～16時（予定）

場所：富士総合庁舎2階201会議室（富士市本市場441-1）

内容：概要説明、パトロール車への試乗、AIカメラによる解析結果の確認

5 問合せ先

交通基盤部 道路局 道路保全課

電話 054-221-2752

提供日 2025/08/22
タイトル 令和7年度版静岡県森林共生白書を公表！～公共建築物や公共工事における県産材利用量が高水準で推移～
担当 経済産業部 森林・林業局森林計画課
連絡先 森林計画班
TEL 054-221-2613



令和7年度版静岡県森林共生白書を公表！

1 要旨

県は本日（22日）、令和7年度静岡県森林共生白書を公表しました。本白書は、昨年度に県民の皆様と共に進めた、森林との共生に関する様々なトピックスを紹介するとともに、森林・林業施策やその取組の評価を掲載しています。今年度から、文章内に埋め込まれたハイパーリンクをクリックすることで関連ページに移動することができるようになりました。本白書は下記ホームページで公表していますので、ぜひ御覧ください。

2 白書の主な内容

- 令和6年度のトピックス
 - * 花粉の少ない苗木で花粉症対策
 - * 狩猟免許取得の促進や狩猟の魅力発信
 - * 山地災害の発生状況と早期復旧
 - * 森・里・川・海のつながりを通じた環境保全の推進
 - * 森林空間を活用した「森林サービス産業」の推進
 - * 企業によるJ-クレジットの活用 ほか
- 森林との共生に取り組む人の紹介
- 令和6年度の各施策の評価と令和7年度の主な施策

3 公表ページ

<https://www.pref.shizuoka.jp/sangyoshigoto/ringyo/shinrinkeikaku/1047491/1026800.html>



4 公表日

令和7年8月22日（金）

【参考】静岡県森林共生白書とは
「静岡県森林と県民の共生に関する条例（平成18年制定）」第12条に基づき、毎年、森林の状況や森林との共生に関する施策の実施状況を取りまとめ、公表しています。
森林との共生に関する取組を県民全体で共有することで、森林への理解と取組への参加を促進し、県民が森林との共生に関する取組を評価するツールの役割を担っています。

提供日 2025/08/22
 タイトル 野生イノシシの豚熱検査結果 (8/15~8/21)
 担当 経済産業部 農業局畜産振興課
 連絡先 家畜衛生防疫班
 TEL 054-221-2709



県内における豚熱の防疫対策に関する情報(第605報)
 <野生イノシシの豚熱検査結果(8/15~8/21)結果判明分>

静岡県は、県内全域を対象に、死亡及び捕獲野生イノシシの豚熱遺伝子検査を実施しています。
 新たに検査結果が判明したのは、下表の47頭で、豚熱ウイルスの感染事例はありませんでした。
 平成30年9月以降、18,523頭(死亡390頭、捕獲18,133頭)の検査を実施し、624頭の陽性(死亡171頭、捕獲453頭)を確認しています。

番号	発見日	発見場所	捕獲・死亡	成長区分	性別	体長(cm)	体重(kg)	検査実施日	検査結果(遺伝子検査)
1	8月7日	静岡市清水区押切	捕獲	成獣	♀	100	60	8月19日	陰性
2	8月10日	静岡市清水区山原	捕獲	成獣	♂	50	20	8月15日	陰性
3	8月12日	南伊豆町青市	捕獲	成獣	♂	80	30	8月15日	陰性
4	8月12日	松崎町岩科南側	捕獲	幼獣	♂	50	5	8月15日	陰性
5	8月12日	松崎町岩科南側	捕獲	成獣	♂	90	30	8月15日	陰性
6	8月12日	牧之原市大江	捕獲	成獣	♂	80	30	8月15日	陰性
7	8月12日	藤枝市北方	捕獲	成獣	♀	110	30	8月15日	陰性
8	8月12日	藤枝市助宗	捕獲	成獣	♀	135	38	8月15日	陰性
9	8月12日	富士宮市入穴	捕獲	成獣	♀	120	80	8月15日	陰性
10	8月13日	静岡市清水区蜂ヶ谷	捕獲	成獣	♂	80	25	8月15日	陰性
11	8月13日	静岡市清水区蜂ヶ谷	捕獲	成獣	♀	50	20	8月15日	陰性
12	8月13日	牧之原市大江	捕獲	幼獣	♂	80	30	8月15日	陰性
13	8月14日	掛川市西大淵	捕獲	成獣	♀	120	80	8月18日	陰性
14	8月14日	御前崎市上朝比奈	捕獲	成獣	♀	90	20	8月18日	陰性
15	8月14日	湖西市利木	捕獲	成獣	♀	75	60	8月19日	陰性
16	8月14日	富士宮市上柚野	捕獲	成獣	♂	110	60	8月19日	陰性
17	8月15日	裾野市久根	捕獲	成獣	♂	110	50	8月19日	陰性
18	8月15日	藤枝市花倉	捕獲	成獣	♀	130	30	8月19日	陰性
19	8月15日	裾野市久根	捕獲	成獣	♀	80	30	8月19日	陰性
20	8月15日	湖西市神座	捕獲	成獣	♀	60	8	8月19日	陰性

番号	発見日	発見場所	捕獲・死亡	成長区分	性別	体長(cm)	体重(kg)	検査実施日	検査結果(遺伝子検査)
21	8月15日	南伊豆町一條	捕獲	成獣	♀	80	30	8月19日	陰性
22	8月15日	藤枝市花倉	捕獲	成獣	♀	120	22	8月19日	陰性
23	8月15日	牧之原市大江	捕獲	成獣	♂	120	65	8月19日	陰性
24	8月15日	島田市湯日	捕獲	成獣	♀	110	60	8月19日	陰性
25	8月16日	掛川市横須賀	捕獲	幼獣	♀	50	15	8月19日	陰性
26	8月16日	静岡市葵区内牧	捕獲	成獣	♀	80	25	8月19日	陰性
27	8月16日	湖西市神座	捕獲	成獣	♂	62	8	8月19日	陰性
28	8月16日	藤枝市滝沢	捕獲	成獣	♂	160	55	8月19日	陰性
29	8月16日	東伊豆町片瀬	捕獲	成獣	♀	60	30	8月19日	陰性
30	8月16日	東伊豆町片瀬	捕獲	成獣	♀	60	31	8月19日	陰性
31	8月16日	沼津市多比	捕獲	不明	♂	60	30	8月19日	陰性
32	8月16日	沼津市西野	捕獲	成獣	♂	110	50	8月20日	陰性
33	8月17日	湖西市神座	捕獲	成獣	♂	70	8	8月19日	陰性
34	8月17日	下田市相玉	捕獲	幼獣	♂	60	15	8月19日	陰性
35	8月17日	牧之原市男神	捕獲	成獣	♂	80	5	8月19日	陰性
36	8月17日	富士市大淵	捕獲	成獣	♂	100	60	8月19日	陰性
37	8月17日	東伊豆町稲取	捕獲	幼獣	♂	45	12	8月19日	陰性
38	8月17日	富士市神谷	捕獲	成獣	♀	110	60	8月20日	陰性
39	8月18日	掛川市横須賀	捕獲	成獣	♂	110	80	8月20日	陰性
40	8月18日	静岡市葵区牧ヶ谷	捕獲	成獣	♀	80	50	8月20日	陰性
41	8月18日	富士宮市西山	捕獲	成獣	♂	110	35	8月20日	陰性
42	8月18日	静岡市葵区油山	捕獲	幼獣	♂	50	5	8月21日	陰性
43	8月19日	静岡市駿河区丸子	捕獲	成獣	♀	80	35	8月21日	陰性
44	8月19日	浜松市浜名区引佐町伊平	捕獲	成獣	♀	90	40	8月21日	陰性
45	8月19日	静岡市葵区牧ヶ谷	捕獲	成獣	♂	70	40	8月21日	陰性
46	8月19日	静岡市清水区草薙	捕獲	成獣	♂	100	40	8月21日	陰性
47	8月20日	静岡市清水区柏尾	捕獲	成獣	♀	110	80	8月21日	陰性

* 過去の検査の情報は、静岡県ホームページに掲載しています。
 (ホーム > 産業・しごと > 農業 > 畜産業 > 家畜衛生に関する情報)
<https://www.pref.shizuoka.jp/sangyoshigoto/nogyo/1040479/1003362/index.html>

提供日 2025/08/22
タイトル 初開催！高校生向けに「知事講話」を実施します【取材案内】
担当 経済産業部 就業支援局産業人材課
連絡先 雇用対策班
TEL 054-221-2825



初開催！高校生向けに「知事講話」を実施します【取材案内】

若者の県内就職を促進するため、知事が自ら県立高校に赴き、多彩な活力のある産業など本県の魅力について高校生に向けて初めて講話します。

8月から9月にかけて、静岡県立科学技術高等学校及び静岡県立清水南高等学校で講話します。なお、講話は10月以降も実施予定です。

1 静岡県立科学技術高等学校

(1) 日時

令和7年8月29日(金)15:15～15:55

(2) 場所

静岡県立科学技術高等学校 体育館(静岡市葵区長沼500番地の1)
電話番号:054-267-1100

(3) 対象

1年生 約320人

2 静岡県立清水南高等学校

(1) 日時

令和7年9月10日(水)9:55～10:35

(2) 場所

静岡県立清水南高等学校 教室(静岡市清水区折戸三丁目2番1号)
電話番号:054-334-0431

(3) 対象

2年生の1学級

3 講話の内容

- ・静岡県の魅力
- ・静岡県の産業
- ・静岡県の主な取組

4 その他

学校の管理運営のため、取材を希望される報道関係者の方は、各日2日前までに以下の連絡先へご連絡ください。

※連絡先:054-221-2825 経済産業部就業支援局産業人材課

提供日 2025/08/22
タイトル 企業のロボット導入を後押し！「ロボット・AI・IoTフェア in Shizuoka」の開催・「ロボット導入支援サイト」の公開をします
担当 経済産業部 産業革新局産業イノベーション推進課
連絡先 研究調整班
TEL 054-221-2609



企業のロボット導入を後押し！「ロボット・AI・IoTフェア in Shizuoka」の開催・「ロボット導入支援サイト」の公開をします

1 「ロボット・AI・IoTフェア in Shizuoka」の開催

ロボットやAI・IoTの導入に関心のある県内企業や県民の方に、最新の技術を紹介するイベントを実施し、活用のヒントや導入のきっかけを提供します。

開催日時	令和7年8月27日(水) 10:00~16:30
会場	グランシップ 6階展示ギャラリー1(静岡市駿河区東静岡2-3-1)
概要	・ロボット・AI・IoT関連機器展示(出展予定18者) (有)池田ゴム、(株)ウチゲン、SMC(株)、codeless technology(株)、connectome.design(株)、(株)コハラ、三明機工(株)、(株)シーズプロジェクト、芝原工業(株)、(株)ソミットランスフォーメーション、(有)チアキ機工、テックポート(株)、(株)東洋鉄工所、(株)特電、(株)BRICS、(株)ヤナギハラメカックス、日本ロボットシステムインテグレーション協会ブース、静岡県ブース ・ロボットアドバイザーによる個別相談(静岡県ブース)
参加費	無料(事前登録制) ※事前登録方法はチラシを御確認ください。
期待する効果	・県内中小企業等に対する自動化・省力化の普及啓発 ・Sier企業とのマッチング機会創出

2 「ロボット導入支援サイト(静岡県ロボット導入支援プラットフォームHP)」の公開

県内中小企業が、ロボットや自動化の導入を検討する際に必要な情報を一元的に入手できるホームページを公開します。導入事例や県内Sier企業の紹介、県事業の紹介を通じて、課題解決とマッチングを促進します。

公開日(予定)	令和7年9月1日
主なコンテンツ	・イベント・セミナー情報 ・補助金・アドバイザー派遣制度案内 ・県内Sier企業紹介 ・導入事例紹介(2社掲載、随時追加予定)
期待する効果	・導入検討企業の相談窓口明確化 ・Sier企業とのマッチング促進

提供日 2025/08/22
タイトル 令和7年度第1回静岡県へき地医療支援計画推進
会議の開催
担当 健康福祉部 医療局地域医療課
連絡先 地域医療班
TEL 054-221-2350



県では、計画に基づく広域的なへき地医療支援事業に関する検討、協議を行うため、静岡県へき地医療支援計画推進会議を設置しており、本年度第1回の会議を開催します。

- 1 開催日時**
令和7年8月29日(金) 午後6時から(1時間程度を予定)
- 2 場所**
県庁別館9階第3会議室(Web併用)
※傍聴を希望される場合は、地域医療課までお問合せください(取材の場合は不要)。
- 3 議題**
へき地医療拠点病院の指定について
- 4 協議会の構成**
会長 小野 宏志(一般社団法人静岡県医師会 理事)
委員 医療関係者、行政関係者等14名

提供日 2025/08/22
タイトル 【参加者募集】落語で学ぼう！！地域医療と人生
会議を開催します！
担当 健康福祉部 医療局医療政策課
連絡先 医療企画班
TEL 054-221-2341



落語で学ぼう！！地域医療と人生会議（入場無料）

県では今年度、自らが望む人生の最終段階における医療やケアの方針を関係者で共有する「ACP」について、理解していただくため「地域医療と介護を守り育むためのACP普及啓発事業実行委員会」に委託し、県内各地で研修会等を実施しております。この度、島田市で以下の講演会を開催します。

1 開催概要

- (1)日 時 令和7年9月13日（土）13：30～15：30
- (2)会 場 島田市プラザおおるり 3階 大会議室
（島田市中心部5-1）
- (3)主 催 地域医療と介護を守り育むためのACP普及啓発事業実行委員会
（島田市地域医療を支援する会 ほか8団体）、静岡県
- (4)講 師 生島 清身 氏（行政書士・社会人落語家）
- (5)申込方法 参加を希望する方は当日会場までお越しください。（事前連絡不要）
- (6)費 用 無料

2 その他

- (1)問合せ先 島田市地域医療を支援する会事務局（090-7913-4868）
- (2)会場の都合により先着100名を目安としておりますが、超過した場合も参加費無料で調整します。

3 講師プロフィール

- ・大阪市出身、2015年8月より東京都在住
- ・秘書業務、インターネット関連業務を経験後、41歳で不妊治療スタート
- ・着物好きが高じて、NHK朝ドラ「ちりとてちん」の影響もあり上方落語を勉強、繁昌亭落語家入門講座修了し高座名「天神亭きよ美」を頂く
- ・その後行政書士試験合格、事務所開業、不妊治療で生命誕生の神秘に気づき相続業務を通して、相続遺言をテーマとした落語「天国からの手紙」を創作
- ・2011年より落語を交えた終活関連講演を全国各地で行う

「ACP」とは・・・

「人生会議」の愛称で呼ばれることもあり、人生の最終段階における医療のケアについて、本人や家族が医療・ケアチームと事前に繰り返し話し合うプロセスのことです。

提供日 2025/08/22
タイトル 【取材依頼】すこやか長寿祭スポーツ・文化交流
大会総合開会式の開催
担当 健康福祉部 福祉長寿局福祉長寿政策課
連絡先 福祉長寿政策班
TEL 054-221-2442



第36回静岡県すこやか長寿祭スポーツ・文化交流大会 総合開会式を開催（取材依頼）

1 要旨

県と公益財団法人しずおか健康長寿財団では、スポーツや文化活動を通じて高齢者の健康づくりや社会参加、世代間交流を促進することを目的とし、60歳以上の方を対象に「第36回静岡県すこやか長寿祭スポーツ・文化交流大会」の開催にあたり、総合開会式を令和7年8月28日（木）に開催します。
なお、本大会は、令和8年度に開催される全国健康福祉祭埼玉大会（ねんりんピックの国さいたま2026）の県代表選手の選考会を兼ねています。

2 スポーツ・文化交流大会の概要

- （1）期 間 令和7年9月～令和8年3月
- （2）場 所 静岡県草薙総合運動場ほか県内39会場（別添チラシ参照）
- （3）競技種目 卓球、テニス、健康マージャンなど47競技（別添チラシ参照）

3 総合開会式の概要

- （1）日 時 令和7年8月28日（木）13:30～14:45
- （2）会 場 静岡県コンベンションアーツセンター「グランシップ」中ホール・大地（静岡県静岡市駿河区東静岡2丁目3-1）
- （3）参加者 各競技団体の代表者、一般県民等 400人程度
- （4）次 第
ア) 開会宣言（大会会長・しずおか健康長寿財団理事長 佐古伊康）
イ) 主催者挨拶（静岡県副知事 塚本 秀綱）
ウ) 選手宣誓（選手代表：パークゴルフ）
エ) レクリエーションダンス、健康体操すこやかエブリデー

4 問合せ・申込先

- （1）個別の競技に関すること
各競技の主管団体までお問い合わせください。（別添チラシ参照）
- （2）総合開会式に関すること及びその他大会全体に関すること等
〒420-0856 静岡市葵区駿府町1番70号 公益財団法人しずおか健康長寿財団
健康増進生きがい推進課 電話054-253-4221

発表日 2025/08/22

タイトル 【訂正】令和7年7月の富士山静岡空港利用状況

担当 スポーツ・文化観光部 空港振興課

富士山静岡空港株式会社

連絡先 空港振興課 西垣、高橋

TEL 054-221-3166



※搭乗者数及び搭乗率を訂正しました。(9/18 14時時点)

富士山静岡空港の令和7年7月の搭乗者数は~~54,867~~ **54,913**人。

令和6年7月から13か月連続で前年同月を上回った。

1 富士山静岡空港の令和7年7月の搭乗者数、搭乗率等
(航空会社からの情報提供の集計)

路線	提供座席数(席)	搭乗者数(人)	搭乗率(%)
札幌地区	20,384	14,203	69.7
新千歳線	15,260	9,932	65.1
うちANA	10,292	6,180	60.0
うちFDA	4,968	3,752	75.5
丘珠線	5,124	4,271	83.4
出雲線	5,208	2,473	47.5
福岡線	15,384	10,195	66.3
熊本線	0	0	-
鹿児島線	4,704	3,029	64.4
沖縄線	10,126	7,415	73.2
チャーター便	1,092	584 630	53.5 57.7
国内線計	56,898	37,899 37,945	66.6 66.7
ソウル線	23,436	13,217	56.4
上海線	4,992	3,057	61.2
青島線	942	694	73.7
杭州線	0	0	-
国際線計	29,370	16,968	57.8
合計	86,268	54,867 54,913	63.6 63.7

※単月分非公表の香港線は除く。

※欠航便、ダイバート便(他空港への降客)、引き返し便を除く。

2 富士山静岡空港の令和7年7月の就航状況

区分	国内	国際	合計
就航予定便数(便) a	575	210	785
就航便数(便) b	567	190	757
就航率(%) (b/a)	98.6	90.5	96.4

3 富士山静岡空港の令和7年度(令和7年4月～7月)の累計搭乗者数、搭乗率等
(航空会社からの情報提供の集計)

路線	提供座席数(席)	搭乗者数(人)	搭乗率(%)
札幌地区	80,488	47,414	58.9
新千歳線	60,076	33,608	55.9
うちANA	40,504	20,868	51.5
うちFDA	19,572	12,740	65.1
丘珠線	20,412	13,806	67.6
出雲線	20,412	11,059	54.2
福岡線	60,480	41,449	68.5
熊本線	1,724	961	55.7
鹿児島線	19,992	13,447	67.3
沖縄線	40,338	25,112	62.3
チャーター便	1,924	925 970	48.1 50.4
国内線計	225,358	140,367 140,412	62.3
ソウル線	69,174	46,457	67.2
上海線	20,976	13,735	65.5
青島線	942	694	73.7
杭州線	0	0	-
国際線計	91,092	60,886	66.8
合計	316,450	201,253 201,298	63.6

※単月分非公表の香港線は除く。
※欠航便、ダイバート便(他空港への降客)、引き返し便を除く。

4 富士山静岡空港の令和7年度(令和7年4月～7月)の就航状況(累計)

区 分	国 内	国 際	合 計
就航予定便数(便) a	2,258	686	2,944
就航便数(便) b	2,239	610	2,849
就航率(%) (b/a)	99.2	88.9	96.8

提供日 2025/08/22

タイトル しずおか食品ロス削減推進大使を「ベルティ」に委嘱します！

担当 暮らし・環境部 環境局廃棄物リサイクル課

連絡先 暮らし・環境部廃棄物リサイクル課 資源循環班
TEL 054-221-2426



しずおか食品ロス削減推進大使を「ベルティ」に委嘱します！

食品ロス削減への県民意識向上を図り、県民1人当たりの食品ロス量の削減を推進するため、プロバスケットボールチームベルテックス静岡の公式マスコットキャラクター「ベルティ」に対し、しずおか食品ロス削減推進大使を委嘱します。

1 しずおか食品ロス削減推進大使委嘱式

- (1) 日時
令和7年9月1日(月) 午後1時45分～午後2時00分
- (2) 会場
静岡県庁東館2階ロビー しずおか情報ステージ
- (3) 内容
 - ・委嘱状交付(交付者:暮らし・環境部長 縣 茂樹)
 - ・大使決意表明(代読:ベルテックス静岡 清 明日花 氏)
 - ・記念撮影

2 背景

令和6年度に実施したベルテックス静岡試合会場における「ベルティ」を活用した食品ロス削減啓発イベントでは、総勢100名以上がフードドライブに参加し、約60kgもの食品寄贈を受けるなど大きな成果をあげることができました。「ベルティ」と協力した啓発活動を行うことで、さらに多くの県民の方々に食品ロス削減の意識をもっていただきたいという思いから、「しずおか食品ロス削減推進大使」を「ベルティ」に委嘱することになりました。

3 「しずおか食品ロス削減推進大使」について

静岡県と連携した食品ロス削減に係る広報、啓発活動を通じて、今後の食品ロス削減を担う若年層の食品ロス削減への意識高揚を図るために、「しずおか食品ロス削減推進大使」を委嘱します。

4 取材、撮影等

当日取材を希望される場合は、午後1時30分までに会場受付へお越しください。



ベルテックス静岡のマスコットキャラクター「ベルティ」
出典:株式会社VELTEXスポーツエンタープライズ

提供日 2025/08/22
タイトル 従業員500人が一丸となって脱炭素に取り組む“静岡信用金庫”が暮らし・環境部長を訪問します。
担当 暮らし・環境部 環境局環境政策課
連絡先 地球環境班
TEL 054-221-3781



**従業員500人が一丸となって脱炭素に取り組む“静岡信用金庫”が暮らし・環境部長を訪問します。
～金融機関で初めての「脱炭素ライフスタイル実践事業者」として認証書を交付します。～**

静岡県では、地球温暖化対策アプリ「クルポ」を活用した脱炭素行動を推進する事業者を「脱炭素ライフスタイル実践事業者」として認証し、企業や団体内の脱炭素の取組を推進しています。
静岡信用金庫は、金融機関で初めて脱炭素ライフスタイル実践事業者として認証されたほか、多方面で県の脱炭素施策に協力していることから、取組の報告及び今後のさらなる連携のために、暮らし・環境部長を訪問します。

1 部長訪問概要

- (1) 日時 令和7年8月26日(火) 午後4時～午後4時30分
- (2) 会場 県庁西館6階 暮らし・環境部長室
- (3) 訪問者 静岡信用金庫 常務理事 杉本 昭博 氏
経営相談部長 多々良 和明 氏
営業推進部長 荒木 健太郎 氏
- (4) 次第 県地球温暖化防止活動推進センター 次長 服部 乃利子 氏
趣旨説明
認証書贈呈
記念写真撮影
懇談

2 静岡信用金庫の主な取組

- (1) 事業所内における脱炭素ライフスタイル転換の取組
従業員500名以上が「クルポ」に登録し、リサイクルボックスの利用、食事の食べきりといった脱炭素行動を推進。
- (2) 「クルポ」と連携したキャンペーン定期預金の販売(令和7年6月2日～8月29日)
夏期のキャンペーン定期預金において、成約者に「クルポ」のポイントを付与するほか、「クルポ」への協賛として抽選賞品を提供するなど、「クルポ」の周知及び地球温暖化防止意識の向上に貢献。
- (3) 「しずおかカーボンニュートラル金融コンソーシアム」への参画
コンソーシアム会員として、行員の脱炭素アドバイザー資格取得を促進。

<参考>

- 「クルポ」について
地球温暖化防止につながる脱炭素アクションに取り組むとポイントが貯まり、賞品が当たる抽選に参加できるスマートフォンアプリ。
- 「脱炭素ライフスタイル実践事業者認証制度」について
従業員の20人以上かつ2割以上が「クルポ」に登録し、事業所内で「クルポ」を活用した脱炭素行動を実施している事業者を県が認証する制度。
- 「しずおかカーボンニュートラル金融コンソーシアム」について
脱炭素経営に取り組む県内中小企業への支援体制の強化を目的に、県内全ての地方銀行・信用金庫をはじめ、経済団体、大学、行政機関等で構成する官民連携組織。

参加者募集告知 ・ 催事等の当日取材 ・ 実施事業等の紹介 ・ 調査結果等の公表

提供日 2025/08/22
タイトル 「空き家×まちづくり」でビジネスチャンス！第1回静岡県住宅ストック活用促進研修会を開催！
担当 暮らし・環境部 建築住宅局住まいづくり課
連絡先 企画班
TEL 054-221-3070



「空き家×まちづくり」でビジネスチャンス！ 第1回静岡県住宅ストック活用促進研修会を開催！

県では、増加する空き家の活用を促進するため、不動産業者・設計者等を対象に、空き家を安心して流通させるための各種制度や空き家活用の先進的な取組を紹介する研修会を開催しています。

今年度は全3回の開催を予定しており、第1回は「空き家×まちづくり」をテーマに、国交省「第2回地域価値を共創する不動産業アワード」（2024年）にて優秀賞を受賞した事例をご紹介します！

1 開催概要

- 日時 令和7年9月9日（火）午後2時30分～4時
- 場所 オンライン配信（Zoom）
※お申し込みの方に、後日URLをお送りします。
- 参加料 無料
- 対象 不動産業者、設計事業者、ほか空き家の活用に関心がある方
- 講師 株式会社ARCH 代表取締役 橋本 千嘉子
「空き家×まちづくり～地域活性で広げる新しいビジネス～」

2 申込方法

インターネットの申し込みフォームまたはFAXにて、必要事項を記入してお申し込みください。
なお、電話でのお申し込みは受け付けておりません。

- インターネット：<https://forms.gle/JDMii2Lo65rKRF7F8>
- FAX：054-221-3083
※氏名（ふりがな）、勤務先等、住所、連絡先（電話、メール、FAX）、
同行者名をお送りください。

参考：次回以降の予定（詳細は別途お知らせします。）

第2回 「空き家×建物状況調査」：10月開催予定

第3回 「空き家×古民家」：12月開催予定



提供日 2025/08/22

タイトル 【参加者募集及び当日取材依頼】どなたでも参加OK! 「2025NPO女性リーダー交流会」を開催します!

担当 暮らし・環境部 県民生活局県民生活課

連絡先 企画班

TEL 054-221-3642



**【参加者募集及び当日取材依頼】どなたでも参加OK!
「2025NPO女性リーダー交流会」を開催します!**

NPO参画を促進するため「2025NPO女性リーダー交流会」を開催します。先輩NPO女性リーダーから、勇気とメッセージを届けます。また、分野を超えた女性リーダーとの意見交換や交流をお楽しみいただけます。なお、参加申込は直前まで受付予定ですので、下記問合せ先までお気軽に御連絡ください。

- 1 日時 令和7年8月25日(月)午後2時00分から午後4時30分まで
- 2 会場 静岡県男女共同参画センター「あざれあ」第3会議室
静岡県駿河区馬淵1丁目17-1
- 3 内容 (1) 活動紹介

先輩NPO女性リーダー3名のお話をお聞きます

菊田 美奈子さん	兒玉 絵美さん	久保田 翠さん
NPO法人 天城の森フォレストーズ倶楽部 代表理事	NPO法人 クロスメディアしまだ 理事長	認定NPO法人 クリエイティブサポートレッツ 理事長
都会から山に移住し、狩猟者として環境保全に取り組み中。物の見方も価値観も変わり、別人のような人生への転換。新たに「オーガニック農業推進事業」を開始し、地域の食糧安全保障を目指します	人が元気な島田のまちづくりを目指します。大井川鐵道の無人駅エリアを舞台に2018年から開催する「UNMANNED 無人駅の芸術祭/大井川」は地域の美しく新しい姿を顕在化しています	アートイベント等を通じて多様な価値観を認め合い、共生する社会形成を目指す「たけし文化センター」事業、障害者の社会的な地位向上を目指す「アールス・ノヴァ」事業の二つを柱にしています

(2) グループワーク

詳細はHPをご覧ください↓

https://www.npo-fujinokuni.jp/info_training-event/20250825exchangemeeting/

- 4 参加申込及び問合せ先
ふじのくにNPO活動支援センター (054-260-7601)
県民生活課 企画班(054-221-3642)

提供日 2025/08/22
タイトル 【訂正】静岡県個人住民税徴収対策本部会議を開催しました
担当 総務部 市町行財政課
連絡先 市町村税班
TEL 054-221-2096



※「1 本部会議設置の成果」を訂正しました。(8月26日14:00訂正)

静岡県個人住民税徴収対策本部会議を開催しました

～全国順位が47都道府県中14位→12位に～

令和7年8月20日に、塚本副知事及び各副市町長等の参加のもと、静岡市内の中島屋グランドホテルにおいて、静岡県個人住民税徴収対策本部会議を開催しました。

1 本部会議設置の成果

令和6年度の個人市町村民税の収入率は、定額減税の影響等を受けて全国平均47都道府県のうち27団体が前年度比減となる中、本県では0.02ポイント増加する97.94%となり、全国順位も昨年度から2つ上げて12位となりました。

2 今後の取組

令和7年度も、収入率全国10位以内の目標達成に向け、引き続き県・市町が一丸となって収入率向上に取り組んでいくことについて、副知事及び副市町長等が合意しました。

3 税務職員表彰の実施

本会議では、平成30年度から、個人市町村民税の収入率向上に特に顕著な功績を挙げた税務職員及び団体に対する表彰を行っています。

令和7年度は、10名の税務職員と2つの町に対して、本部長である塚本副知事から表彰状が授与されました。

※写真は添付ファイルの本文PDFをご覧ください。

4 参考

静岡県では、個人住民税の収入率の向上に向けて、県と市町が一体となった取組を進めるため、平成24年に副知事及び各副市町長等で構成する「静岡県個人住民税徴収対策本部会議」を設置しております。記者提供資料の本文を記載してください。

提供日 2025/08/22
タイトル 次世代エアモビリティの社会実装に向けた連携協定の締結
担当 企画部 デジタル戦略課
連絡先 デジタル戦略班
TEL 054-221-3679



静岡県と株式会社IHIとの 次世代エアモビリティの社会実装に向けた 連携協定締結式の開催

静岡県は、次世代エアモビリティの社会実装に向けて、屋上設置型離着陸場の実現を目指し、立体駐車場開発の知見を有する株式会社IHIと連携協定を締結します。

1 協定締結式

- 日時 令和7年8月27日(水) 15:30~16:00
- 場所 静岡県庁 東館5階特別応接室
- 出席者

静岡県	鈴木知事 田中デジタル戦略部長
締結企業	(株)IHI 常務執行役員 二瓶 清 氏 (産業システム・汎用機械事業領域長) IHI 運搬機械(株) 代表取締役社長 赤松 真生 氏

- 内容
協定書の署名、記念撮影ほか

2 連携事項

- 離着陸場の整備・運用に係る課題抽出
- 離着陸場における機体の運航プロセスの検証
- 離着陸場に関する新たな制度・ルールづくりに向けた取組
- 本協定に基づく地域振興及び産業振興
- 本協定の目的を達成するために必要な事項

3 取材について

直接会場にお越しく下さい。

提供日 2025/08/25
タイトル 子どもたちの多様な学びを企業が支援します(9月)
担当 教育委員会 教育政策課
連絡先 政策企画班
TEL 054-221-3168



子どもたちの多様な学びを企業が支援します(9月) ～県立学校への出前講座～

県教育委員会は、連携する企業・団体等(包括連携協定企業等)に御協力いただき、学校に無償の出張講座を提供し、子どもたちの探究的な学び等を支援する、「企業等による教育プログラム提供事業」を実施しています。
下記のとおり出張講座を実施します。

記

No	日時	学校名 (会場)	協力 企業	内容 (受講者)	学校の 取材担当者	備考
1	令和7年 9月2日(火) 13時20分から 14時10分まで	静岡県立 御殿場特別支援学 校 (御殿場市 神山1553 -3)	東京海上 日動火災 保険株式 会社 静岡支店	(1)地震・津波に対する知識や、災害が起こった際に必要な行動を学習する。 (2)クイズや話し合いのパートを通じて、災害時の対応や備えについて考える。 (3)生徒たちが家族と話し合う機会をすることで、防災・減災意識を醸成する。 (高等部2年生14名)	(職名)教諭 (氏名)松浦賢次 (電話) 0550-87- 8200	取材の 際、事 前連絡 は不要
2	令和7年 9月4日(木) 13時25分から 14時15分まで	静岡県立 沼津商業 高等学校 (駿東郡清 水町徳倉 1205)	静岡ブ ルーレヴズ 株式会社	【講義】 チームグッズの商品 開発について (3年生26名・3年生課 題研究)	(職名)教諭 (氏名)白井辰典 (電話) 055-931-7080	取材の 際、事 前連絡 は不要
	令和7年 9月8日(月) 13時25分から 14時15分まで			【ラグビー体験】 スポーツ体験活動 (3年生26名・3年生課 題研究)		

静岡県教育委員会

発表日 2025/08/25
タイトル 県職員(がんセンター局)の懲戒処分
担当 がんセンター局 県立静岡がんセンター
連絡先 事務局次長・事務局総務課
TEL 055-989-5222



(趣旨)

本日、静岡県立静岡がんセンターは、懲戒処分を次のように実施した。

(概要)

- 1 処分日 令和7年8月25日(月)
- 2 処分量定 停職1か月
- 3 所属 がんセンター 看護部
- 4 職名 主任
- 5 年齢 30代
- 6 性別 男性
- 7 事件概要(窃盗)
被処分者は、令和7年7月10日(木)午後、複合商業施設において、食料品等3点(1000円程度)を未清算のまま施設外に持ち出し、警備員に呼び止められ警察に通報された。
三島警察署において取調べを受け窃盗容疑で逮捕された後、静岡地方検察庁沼津支部に送致され、令和7年7月23日(水)付けで不起訴処分となった。

提供日 2025/08/25
タイトル 9/1～10は屋外広告物適正化旬間です！～屋外広告物のルールを守って安全で美しい景観づくり～
担当 交通基盤部 都市局景観まちづくり課
連絡先 景観づくり推進班
TEL 054-221-3702



9月1日から10日までは 屋外広告物適正化旬間です！

国土交通省では、9月1日から10日までを「屋外広告物適正化旬間」と定め、屋外広告物の適正化を一層推進しています。本県においても、県内の主要道路沿線などで違反広告物のパトロールを県下一斉に実施し、屋外広告物の適正化を図り、美しい景観づくりを推進します。

1 違反広告物パトロール

- (1) 実施期間 令和7年9月1日(月)から10日(水)の間(土日を除く)
- (2) 活動内容 違反広告物の現地調査
違反しているはり紙、はり札、立看板等の除却作業
屋外広告物の落下を防止する安全対策の周知活動
(広告主、広告業者、関係団体等へのチラシ送付) ほか
- (3) 実施主体 県内市町及び県
- (4) 実施場所 県内の主要道路沿線等
- (5) 参加者 市町及び県土木事務所職員を中心に実施

*パトロールの取材を希望される場合は、各土木事務所都市計画課にお問い合わせください。

2 「屋外広告物」に関するポスターの掲出

屋外広告物を設置する業を営むために必要な「屋外広告業」の登録制度についてのポスターや、安全点検を呼びかけるポスターを土木事務所や各市町屋外広告物担当課などで掲示します。

3 県庁東館2階情報ステージ展示

9月2日(火)から9月10日(水)まで、屋外広告物適正化旬間の企画展示を行います。

2,3の取材については、景観まちづくり課(054-221-3702)にお問い合わせください。

【屋外広告物に関するポスター】



【情報ステージ展示(R6年度の様子)】



提供日 2025/08/25
タイトル 新技術交流イベント in Shizuoka 2025の一般参加者募集を開始します！
担当 交通基盤部 建設経済局技術調査課
連絡先 建設技術監理センター
TEL 054-268-5004



「新技術交流イベント」は、建設現場の効率化・省力化につながる新技術のブース展示、講演の開催等を通じて、建設現場の魅力を広く紹介するイベントです。
昨年度も学生や一般の方に広く参加いただいております。
本年度もたくさんの応募をお待ちしております。

1 一般参加者申込

- (1) 申込方法：詳細は静岡県HPより。
ふじのくに 電子申請サービスにて申請。
<https://www.pref.shizuoka.jp/machizukuri/kokyokoji/shingijutsu/1073162.html>
- (2) 申込期間：令和7年8月25日（月）～11月13日（木）
- (3) 対象者：どなたでも参加いただけます。
- (4) 入場料：無料

2 イベント開催概要

- (1) 日時：令和7年11月14日（金）10：00～16：00
- (2) 会場：グランシップ 大ホール・海、屋外広場、10階会議室
（静岡市駿河区東静岡二丁目3番1号）
- (3) 内容：「建設現場の生産性向上」をテーマとした3つの講演と80を超える団体による屋内外での新技術のブース展示
- (4) その他：講演・展示ブースではCPD/CPDS受講証明書も発行する予定です。

提供日 2025/08/25
タイトル 個人情報のメール誤送信
担当 経済産業部 農業局畜産振興課
連絡先 家畜衛生防疫班
TEL 054-221-2709



(要旨)

令和7年8月22日(金)午後2時15分、畜産振興課において、静岡県猟友会事務局及び西部猟友会事務局に対し、野生イノシシの豚熱検査結果を送付する際に、個人情報を含んだファイルを添付し、メール送信したことが発覚した。
個人情報は野生イノシシ捕獲者4名分の氏名と電話番号であり、静岡県猟友会事務局及び西部猟友会事務局以外には流出していない。

(概要)

1 送信の内容

送信日時	令和7年8月22日(金)午後2時8分
送信先	・静岡県猟友会事務局 ・西部猟友会事務局
送信内容	・検体番号、捕獲場所、捕獲の方法、※捕獲者氏名、捕獲者電話番号、捕獲個体の情報(性別、体重等)、検査結果等4名分

※今回、送信した個人情報

2 問題認知

メール送信後、令和7年8月22日(金)午後2時15分に送信者本人が誤送信したことに気づき判明した。

3 対応

- ・畜産振興課の職員が、同日午後2時15分に送信先の静岡県猟友会事務局に、午後3時に送信先の西部猟友会事務局に、当該メールを開封前に削除するよう電話で依頼し、了承を得た。
- ・畜産振興課の職員が、同日午後3時15分から捕獲者4名全員に対して電話により陳謝した。

4 再発防止

- (1) 個人情報を非表示にした電子データをPDF化して送付していたが、今回、非表示化をしていなかった。今後、新たに個人情報がない送付様式を作成し、使用する。
- (2) 送信ファイルの内容について、複数人でのチェックを徹底する。

提供日 2025/08/25
タイトル 経営革新計画の承認（令和7年7月分）
担当 経済産業部 商工業局経営支援課
連絡先 経営革新班
TEL 054-221-3164



静岡県は、令和7年7月の経営革新計画を23件承認しました。
承認企業の地域別内訳は、東部9件、中部8件、西部6件となっており、市町別では富士市が最多の4件となっています。
業種別の内訳は、製造業が最多で8件となっています。

1 令和7年7月の承認件数

区分	東部	中部	西部	計	令和7年度計
件数	9件	8件	6件	23件	106件

2 市町別内訳

東部

区分	沼津市	富士市	伊豆の国市	伊豆市
件数	1件	4件	1件	1件

区分	小山町	西伊豆町
件数	1件	1件

中部

区分	静岡市	焼津市	藤枝市	牧之原市	吉田町
件数	2件	1件	3件	1件	1件

西部

区分	浜松市	磐田市	袋井市	森町
件数	3件	1件	1件	1件

3 業種別内訳

区分	製造業	建設業	情報通信業	運輸業	卸売・小売業
件数	8件	2件	0件	0件	4件
区分	飲食店・宿泊業	医療・福祉	教育学習支援	サービス業	その他
件数	0件	0件	0件	3件	6件

<参考>

◆「経営革新計画の承認」とは

県は、中小企業者等による新規事業への取組で、相当程度の経営の向上が見込める計画について承認します。承認企業は、制度融資や信用保証の別枠、補助金など主に資金調達に係る支援策が利用できます。（ただし、利用する支援策ごとに個別審査が別途必要となります。）

◆具体的な経営革新の取組事例を紹介している経営革新事例集（R6版）は、県経営支援課のホームページでご覧いただけます。

http://192.168.224.31/system/assets/projects/default_project/_page_/001/028/472/r6-zireisyu.pdf?_=1742953924

提供日 2025/08/25
タイトル 「技能マイスター出前講座」8・9月開催！
マイスターが仕事の魅力と職業観を伝えます
担当 経済産業部 就業支援局職業能力開発課
連絡先 技能振興班 田代
TEL 054-221-2954



「技能マイスター出前講座」8・9月開催！ マイスターが仕事の魅力と職業観を伝えます

「技能マイスター出前講座」は、県が認定した技能マイスターが小学校、中学校、高校に出向き、児童や生徒に仕事の魅力や職業観を伝えるものです。

県では「出前講座」の活動を通じ、技能者の社会的評価の向上を図っています。

○8・9月の実施計画

小学校10校、中学校1校、高校1校、計742人の児童・生徒が対象です。

実施日時	学校名・電話番号	学校担当者	受講者	技能マイスター
8月29日(金) 13:15~14:00	御殿場市立神山小学校 0550-87-0030	近藤	小学5・6年生 61人	猪爪康之 (日本料理調理人)
9月2日(火) 14:20~15:10	浜松市立北浜北小学校 053-587-8250	保科	小学6年生 124人	岡部悟 (中華料理調理人)
9月3日(水) 10:10~11:40	菊川市立河城小学校 0537-35-3330	中嶋	小学6年生 50人	天野又一 (洋生菓子製造工)
9月3日(水) 13:15~14:00	掛川市立城北小学校 0537-22-3357	平松	小学6年生 30人	澤元教哲 (宮大工)
9月9日(火) 13:20~14:20	浜松市立積志中学校萩原分校 053-412-5930	松本	中学2年生 16人	鈴木淑仁 (広告美術工)
9月11日(木) 13:20~14:50	焼津市立小川小学校 054-624-3097	渡邊	小学6年生 116人	堤丈夫 (広告美術工)
9月11日(木) 13:30~15:00	袋井市立袋井西小学校 0538-42-3009	杉本	小学6年生 81人	澤元教哲 (宮大工)
9月16日(火) 10:05~11:05	浜松市立佐藤小学校 053-461-0379	鈴木	小学6年生 42人	鈴木淑仁 (広告美術工)
9月18日(木) 11:45~12:35	静岡県立浜松湖東高等学校 053-485-0215	山本	高校3年生 5人	天野又一 (洋生菓子製造工)
9月18日(木) 13:30~15:00	磐田市立福田小学校 0538-55-2129	大沼	小学6年生 84人	澤元教哲 (宮大工)
9月26日(金) 13:15~14:45	浜松市立神久呂小学校 053-485-8508	春花	小学6年生 99人	澤元教哲 (宮大工)
9月29日(月) 10:50~11:50	浜松市立南の星小学校 053-425-6900	松本	小学6年生 34人	澤元教哲 (宮大工)

○報道機関の方へのお願い

取材される際には、事前に学校又は県担当まで御連絡をお願いします。

※実施日、時間が変更になる場合があります。

○静岡県技能マイスターとは

平成18年度に創設。極めて優秀な技能を有し、技能伝承のために後進の指導・育成に尽力している技能者を「静岡県技能マイスター」として認定する県の制度。小・中学校、高校の児童・生徒に対し、仕事の魅力などを語ってもらう「出前講座」の活動を通して、技能者の社会的評価の向上を図っている。現在、現役の認定者は48人

提供日 2025/08/25
タイトル 未来の料理人を育成！調理専門学校生が静岡の食の魅力を学ぶしずおか食材探究授業を開催
担当 経済産業部 産業革新局マーケティング課
連絡先 食の魅力創造班
TEL 054-221-3713



～未来の料理人を育成！～
調理専門学校生が静岡の食の魅力を学ぶしずおか食材探究授業を開催

1 概要

料理人を目指す調理専門学校生が、生産現場を訪問し、県産食材の特長や魅力に触れるとともに、先輩料理人から地域に根ざし育まれてきた食文化等を学ぶ、しずおか食材探究授業を開催します。

2 授業の特徴

- ・「頂（いただき）」認定食材の生産現場訪問と学校内での調理実習の2回（2日間）構成
- ・生産現場訪問では、講師の生産者から、普段はあまり見学できない現場で、食材の生産過程や特長等について学習
- ・調理実習では、「ふじのくに食の都づくり仕事人」を受賞した料理人が講師となり、県産食材を活かしたレシピの紹介とその調理を実習

3 授業の詳細

対象：中央調理製菓専門学校静岡校（静岡市）学生

生産現場訪問	開催日	9月1日（月）午後2時30分～午後4時 9月8日（月）午後2時30分～午後4時
	訪問先	有限会社長谷川農産（富士市伝法1320-9）
調理実習	開催日	9月4日（木）午後1時～午後4時 9月11日（木）午後1時～午後4時
	講師	9月4日：保科 祐司氏（ホテルグランヒルズ静岡日本料理 花凜） 9月11日：石川 光博氏（Restaurant Mitsu）
	場所	中央調理製菓専門学校静岡校（静岡市葵区七間町15-1）

対象：東海調理製菓専門学校（浜松市）学生

生産現場訪問	開催日	9月2日（火）午後2時～午後3時30分 9月12日（金）午後2時～午後3時30分
	訪問先	株式会社海老仙（浜松市中央区雄踏町宇布見8962-5）
調理実習	開催日	9月3日（水）午前9時～正午 9月24日（水）午前9時～正午
	講師	9月3日：後藤 直樹氏（Ocean Bistro TwukuTwuku） 9月24日：桶田 直毅氏（くずし之助）
	場所	東海調理製菓専門学校（浜松市中央区板屋町101-11）

4 今後の開催計画

対象となる学生	浜松調理菓子専門学校（浜松市）
開催時期	令和7年11月～12月

5 問合せ先

静岡県経済産業部マーケティング課 〒420-8601 静岡市葵区追手町9-6
電話 054-221-3713、FAX 054-221-2698、E-mail: marke@pref.shizuoka.lg.jp
※取材を希望される場合は、実施日の前日の正午までに、担当者 岡井宛に御連絡ください。

提供日 2025/08/25
タイトル 令和7年度静岡県健康増進計画推進協議会を開催
します
担当 健康福祉部 健康局健康政策課
連絡先 健康企画班
TEL 054-221-2404



令和7年度静岡県健康増進計画推進協議会を開催します

県の健康づくりの基本計画である「静岡県健康増進計画」の推進に関わる関係者が一堂に会し、「令和7年度静岡県健康増進計画推進協議会」を開催します。
下記の内容について、協議します。

【概要】

- 日時
令和7年8月27日（水）午後2時から3時30分まで
- 会場
静岡県庁 西館4階 第一会議室（静岡市葵区追手町9-6）
- 協議内容
 - 会長の選任について
 - 第4次静岡県健康増進計画の進捗評価について ほか

提供日 2025/08/25
タイトル ~令和7年は終戦80周年 戦争の記憶と記録を次世代へ~
慰霊碑に込められた思いを伝えます
担当 健康福祉部 福祉長寿局地域福祉課
連絡先 援護恩給班
TEL 054-221-2318



~ 令和7年は終戦80周年 戦争の記憶と記録を次世代へ ~

慰霊碑に込められた思いを伝えます

終戦80年を迎えた本年、戦争の記憶と記録及び平和の尊さを次世代に継承するため、県では地域の慰霊碑に込められた思いなどを地域の方にお話しいただき、戦争の記憶と記録を次世代に継承するための動画を作成します。
第3回の撮影を、以下のとおり行います。

- 日時: 令和7年8月28日(木曜日)午前10時00分から及び午後1時00分から
- 当日の連絡先: 県地域福祉課(電話: 054-221-2318)
- 撮影対象

撮影時刻	撮影対象	住所	説明者
午前10時から	戦没者慰霊 恒久平和祈願の碑	裾野市須山572-2	前裾野市遺族会会長
午後1時から	沼津市慰霊平和塔	沼津市香貫山香陵台	沼津市遺族会会長

4 留意事項

- ・撮影時間は、1か所当たり50分を予定しております。
- ・県による撮影時間中のマスクの撮影は可能ですが、カメラのシャッター音やスタッフの話し声など、音の出る行為は撮影の妨げとなりますので御遠慮ください。
- ・各説明者に対するマスクの取材は、それぞれの撮影終了後30分以内でお願いします。

5 その他

- ・作成した動画は、県ホームページで順次公開する予定です。
- ・今後の撮影は、9月から10月にかけて予定しています。(戦争体験者7~8人及び県内の慰霊碑4~6か所の撮影を予定。別途記者提供予定)

提供日 2025/08/25
タイトル ふじのくに子ども観光大使認定講座を開催します
担当 スポーツ・文化観光部 観光政策課
連絡先 企画班
TEL 054-221-3638



令和7年度 第4回 ふじのくに子ども観光大使認定講座を開催します

県とNPO法人子ども未来は、幼少期からふるさとに興味を持ち、その魅力を学び、自ら発信できる子どもたちを育成するため、県内各地域で、「ふじのくに子ども観光大使認定講座」を開催します。

今年度、第4回目講座では、五十鈴園の鈴木 崇史様を講師に迎え、駿河湾をのぞむ愛鷹山麓で育まれる沼津茶について学び、茶摘み体験をします。

1 子ども観光大使認定講座

「温暖で水はけの良い、愛鷹山麓の地で、茶摘み体験をしよう」

(1) 日時: 令和7年8月30日(土) 午前9時30分～10時30分

(受付開始: 午前9時15分)

(2) 会場: 江原素六先生記念公園北側の茶畑(沼津市西熊堂)

(3) 対象: 県内在住の小・中学生 20名程度

(4) 内容: 沼津茶に関する授業、茶摘み体験

2 子ども観光大使とは

地域を支える観光人材の育成を推進するため、県内小中学生を対象に、県内各地で、地域の歴史や文化等を学び体験できる講座を開催しています。

講座に3回以上参加し、観光俳句やハガキ等で、地域の魅力を発信するなどの条件を満たした子どもたちを「子ども観光大使」として認定しています。

3 今後の予定

回次	日程	場所	内容
第5回	9/28(日)	焼津市	初めてでも楽しめる！安全に海釣りを満喫しよう
第6回	10/ 4(土)	袋井市	クラウンメロンの栽培について学ぼう
第7回	11/22(土)	浜松市	日本の未来 最先端のリハビリ技術を学ぼう
第8回	12/ 6(土)	富士宮市	世界遺産構成資産白糸の滝の魅力を知ろう
第9回	1/24(土)	伊豆市	伊豆わさびの秘密を学び、わさび博士になろう
第10回	2/ 7(土)	掛川市	キウイフルーツカンツリーで焚き火体験をしよう

[主催] NPO法人子ども未来、静岡県

[事務局] NPO法人子ども未来

提供日 2025/08/25
タイトル 令和7年度スポーツ推進委員研究大会を開催します
担当 スポーツ・文化観光部 スポーツ振興課
連絡先 スポーツ・文化観光部スポーツ振興課 生涯・パ
ラスポーツ班 河戸
TEL 054-221-3375



令和7年度静岡県スポーツ推進委員研究大会を開催します

静岡県スポーツ推進委員連絡協議会では、地域におけるスポーツの推進活動に取り組んでいるスポーツ推進委員の資質向上を図るため、地域スポーツの推進に関する取組について共有・協議する研究大会を沼津市で開催します。研究大会では、株式会社Xiborg代表取締役社長の遠藤 謙氏が講演をします。

- 1 行事名 令和7年度静岡県スポーツ推進委員研究大会
- 2 主催 静岡県スポーツ推進委員連絡協議会
- 3 後援 静岡県、沼津市
- 4 日時 8月31日(日)12:30～16:15
- 5 会場 沼津市民文化センター 大ホール(沼津市御幸町15-1)
- 6 参加者 県内のスポーツ推進委員及び行政担当 約500名
- 7 日程 12:30～12:50 開会式
12:55～13:15 表彰式
13:25～14:30 研究発表(焼津市、松崎町)
14:45～16:05 講演
「技術と工夫が拓く、誰もが楽しめるスポーツの実現」
株式会社Xiborg代表取締役社長 遠藤 謙 氏
16:05～16:15 閉会式
- 8 来賓 静岡県スポーツ・文化観光部 参事
沼津市長
- 9 問合せ先 静岡県スポーツ推進委員連絡協議会
(静岡県スポーツ・文化観光部スポーツ振興課内)
電話 054-221-3375
当日 090-8183-4615

「スポーツ推進委員」とは

スポーツ基本法第32条に基づき市町に委嘱され、地域スポーツの推進のために、スポーツの推進のための事業に係る連絡調整、スポーツの実技指導、

その他スポーツに関する指導及び助言等の活動を行っています。本県では、令和7年4月時点で、1,242名のスポーツ推進委員が活躍しています。

提供日 2025/08/25
タイトル 伊勢ヶ濱親方及び本県出身力士による知事表敬
担当 スポーツ・文化観光部 スポーツ振興課
連絡先 競技スポーツ班
TEL 054-221-3177



大相撲9月場所に向けて、伊勢ヶ濱親方と熱海富士関、翠富士関を含む本県出身力士5名が知事を表敬訪問する。

1 日時 令和7年9月1日(月) 15時30分から16時まで

2 会場 県庁東館5階 知事室

3 訪問者 伊勢ヶ濱親方(いせがはまおやかた)
〔元第73代横綱 照ノ富士春雄 モンゴル出身〕

翠富士関(みどりふじ)〔焼津市出身・飛龍高校卒〕

熱海富士関(あたみふじ)〔熱海市出身・飛龍高校卒〕

※以下付き人

聖富士(さとるふじ)〔焼津市出身・飛龍高校卒〕

鈴ノ富士(すずのふじ)〔浜松市出身・飛龍高校卒〕

宮富士(みやふじ)〔富士宮市出身・飛龍高校卒〕

4 次第

(1) 訪問者紹介

(2) 歓談

(3) 記念撮影

※事前の報道はお控えください。

提供日 2025/08/25
タイトル 南アルプス高山植物種子保存プロジェクト
高校生が高山植物の生育地を見学する登山を実施
します
担当 暮らし・環境部 環境局自然保護課
連絡先 富士山・南アルプス保全班
TEL 054-221-2963



南アルプス高山植物種子保存プロジェクト
高校生が高山植物の生育地を見学する登山を実施します

1 要旨

南アルプスの貴重な高山植物の絶滅を防ぐため、絶滅危惧種等の生育域外保存に取り組む南アルプス高山植物種子保存プロジェクトに携わる高校生が、南アルプス千枚岳の生育地を見学する登山を実施します。

2 概要

- (1)開催日 令和7年8月27日(水)～28日(木)
- (2)参加者 高校生8名
(県立田方農業高等学校、県立富岳館高等学校、県立磐田農業高等学校)
- (3)行程

		場 所	内 容
8/27(水)	8:00	静岡駅	集合
	12:55	榎島ロッヂ	到着
	14:00 ～ 16:00	同上	【ミニ講義】 1 南アルプスみらい財団 2 ふじのくに地球環境史ミュージアム
	20:00	同上	就寝
	8/28(木)	6:00	榎島ロッヂ
	9:00	千枚岳	【高山植物生育地(お花畑)観察】
	13:00	榎島ロッヂ	出発
	17:40	静岡駅	解散

(4)取材

現地取材御希望の際は、あらかじめ担当まで御連絡願います。

(5)その他

- ・本プロジェクトに係る高校生登山は2年ぶり4回目
- ・プロジェクト参加校を「ふじのくに生物多様性地域戦略推進パートナー」として委嘱。県内7校の生徒が種子増殖等の研究に取り組んでいる。

高校名	取組植物	静岡県レッドリスト
田方農業	アカイシ Lindou	絶滅危惧IB類(EN)
富岳館	オオサクラソウ	絶滅危惧II類(VU)
磐田農業	タカネマンテマ	絶滅危惧IA類(CR)
静岡農業	オオサクラソウ	絶滅危惧II類(VU)
静岡北	オオサクラソウ	絶滅危惧II類(VU)
藤枝北	サンブクリ Lindou	絶滅危惧IB類(EN)
浜松湖北	オオサクラソウ	絶滅危惧II類(VU)
	オノエ Lindou	絶滅危惧IB類(EN)

提供日 2025/08/25
タイトル 【中止】「富士山麓外来植物撲滅大作戦2～富士山を外来植物から守ろう!～」を実施します
担当 暮らし・環境部 環境局自然保護課
連絡先 富士山・南アルプス保全班
TEL 054-221-3498



「富士山麓外来植物撲滅大作戦2～富士山を外来植物から守ろう!～」

※荒天予想のため中止します。(10月3日(金) 14時変更)

富士山麓では、毎年多くの車や人が往来し、その周辺道路沿いではいくつかの外来植物が確認されています。外来種は繁殖力が強い種が多く、放置すると在来種の生育地を奪ってしまいます。そこで、富士山の自然環境を守るために、「富士山麓外来植物撲滅大作戦2」を実施し、外来植物について学んでいただいた後、実際に除去作業を体験していただきます。

1 内容

- (1) 主催 ふじさんネットワーク、静岡県
- (2) 日時 ~~令和7年10月4日(土) 午前10時20分から正午まで~~
(少雨決行、荒天中止)
※中止の場合は10月3日(金)午後3時までに連絡します。
- (3) 内容 外来植物の解説(講義)、除去活動
- (4) 場所 富士山富士宮口五合目駐車場周辺(富士宮市栗倉)※直接集合
- (5) 当日日程 午前10時から 受付開始
午前10時20分から 開会式
午前10時25分から 講義、外来種実物紹介、除去作業
午前11時45分から 閉会式
- (6) 参加費 無料(ボランティア参加)

2 参加者募集

- (1) 申込方法 郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号を明記のうえ、郵送、FAX
又はEメールでお申し込みください。
- (2) 申込先 〒420-8601 静岡市葵区追手町9-6
ふじさんネットワーク事務局(静岡県庁自然保護課内)
電話:054-221-3498 FAX:054-221-3278
Eメール: shizenhogo@pref.shizuoka.lg.jp
- (3) 応募資格 小学生以上(小学生は保護者同伴)
- (4) 募集定員 30名程度(先着順)
- (5) 募集締切 令和7年9月26日(金)まで
- (6) その他 活動場所までの交通費は各自で御負担願います。
参加者の傷害保険は主催者側で加入します。

【報道機関各社へ】

- ・当日の取材を御希望の場合は、上記連絡先まで御連絡ください。
- ・報道機関の皆様の集合場所、受付時間は参加者同様です。

○参加者募集告知 ・ ○催事等の当日取材 ・ 実施事業等の紹介 ・ 調査結果の公表

提供日 2025/08/25
タイトル 空き家でお困りの方を対象に、無料相談会を開催します！！
担当 暮らし・環境部 建築住宅局住まいづくり課
連絡先 企画班
TEL 054-221-3071



空き家でお困りの方を対象に、無料相談会を開催します！！

1 要旨

「所有している空き家を売却したいけど、何からやればいいのか。」「家を相続したけど住む人がいない。税金のことや相続登記のやり方もよくわからない。」等、空き家でお困りの方を対象に「空き家の無料相談会」を開催します。これを機会に、空き家のこと、一度相談してみませんか？

2 開催計画 主催：静岡県及び開催地市町(共催)

開催日	開催地	開催会場	住所
9月7日(日)	焼津市	焼津市役所	焼津市本町2丁目16-32
9月21日(日)	沼津市	ブラサヴェルデ	沼津市大手町1-1-4
9月27日(土)	伊東市	伊東市役所	伊東市大原二丁目1-1
10月4日(土)	西伊豆町	西伊豆町保健センター	賀茂郡西伊豆町仁科395
10月5日(日)	富士市	富士市役所	富士市永田町1-100
10月25日(土)	富士宮市	富士宮市役所	富士宮市弓沢町150番地
	磐田市	ワークピア磐田	磐田市見付2989-3
11月8日(土)	藤枝市	藤枝市役所	藤枝市岡出山1-11-1
	湖西市	新居地域センター	湖西市新居町浜名519-1
11月15日(土)	牧之原市	牧之原市役所榛原庁舎	牧之原市静波447-1
11月29日(土)	御殿場市	御殿場市民会館	御殿場市萩原183-1
	森町	森町町民生活センター	周智郡森町森2101-2 森町役場内
12月6日(土)	島田市	島田市民総合施設「プラザおおるり」	島田市中央町5番の1
12月13日(土)	御前崎市	御前崎市役所	御前崎市池新田5585

3 相談会の内容

- ・空き家に関する様々な御相談に司法書士、税理士、建築士、宅地建物取引士等の専門家がワンストップで対応
- ・各会場共通で10:00から15:00まで(1組につき30分程度)

4 参加申込(完全予約制、先着順)

- ・静岡県空き家対策推進協議会事務局まで電話でお申込みください。
電話番号:054-247-3823
受付時間:平日10:00~12:00、13:00~16:00
- ・申込受付期間は、各会場の開催日3営業日前まで(土・日・祝日を除く)
- ・開催会場のある市町内に空き家をお持ちの方又はお住まいの方を優先します。
- ・各会場、定員(20名)になり次第締切となります。
- ・予約が無い場合、御相談はお受けできません。

5 問い合わせ先

暮らし・環境部建築住宅局住まいづくり課企画班
電話番号:054-221-3081

提供日 2025/08/25
タイトル 静岡県と（公社）日本青年会議所東海地区協議会との災害応急対策協定締結式を開催します！
担当 危機管理部 危機政策課
連絡先 調整班
TEL 054-221-3512



静岡県と（公社）日本青年会議所東海地区協議会との災害応急対策協定締結式を開催します！

静岡県は、公益社団法人日本青年会議所東海地区協議会と、災害時における被災地ニーズの把握や物資等の調達、平時における会員企業による防災等に関する県民への普及啓発を目的とした災害応急対策協定を締結します。また、締結に当たり以下のとおり締結式を開催します。

1 協定締結式

- (1) 日時：令和7年8月29日（金） 13:10～13:40
(2) 場所：静岡県庁 東館5階 特別会議室
(3) 出席者（協定締結者）：

静岡県	知事 鈴木 康友
公益社団法人日本青年会議所東海地区協議会	会長 戸嶋 一将（とじま かずまさ）

- (4) 内容：協定書への署名、記念撮影ほか

2 協定の主な内容

名称	大規模災害時における物資等の調達等に関する協定書	
対象	・県内で大規模な災害が発生し、重大な被害が生じた場合	
内容	災害時	・被災地の状況とニーズの把握 ・物資等の調達及び仕分け、輸送の協力 ・被災者支援に係る役務等の提供
	平時	・会員企業による防災等に関する県民への普及啓発への協力 ・情報交換会議（年1回以上）の開催

3 取材について

直接会場にお越しください。

提供日 2025/08/26
タイトル 制服・私服登校「カジュアル・デー」の実施
担当 教育委員会 静岡県立三島南高等学校
連絡先 教頭 戸上 高志（とのおえ たかし）
TEL 055-977-8333



制服・私服登校「カジュアル・デー」を実施します！

生徒が快適に学校生活を送るための服装を各自で考えて選びます。

前回、7月に実施した、気候や健康状態、機能性を生徒たちが自分で考えて、着る服を選んで登校する「カジュアル・デー」を夏の残暑期に実施します。ルールに囚われず、自分で考えて行動できる力の育成を目指します。

- 実施日時
令和7年9月1日(月)から12日(金)まで
- 場所
静岡県立三島南高等学校
(三島市大場608)
- 参加者
三島南高等学校 1、2、3年次生 609人
- その他
(1)取材していただく際は、8月29日(金)までに御連絡ください。
(2)登校時間に当たる午前7時45分～8時30分(登校時間)であれば、多くの生徒の様子を御覧いただけます。
(3)7月の実施では、最終日は、64%の生徒が私服で登校しました。
アンケートでは、80%の生徒が「1回以上私服で登校した」と回答しました。
また、85%の生徒が「9月の実施に肯定的である」という結果でした。
(4)三島南高等学校 ホームページ
<https://www.edu.pref.shizuoka.jp/mishimaminami-h/>
- お問合せ先
静岡県立三島南高等学校
電話 055-977-8333
メール mishimaminami-h@edu.pref.shizuoka.jp

静岡県教育委員会

提供日 2025/08/26
タイトル 第14回静岡県道路技術審議会の開催
担当 交通基盤部 道路局道路企画課
連絡先 企画班
TEL 054-221-3013



第14回静岡県道路技術審議会を開催します。

「静岡県道路技術審議会」は、静岡県が管理する県道の構造の技術的基準等について調査審議を行うために設置された諮問機関です。
第14回静岡県道路技術審議会を、下記のとおり開催します。

記

- 日時 令和7年9月2日（火）午後3時～午後5時（予定）
- 場所 静岡県庁別館8階第一会議室
- 内容
 - 意見聴取
 - 次期「みちづくり」骨子案
 - 道路の課題やニーズ等に関する意見聴取、意見交換
 - 報告
 - 国道473号金谷相良道路2工区の開通効果
 - こどもを守る交通安全対策事例集
 - 道路横断排水施設の点検について
- 委員（全14名：五十音順、敬称略）

石川 良文	南山大学総合政策学部総合政策学科 教授
木村 美穂	きむら工房代表・デザイナー
木寄 暁子	静岡大学大学院理学部生物科学科 教授
椎野 修	国土交通省中部地方整備局 静岡国道事務所長
末吉 喜恵	NPO法人よしよし 理事長
鈴木 温	名城大学工学部社会基盤デザイン工学科 教授
鈴木 美緒	東海大学建築都市学部土木工学科 准教授
釈尾 美咲	静岡県警察本部交通部交通規制課長
中野 祐介	浜松市長（静岡県道路整備促進期成同盟会連合協議会会長）
中山 國光	一般社団法人静岡県バス協会 専務理事
西原 明美	静岡県議会議員（建設委員会委員長）
橋本 和之	株式会社静岡新聞社 編集局専任局長兼論説委員長
松本 美紀	静岡理科大学工学部土木工学科 准教授
溝口 玲子	元静岡県PTA連絡協議会 副会長

※第14回審議会において全ての委員が出席するものではありません。

- 傍聴定員 10人
- 傍聴の手続き
 - 傍聴希望の方は、当日の午後2時30分から会議開始予定時刻までに、会場受付手続き（氏名及び住所の記入）をお願いします。
 - 先着順とし、定員になり次第受付を終了します。
- 取材
 - 取材を希望される場合は、直接会場までお越しください。
 - 会場入口で受付を行います。

（参考：審議会の概要）

- 設置根拠
 - 静岡県が管理する県道の技術的基準等を定める条例第6条、7条
 - 静岡県道路技術審議会規則
- 権限
 - 知事の諮問に応じ、県道の構造的基準等^{*}について調査審議する。
 - 県道の構造の技術的基準等及びこれに関し必要と認める事項について、知事に意見を述べるができる。

^{*}県道の構造の技術的基準等：県道の構造の技術的基準、県道に設ける道路標識の寸法、県道である自動車専用道路を道路等と交差させようとする場合で立体交差することを要しない場合及び移動等円滑化のために必要な県道の構造に関する基準のこと。

《問合せ先》
静岡県交通基盤部道路局道路企画課 植松、清水
TEL 054-221-3013

提供日 2025/08/26
タイトル 県内企業と県内外大学等が一堂に集結！「大学等・企業担当者情報交換会」を開催します【取材案内】
担当 経済産業部 就業支援局産業人材課
連絡先 雇用対策班
TEL 054-221-2573



県内企業と県内外大学等が一堂に集結！
「大学等・企業担当者情報交換会」を開催します【取材案内】

県内外の大学・短大・専門学校の就職支援担当者と県内企業の人事・採用担当者が交流し、相互理解を深め、学生の県内への就職と県内企業の人材確保を支援するため、「大学等・企業担当者情報交換会」を開催します。企業と大学等が更にマッチングできる体制を整えるため、今年度は、昨年度よりも各部の時間を延長しています。

- 1 日時 令和7年9月2日（火）11:00～16:00
- 2 会場 グランシップ 大ホール・海
静岡市駿河区東静岡2丁目3-1
- 3 内容
11:00～ 開会挨拶等

11:15～13:00 第一部（大学等ブース訪問）
企業が大学等ブースを訪問し、求める人物像、必要とされる能力や知識、採用計画等について情報提供

（休憩時間、企業入れ替え）

14:15～16:00 第二部（大学等ブース訪問）
企業が大学等ブースを訪問し、求める人物像、必要とされる能力や知識、採用計画等について情報提供
- 4 参加予定 大学等就職支援担当者（県内外大学・短大・専門学校約80校）
企業人事担当者（県内企業約160社）
※申込みは締め切りました。
- 5 主催 静岡県
- 6 その他 取材を希望される報道関係者の方は、直接会場へお越しくください。
当日連絡先：054-221-2573 経済産業部就業支援局産業人材課

静岡発のフードテック・ウェルネスビジネスの創出を目指して！「静岡ウェルネス・フーズEXPO 2025」を初開催します！



**静岡発のフードテック・ウェルネスビジネスの創出を目指して！
「静岡ウェルネス・フーズEXPO 2025」を初開催します！**

1 要 旨

静岡県では、令和7年4月から、食品・ウェルネス産業の振興や健康寿命の延伸を通じ、県民幸福度日本一の実現を目指す「静岡ウェルネスプロジェクト」を開始しました。

その一環として、静岡発のフードテック・ウェルネスビジネスの創出を目指し、スタートアップと県内企業のマッチングや共創等の促進を図るため、フードテック等の先端技術を有する企業など41社・団体を招聘し、「静岡ウェルネス・フーズEXPO 2025」を9月11日(木)に静岡市内で初開催します。

2 開催概要

区 分	内 容
日 時	令和7年9月11日(木) 10時00分～17時00分
会 場	グランディエール ブケトーカイ シンフォニー (静岡市葵区紺屋町17-1 葵タワー4階)
主催/共催	(公財)静岡県産業振興財団/静岡県
プログラム	○展示会、○基調講演、○事業者ピッチ、○トークセッション ほか

○ セミナー会場

区 分	内 容
オープニング	・開会挨拶 (公財)静岡県産業振興財団 副理事長 三須敏郎 静岡県副知事 平木省
基調講演	「まちぐるみで食による地球貢献を加速する～フードテックのうねりを活かし、地域の価値を再構築する～」 (株)リバナス 執行役員 塚田周平氏
事業者ピッチ	・フードテックピッチ (5社) (株)Happy Quality、NanoSuit(株)、S-Bridges(株)、(株)white from green、(株)オカラテックノロジズ ・ウェルネスピッチ (5社) (株)Rhelixa、(株)sci-bone、インステイト(株)、(株)ウェルナス、ヒューマン・メタボローム・テクノロジーズ(株)
トークセッション	「スタートアップの挑戦～茶殻成分を全て有効活用するための技術と大手企業との連携～(仮題)」 登壇者：S-Bridges(株)、国分中部(株)、オルガノフードテック(株) ファシリテーター：(株)リバナス 執行役員 塚田周平氏

○ 展示会場

県内外のスタートアップなど41社・団体による独自技術、製品・サービス等のブース展示

区 分	内 容
フードテック	AIによるフードペアリング・超音波解析、食のアップサイクル、スマート農業、植物工場、陸上養殖 ほか
ウェルネス	パーソナライズ食、電気味覚技術、腸活、ゲノム解析、バイオメカニクス解析AI、運動解析、リカバリー ほか
その他	大学等研究機関、県次世代産業関連プロジェクト ほか

3 入場料等

- ・入場料無料 (事前登録制)
- ・以下のURL又はQRコードから来場の事前申込みをお願いします。
<https://shizuoka-wellnessfoods-expo.com>



4 取材・問い合わせ先

取材等を希望される場合、事前に事務局に御連絡の上、開始時刻までに会場にお越しください。

- 静岡ウェルネスプロジェクトに関すること
経済産業部産業革新局 新産業集積課 新産業集積第2班
電話番号:054-221-2985
当日連絡先:090-3332-6538(担当:柳)
- 「静岡ウェルネス・フーズEXPO 2025」に関すること
(公財)静岡県産業振興財団 ウェルネス・フーズ産業支援センター
電話番号:054-254-4513
当日連絡先:080-3623-4431(担当:雑賀、長崎)

担当 : 経済産業部 産業革新局新産業集積課
連絡先 : 新産業集積第2班 TEL 054-221-2985

提供日 2025/08/26
タイトル 地域福祉の推進に向けて、(福)静岡県社会福祉協議会会長が知事と意見交換します。
担当 健康福祉部 福祉長寿局福祉長寿政策課
連絡先 福祉長寿政策班
TEL 054-221-2844



地域福祉の推進に向けて、 (福)静岡県社会福祉協議会会長が知事と意見交換をします。

本県では、地域共生社会の実現にむけ、地域福祉推進に取り組んでいます。
本県の地域福祉推進のパートナーである(福)静岡県社会福祉協議会の
会長が来庁し、知事と意見交換をします。

- 日時**
令和7年9月1日(月) 16時10分～16時40分(30分間)
- 場所**
県庁東館5階 知事室(静岡市葵区追手町9番6号)
- 来訪者**
(福)静岡県社会福祉協議会
・会長 山本 たつ子(前天竜厚生会理事長)
・副会長 岩倉 睦弘(静岡県民生委員児童委員協議会会長)
・副会長 三重野 隆志(静岡市社会福祉協議会会長)
・副会長 川嶋 朗夫(浜松市社会福祉協議会会長)
- 内容**
 - 提言書「地域福祉の推進に向けて」の提出及び説明
「地域福祉の推進に向けて」を知事に提出し、県と県社会福祉協議会との一層の連携協働と地域福祉の推進に向け、次の3項目を県社会福祉協議会会長が説明する。
 - 「地域共生社会」の実現に向けた取組の推進
 - 福祉・介護人材の安定的な確保と定着促進
 - 災害に強い福祉のまちづくりの推進
 - 知事と県社会福祉協議会会長・副会長との意見交換

5 昨年度の様子



提供日 2025/08/26
タイトル ふじのくに地球環境史ミュージアム主催「2025ふじミュー移動ミュージアム」を開催中です！
担当 スポーツ・文化観光部 ふじのくに地球環境史ミュージアム企画総務課
連絡先 企画総務課
TEL 054-260-7111



**ふじのくに地球環境史ミュージアム主催
「2025ふじミュー移動ミュージアム」を開催中です！**

県内各地でふじのくに地球環境史ミュージアムの展示(昆虫・化石・魚・植物の世界、しずおかの食)を楽しんでいただけるよう、ミュージアムキャラバン(※)を使った移動ミュージアムを展開しています。ぜひ、お越しください！



※ミュージアムキャラバンとは、標本と解説がセットになった移動可能な展示物です。博物館にいるかのような雰囲気を楽しむことができます。

【会場・テーマ・期間】

会場	テーマ (期間)
日本平夢テラス (静岡市清水区草薙 600-1)	昆虫の世界 (8月16日 (土) から9月7日 (日) まで) 植物の世界 (9月9日 (火) から9月29日 (月) まで) 化石の世界 (12月9日 (火) から12月25日 (木) まで)
静岡県 富士山世界遺産センター (富士宮市宮町5-12)	化石の世界 (9月12日 (金) から10月3日 (金) まで)
清水マリニビル (和食展しずおか) (静岡市清水区日の出町 9-25)	しずおかの食 (10月11日 (土) から12月14日 (日) まで)
道の駅 開国下田みなと 2階特別展示室 (下田市外ヶ岡1-1)	しずおかの食 (8月18日 (月) から9月7日 (日) まで) 昆虫の世界 (9月11日 (木) から9月29日 (月) まで) 魚の世界 (11月20日 (木) から12月7日 (日) まで)

※開館日時、休館日等は各施設毎に異なります。

※清水マリニビル (和食展しずおか) は、「和食展しずおか」会場内のため観覧料が必要となります。(当日券 大人1,500円 / 小・中・高・大学生600円)



提供日 2025/08/26
タイトル 舞台芸術公園でナイトイベント「真夏の夜の夢の宴」を開催します！
担当 スポーツ・文化観光部 文化政策課
連絡先 事業推進班
TEL 054-221-3506



まなつ よる ゆめ うたげ
真夏の夜の夢の宴
芝居かうたげか、それとも夢か二夜限りのから騒ぎ

1 要旨
文化施設のナイトタイムエコノミーの推進の取り組みとして、舞台芸術公園でナイトイベントを開催します。日本平の自然の中で、SPAC俳優による余興演劇や朗読、餅まき、お抹茶体験など、特別な文化体験ができます。暑い夜のお祭り騒ぎに、ふらり、立ち寄ってみてはいかがでしょうか。

2 開催概要


- (1) 日時
令和7年9月6日(土)、7日(日) 18時から20時30分 ※入退場自由
- (2) 会場
静岡県舞台芸術公園(静岡県静岡市駿河区平沢100-1)
- (3) アクセス・駐車場
JR東静岡駅南口から無料シャトルバスが運行します。
(舞台芸術公園内の駐車場には限りがありますので、シャトルバスのご利用をおすすめします。)
- (4) 出演者等
全体ディレクション: 山崎皓司
出演: (両日) 杉山賢、たきいみき、館野百代、ながいさやこ、野口俊丞、本多麻紀、宮城嶋遥加、若宮羊市
(9月6日のみ) 貴島豪、吉見亮

3 開催内容(タイムテーブル)

●両日開催

時間	内容	場所・出演者等
18時~	開宴 屋台「ゆめよい横丁」 踊り場「ミッドサマークラブ」	屋台運営: (株) オフィスノド 9月6日 DJ Happy Set (テンテンコ+カントリー-田村) 9月7日 DJ TJ (多田淳之介)
18時30分	余興演劇「夜のから騒ぎ」 餅まき「夜空に舞う餅」	場所: 野外劇場「有度」 演出: 山崎皓司
19時~	フリータイム カラオケ大会 花火(セルフ) 休憩処「妖精の寝床」(朗読) 占い「気まぐれフォーチュンテリング」	占い師: 高橋慶光
20時30分	終宴	

●9月6日のみ開催

時間	内容	場所・出演者等
18時~18時30分 19時~19時30分	お抹茶体験「夢見の一服」(2回)	場所: 屋内ホール「楢円堂」 運営: (株) ChaChaCha 費用: お抹茶とお菓子付き1,200円 ※予約優先(時間帯予約) 定員30名 ↓お申し込みはこちら 

4 その他

荒天中止となります。雨天時は一部プログラム変更あり。
SPAC公式HPでお知らせします。

●SPAC公式HP
<http://spac.or.jp/>



※同日の昼間は同場所で「てあろんデー！vol.11」も開催されます。
詳しくはSPAC公式HPをご確認ください。

提供日 2025/08/26
タイトル 県内の大気、水質、ダイオキシン類、自動車騒音等の状況を公表します
担当 暮らし・環境部 環境局生活環境課
連絡先 大気水質班
TEL 054-221-2253



大気環境や公共用水域等における環境基準への適合状況を把握するため、静岡県では大気、水質、ダイオキシン類、自動車騒音等の調査を継続して実施しています。
今回、令和6年度に県及び関係機関が調査した結果を「令和6年度大気汚染及び水質汚濁等の状況」として公表します。

区分	内容
大気汚染の状況	<ul style="list-style-type: none">二酸化硫黄(SO₂)、二酸化窒素(NO₂)、一酸化炭素(CO)、浮遊粒子状物質(SPM)及び微小粒子状物質(PM2.5)は、全ての有効測定局(SO₂:24局、NO₂:53局、CO:12局、SPM:52局、PM2.5:39局)で環境基準を達成光化学オキシダントは、全ての測定局(43局)で環境基準を非達成有害大気汚染物質(ベンゼン、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン及びジクロロメタン)は、全ての測定地点(14地点)で環境基準を達成
水質汚濁の状況	<ul style="list-style-type: none">生活環境項目のBOD及びCOD(注1)は河川、湖沼、海域の120測定地点中、111地点で環境基準を達成、健康項目(注2)は、全ての測定地点(136地点)で環境基準を達成地下水の環境モニタリング調査では、41測定地点中、40地点で環境基準を達成
ダイオキシン類の状況	大気、水質、底質及び土壌のダイオキシン類は、全ての測定地点(127地点)で環境基準を達成
自動車騒音の状況	昼間及び夜間における環境基準の達成率は、全時間帯達成したのは98.2%、昼間のみは0.8%、夜間のみは0.4%
航空機騒音の状況	<ul style="list-style-type: none">航空自衛隊静浜基地周辺は、全ての測定地点(2地点)で環境基準を達成航空自衛隊浜松基地周辺は、全ての測定地点(2地点)で環境基準を達成
新幹線騒音の状況	新幹線鉄道沿線地域(軌道から25m)については25測定地点中、14地点(56.0%)で環境基準を達成

注1:河川はBOD(生物化学的酸素要求量)、湖沼と海域はCOD(化学的酸素要求量)
注2:重金属、有機溶剤等の有害化学物質

2 今後の対応

令和7年度においても、同様の調査を実施するとともに関係事業者に対する指導等を着実にを行うことで、本県の生活環境の保全を図ってまいります。

提供日 2025/08/26
タイトル マックスバリュ東海株式会社から「ふじさんネットワーク」へ寄附～感謝状贈呈式を行います～
担当 暮らし・環境部 環境局自然保護課
連絡先 富士山・南アルプス保全班
TEL 054-221-3498



マックスバリュ東海株式会社から「ふじさんネットワーク」へ寄附
～感謝状贈呈式を行います～

マックスバリュ東海株式会社から、官民協働で富士山の環境保全に取り組んでいる「ふじさんネットワーク」(事務局 静岡県自然保護課内)に対し、御寄附をいただきました。ついては、以下の日程で感謝状の贈呈式を行い、ふじさんネットワーク及び県から感謝をお伝えします。

- 日時 令和7年9月2日(火)午後2時から2時30分まで
- 場所 静岡県庁西館6階 暮らし・環境部長室
- 出席者 マックスバリュ東海株式会社経営企画本部戦略部
広報・IR・社会貢献グループ 安部 伸一 マネージャー
ふじさんネットワーク 増澤 武弘 会長
静岡県暮らし・環境部長
- 次第 出席者紹介、マックスバリュ東海株式会社から目録の贈呈、ふじさんネットワーク及び県から感謝状の贈呈、記念撮影
- 内容
 - 寄附額 752,443円(令和7年度受領)
※令和6年度からの合計で100万円を超えるため知事感謝状を贈呈
 - その他
マックスバリュ東海株式会社から「ふじさんネットワーク」への御寄附は、平成15年度から通算22回目となります。
 - 寄附金の使途例
 - 情報誌「ふじさんネットワーク」の作成
・ネットワーク会員で特に活発・指導的な活動を行っている方へのインタビュー記事や、ネットワークの各種活動を写真入りで紹介。
【情報誌URL】https://www.fujisan-net.gr.jp/action/info_magazine/
 - 「富士山学習」のための学習リーフレット「富士山からの挑戦状」の作成
・子どもたちに富士山への親しみや興味を喚起し、富士山の自然を守り、大切にすることを育てるための電子書籍リーフレット。
※電子書籍ポータルサイト「Shizuoka e books」に掲載中。

◎ふじさんネットワークの概要

設立年月日 平成11年10月23日
会長 増澤 武弘
(特定非営利活動法人静岡自然環境研究会理事長、静岡大学客員教授)
会員数 571団体・個人(令和7年3月31日現在)
目的 県民をはじめ、事業者、行政等が一体となって、富士山憲章の周知定着を図るとともに、総合的な環境保全活動を推進する。

参加者募集告知 ・ ○催事等の当日取材 ・ 実施事業等の紹介 ・ 調査結果の公表

提供日 2025/08/26
タイトル 【参加者募集】生物多様性セミナー、現地見学会の開催
担当 暮らし・環境部 環境局環境ふれあい課
連絡先 環境ふれあい班
TEL 054-221-2848



【参加者募集】生物多様性セミナー、現地見学会の開催

2030年までに陸と海の30%以上を健全な生態系として保全する世界目標“30by30”（サーティ・バイ・サーティ）を達成するため、全国各地で企業や自治体などの取組が加速しています。県では、こうした情勢を踏まえ、我々に求められる役割を知り、行動変容していただけるよう、先進的な取組を学ぶセミナーと現地見学会を開催します。

1 生物多様性セミナー

日時	令和7年10月2日（木）午後1時から午後4時30分
場所	静岡県コンベンションアーツセンター グランシップ 9階会議室910 （静岡市駿河区東静岡二丁目3番1号）
定員	50人

2 現地見学会（生物多様性の保全が図られている自然共生サイト登録地）

日時	令和7年10月15日（水）午前9時から午後3時30分
場所	【午前】麻機遊水地（一般社団法人グリーンパークあさはた／静岡市） 【午後】エトリア株式会社御殿場事業所（エトリア株式会社／御殿場市）
定員	30人

3 対象

県内に本社又は事業所を持つ企業、生物多様性の維持保全を行うNPO団体、市町の職員、山林所有者等、土地の所有者又は管理者（先着順）

4 参加申込み方法

セミナー、現地見学会とも、開催日の2日前までに、下の二次元コードからお申し込みください。（参加費無料）
※インターネットで、「静岡県 生物多様性セミナー」で検索してください。



5 問合せ先（業務委託先）

NPO法人ホールアース自然学校 電話番号0544-66-0152

参加者募集告知 ・ 催事等の当日取材 ・ 実施事業等の紹介 ・ 調査結果等の公表



r7seibututayou.pdf

提供日 2025/08/26
タイトル 生命（いのち）のメッセージ展 in しずおか（9月、10月、11月）
担当 暮らし・環境部 県民生活局暮らし交通安全課
連絡先 交通安全班
TEL 054-221-2104



【心で学ぶ交通安全「いのち」の教育】

生命（いのち）のメッセージ展 in しずおか
～令和7年度も県内高等学校で開催中～

県では、県内高校等を対象に命の大切さを伝える「生命（いのち）のメッセージ展」を平成29年度から開催しています。
今年度は高校11校での開催を計画しており、9月、10月、11月は下記4校で開催します。

※ 生命（いのち）のメッセージ展とは
NPO法人いのちのミュージアム（東京都日野市）が実施する命の大切さを伝えるためのパネル展示会です。
交通事故などの犠牲者の人型パネルに、一人一人の素顔や遺族の綴ったメッセージ、そして、「生きた証」である遺品の「靴」が添えられています。
いのちのミュージアムでは、この人型パネルとなった犠牲者たちのことを、命の大切さを伝える「メッセンジャー」と呼んでいます。

記

1 実施計画

期間	実施校	展示内容
9/1(月)14:00 ～ 9/5(金)13:00	富士高等学校 (富士市松本17)	メッセンジャー 20体の展示
10/20(月)14:00 ～ 10/24(金)13:00	静岡城北高等学校 (静岡市葵区北安東2-3-1)	
11/8(土)10:00 ～ 11/9(日)12:00	浜松大平台高等学校 (浜松市中央区大平台4-25-1)	
11/15(土)10:00 ～ 11/21(金)13:00	静岡西高等学校 (静岡市葵区牧ヶ谷680-1)	

2 取材に関するお願い

撮影条件等について各校に確認するため、取材日直前の開庁日正午までに上記担当班まで連絡をお願いします。

提供日 2025/08/26
タイトル 南海トラフ地震を想定した政府本部運営訓練に知事が参加
担当 危機管理部 危機対策課
連絡先 対策係
TEL 054-221-3601



南海トラフ地震を想定した政府本部運営訓練に知事が参加

～本県知事が都道府県を代表して内閣総理大臣が出席する訓練に参加します！～

1 概要

政府が9月1日の「防災の日」に官邸で実施する「政府本部運営訓練」に知事がオンラインで参加し、本県の被害状況、対応状況及び政府への要請事項について発言します。

2 当日スケジュール（訓練開始は発災から90分後の想定）

令和7年9月1日（月） 午前8時15分から8時49分まで
（この内、テレビ会議は、午前8時21分から8時31分まで）

3 場所

県庁 東館5階特別会議室

4 出席者

政府：内閣総理大臣、各大臣、気象庁長官 など
本県：鈴木知事（酒井危機管理監が陪席）
他自治体：高知県高知市長、和歌山県串本町長

5 想定

- 地震名：令和7年南海トラフ地震
- 発生日時：令和7年12月1日（月）午後5時10分
（※テレビ会議は午後6時46分から6時56分までの想定）
- 震源地・規模：和歌山県南方沖 M9.1
- 県内の震度：中部・西部を中心に全域で震度7～6弱
- 県内の最大津波高：静岡市7.8m

6 取材に関するお願い

- 別紙のとおり

提供日 2025/08/26
タイトル 【訂正】静岡県個人住民税徴収対策本部会議を開催しました
担当 総務部 市町行財政課
連絡先 市町村税班
TEL 054-221-2096



※「1 本部会議設置の成果」を訂正しました。(8月26日14:00訂正)

静岡県個人住民税徴収対策本部会議を開催しました

～全国順位が47都道府県中14位→12位に～

令和7年8月20日に、塚本副知事及び各副市町長等の参加のもと、静岡市内の中島屋グランドホテルにおいて、静岡県個人住民税徴収対策本部会議を開催しました。

1 本部会議設置の成果

令和6年度の個人市町村民税の収入率は、定額減税の影響等を受けて全国平均47都道府県のうち27団体が前年度比減となる中、本県では0.02ポイント増加する97.94%となり、全国順位も昨年度から2つ上げて12位となりました。

2 今後の取組

令和7年度も、収入率全国10位以内の目標達成に向け、引き続き県・市町が一丸となって収入率向上に取り組んでいくことについて、副知事及び副市町長等が合意しました。

3 税務職員表彰の実施

本会議では、平成30年度から、個人市町村民税の収入率向上に特に顕著な功績を挙げた税務職員及び団体に対する表彰を行っています。

令和7年度は、10名の税務職員と2つの町に対して、本部長である塚本副知事から表彰状が授与されました。

※写真は添付ファイルの本文PDFをご覧ください。

4 参考

静岡県では、個人住民税の収入率の向上に向けて、県と市町が一体となった取組を進めるため、平成24年に副知事及び各副市町長等で構成する「静岡県個人住民税徴収対策本部会議」を設置しております。記者提供資料の本文を記載してください。

提供日 2025/08/27
タイトル 静岡県東部高等学校定時制通信制生徒生活体験発表大会の開催
担当 教育委員会 静岡県立下田高等学校
連絡先 定時制教頭 三枝 まこと
TEL 0558-22-9499



静岡県東部高等学校定時制通信制 生徒生活体験発表大会の開催

昭和28年の第1回大会以来、生徒の真摯な発表の姿は聴く者に深い感銘と心に響く共感を与えてきました。本年度で73回を数え、歴史的にも本県定時制通信制教育の重要な地位を占めています。

本年度は、東部地域の定時制・通信制高等学校8校の代表生徒14名が参加します。上位入賞者5名は、10月5日(日)アイセル21で開催される県大会に出場します。

- 日時
令和7年9月3日(水)午後1時から午後4時頃まで
- 会場
静岡県立三島長陵高等学校「長陵館」
(三島市文教町1丁目3-93)
- 内容
定時制通信制で学ぶ生徒が、自らの歩む道を切り開いていく苦労と、これに立ち向かう体験を発表します。
- 参加者
東部地域の定時制・通信制高等学校8校の代表生徒 14名
- その他
取材いただける場合には、当日受付にてお申し出ください。
- 問合せ先
【前日まで】静岡県立下田高等学校(大会事務局)
電話 0558-22-9499
【当日】静岡県立三島長陵高等学校
電話 055-986-2000

静岡県教育委員会

提供日 2025/08/27
タイトル 県議会高校出前講座の実施（9月開催分）【取材案内】
担当 議会事務局 政策調査課
連絡先 TEL 054-221-2388



県議会高校出前講座を実施します！（取材案内）

県議会では、若者の政治への関心を高めるとともに、県議会を身近に感じてもらうため、県議会議員が高校に出向き、生徒と意見交換を行う「**県議会高校出前講座**」を、平成29年度から実施しています。

本年度は全10校での実施を予定しており、9月は富士高校、静岡雙葉高校、静岡北高校および掛川東高校の4校で実施します！

学校名	日時	意見交換テーマ	学年・人数	出席議員数
県立富士高等学校 (富士市)	9月5日(金) 15:40～16:40	公立高校の在り方	新聞部 7人	3人
静岡雙葉高等学校 (静岡市葵区)	9月8日(月) 10:40～12:30	静岡県におけるビジネスを通じた社会課題の解決	1年生 112人	7人
静岡北高等学校 (静岡市葵区)	9月10日(水) 14:20～15:20	地域活性化に向けた高校生の関わり	2年生 34人	4人
県立掛川東高等学校 (掛川市)	9月12日(金) 14:20～15:10	これからの静岡県、若者へ期待すること	2年生 42人	6人

※日時・人数等は予定です。

※学校の管理運営上、取材を希望される報道関係者の方は、各日実施の2営業日前の17時までに、県議会事務局政策調査課(054-221-2388)まで御連絡ください。

(昨年度の様子)



提供日 2025/08/27
タイトル 県営都市公園の指定管理者を募集します。
担当 交通基盤部 都市局公園緑地課
連絡先 都市公園管理班
TEL 054-221-3495



県営都市公園の指定管理者を以下のとおり募集します。

- 1 指定管理者を募集する施設
 - (1) 静岡県草薙総合運動場(所在地：静岡市駿河区栗原19-1)
 - (2) 遠州灘海浜公園(石人の星公園)(所在地：浜松市中央区江之島町1706)
 - (3) 愛鷹広域公園(所在地：沼津市足高202)
 - (4) 小笠山総合運動公園(所在地：袋井市愛野2300-1)
 - (5) 吉田公園(所在地：榛原郡吉田町川尻4036-2)

- 2 指定期間
令和8年4月1日から令和13年3月31日まで(5年間)

- 3 募集の内容
 - (1) 募集要項配布方法
 - ・配布期間 令和7年8月27日(水)～9月22日(月) <平日のみ>
 - ・配布時間 午前9時～午後5時
 - ・配布場所 静岡県庁東館12階西側 交通基盤部都市局公園緑地課

※募集要項は、県ホームページでも御覧になれます。
URL : <https://www.pref.shizuoka.jp/kensei/gyoseikaikaku/shiteikanri/1066717/>

- (2) 現地説明会の開催
申請を予定している団体は、参加申込書(様式は募集要項に記載)を提出の上、説明会に必ず参加してください。

開催日及び参加申込書提出期日

公園名	開催日	参加申込書提出期限 (いずれも午後5時まで)
小笠山総合運動公園	令和7年9月4日(木)	令和7年9月2日(火)
静岡県草薙総合運動場	令和7年9月5日(金)	令和7年9月3日(水)
愛鷹広域公園	令和7年9月8日(月)	令和7年9月5日(金)
遠州灘海浜公園(石人の星公園)	令和7年9月10日(水)	令和7年9月8日(月)
吉田公園	令和7年9月12日(金)	令和7年9月10日(水)

- (3) 申請書の提出方法
 - ・受付期間 令和7年9月18日(木)～9月22日(月)
 - ・受付時間 持参の場合は、上記期間の平日午前8時30分～午後5時
郵送の場合は、9月22日(月)午後5時到着分まで
 - ・受付場所 静岡県庁東館12階西側 交通基盤部都市局公園緑地課

- 4 問い合わせ先
静岡県交通基盤部都市局公園緑地課
電話番号：054-221-3491、3495 FAX:054-221-3493
E-mail : parks@pref.shizuoka.lg.jp

提供日 2025/08/27
タイトル 『ふじっぴーが教える水難事故防止対策』
若手職員で水難事故防止啓発動画を作成
担当 交通基盤部 河川砂防局河川砂防管理課
連絡先 河川砂防管理課河川砂防管理班、河川企画課河川
企画班
TEL 054-221-3038、3195



『ふじっぴーが教える水難事故防止対策』 ～子どもの水難事故防止のため、ふじっぴーと若手職員でショート動画を作成！～

1 要旨

例年、全国の河川では子どもの水難事故が多数発生しており、子どもの不慮の事故死のうち、交通事故に次いで多いのが「溺水（屋外：海・河川・湖沼地）」です。まだまだ暑い日が続く中、楽しく安全に川で遊ぶためには、遊ぶ際の服装や流れが複雑で近づくと危険な箇所などを川で遊ぶ方に知ってもらう必要があります。

ふじっぴーと河川砂防局若手職員で構成された広報チームが協力し、子どもたちやその家族の方に向けて、川で遊ぶ際の注意事項や危険性を分かりやすく解説するショート動画を作成しました。

2 ショート動画『ふじっぴーが教える水難事故防止対策』の概要

タイトル	内容	公開日
川に行く前にすること！	安全に遊ぶための持ち物や服装 出かける前の準備（事前の天気確認）など	8月27日
川に着いたらすること！	注意喚起看板の確認（危ない箇所・行為の把握） 川に入る時の正しい服装（ライフジャケットの着用）など	8月27日
川に入るときはここに注意しよう！	危ない箇所とその理由など	8月下旬 公開予定
危険を感じたらすぐに避難しよう！	川遊びをやめるタイミングなど	8月下旬 公開予定

※YouTube（ふじのくにメディアチャンネル）、Instagram（静岡県交通基盤部）で公開

3 参考

『ふじっぴーが教える水難事故防止対策』

<https://youtube.com/shorts/-EH9oYE2FBk?si=7MRmr-C1R7jT9h40>～川に行く前にすること！～

<https://youtube.com/shorts/iU04S92Abus?si=1ipz7mGG4F19pEjX>～川に着いたらすること！～

交通基盤部河川砂防局河川企画課HP『かわで楽しんでいただくために』

<https://www.pref.shizuoka.jp/machizukuri/kasensabo/river/1049310/1042340.html>

（参考）出典 / 河川財団「水辺の安全ハンドブック」

<https://www.kasen.or.jp/mizube/tabid129.html>

提供日 2025/08/27
タイトル ChaOI補助金二次募集！お茶の需要に応じた生産転換への取組を支援します
担当 経済産業部 農業局お茶振興課
連絡先 お茶振興班
TEL 054-221-2674



ChaOI補助金二次募集！
お茶の需要に応じた生産転換への取組を支援します

1 要旨

県では、生産者や茶商、観光業者、大学・研究機関などの異業種連携による茶業のオープンイノベーション「ChaOIプロジェクト」に取り組んでいます。
当プロジェクトでは静岡茶のドリンク需要に応じた生産構造の転換や高付加価値茶生産への転換などの取組に対する支援を実施しております。
令和7年度ChaOI補助事業の支援メニューの一部について、8月15日から二次公募を実施しておりますので、皆様のご応募をお待ちしております。

□R7ChaOI補助事業実施メニューの概要

支援メニュー	1 新商品開発支援事業	2 販路開拓支援事業	3 複合作物のスタートアップ支援事業
令和7年度事業の公募は終了しました。			

支援メニュー	4 ドリンク需要に応じた生産構造の転換支援事業	5 高付加価値茶生産への転換支援事業
事業実施主体	ChaOIフォーラム会員2者以上によるコンソーシアム (ただし、事業実施者は県内の茶業者に限る)	
取組例	ドリンク原料茶向け生産体制への転換に要する次に掲げる施設、機械整備及び認証取得に要する経費 (1) 省力茶園管理機械施設 (2) 茶改植関連機械施設 (3) 茶工場稼働率向上施設 (4) 茶工場衛生対応等改修改良工事 (5) 広域生葉集出荷施設 (6) 集荷体制構築対策費 (7) 環境負荷低減のための茶園管理機械、茶製造機械施設 (8) 転換に要する認証取得の経費	生産体制の転換に要する次に掲げる施設及び機械を整備する経費 (1) 被覆栽培の管理機械施設 (2) 新しい需要に対応するための茶製造機械施設 (3) 高付加価値化を図るために必要な管理機械施設
補助率 (補助金上限額)	1/3以内 (750万円)	

□公募期間

区分	開始	締切
支援メニュー4、5	令和7年8月15日(金)	令和7年9月10日(水)

□問い合わせ先及び申込方法等

公募事業の内容や申込方法等については、以下の窓口にお問い合わせください。
・ChaOIフォーラム事務局 TEL 0548-28-6688
・県お茶振興課 TEL 054-221-2674

(参考)

○ChaOIプロジェクト (チャオープンイノベーションプロジェクト)

異業種が持つ技術やノウハウを組み合わせた革新的な商品や新しい利用方法の開発を促進することにより、静岡茶の新たな価値の創造と需要の創出を図るプロジェクト

○ChaOIフォーラム

官民の総力を結集して本県茶業を再生するため、生産者、茶商、加工業者、飲料・食品・機械メーカー、大学・研究機関、関係団体などで構成されるプラットフォーム

提供日 2025/08/27
タイトル 静岡農業高校が教育機関としては初めてとなる「しずおか農林水産物GAP認証」の審査を受けます！
担当 経済産業部 農業局食と農の振興課
連絡先 農産環境班 勝岡
TEL 054-221-2689



静岡農業高校が教育機関としては初めてとなる「しずおか農林水産物GAP認証」の審査を受けます！

令和7年度から、県の新しいGAP認証制度「しずおか農林水産物GAP認証制度（通称、しずおかGAP）」が始まりました。今回、静岡県立静岡農業高校から申請があり、9月1日（月）に同校において、現地審査を実施します。なお、教育機関としては初めての申請・審査となります。

- 1 審査公開日時
9月1日（月） **午前11時から12時**
- 2 審査場所
静岡農業高校（静岡市葵区古庄3-1-1）
- 3 内容
生産段階における農林水産物の衛生管理等に関する実施状況等について、現地審査を行います。今回その審査の様子を公開します。
- 4 参加者
農場の管理者（教員）、生徒、県職員（審査員等）
- 5 問合せ
経済産業部 農業局 食と農の振興課 TEL：054-221-2689
※取材頂ける場合は、必ず8月29日（金）17時までに御連絡をお願いします

<参考>

※GAPとは、「Good（良い）Agricultural（農業の）Practice（やり方）」の頭文字をとったもので、「農業生産工程管理」と呼ばれています。GAPの取組を推進することは、食品の安全や、自然環境の保全、生産者の労働安全や人権の保護に配慮することにつながります。

※国は「国際水準GAPの推進方策」を令和4年3月に策定し、食品安全、環境保全、労働安全、人権保護、農場経営管理の5分野からなる「国際水準GAP」の普及に取り組んでいます。

※これを受けて、静岡県も平成18年から運用を行っていた県独自のGAP認証制度「しずおか農林水産物認証制度（通称、しずおか認証）」の内容を見直し、SDGsや環境保全への対応を強化し、国際水準GAPに対応した「しずおかGAP」の認証をスタートすることとしました。しずおかGAPの普及推進により、安全・安心な農林水産物の供給による消費者からの信頼の確保とSDGsの達成に貢献します。

※今回、教育機関としては初めてとなる「しずおかGAP」現地審査を実施します。（9月1日時点で、農業法人6件の「しずおかGAP」現地審査を実施済み）

提供日 2025/08/27
タイトル 職人技を次世代へ！ものづくり体験「WAZAチャレンジ教室」の開催
担当 経済産業部 就業支援局職業能力開発課
連絡先 技能振興班
TEL 054-221-2823



職人技を次世代へ！ものづくり体験「WAZAチャレンジ教室」 9月は11校で380人の児童・生徒が体験します。

「WAZAチャレンジ教室」は、技能士が小・中学校、特別支援学校等に出向き、「ものづくり体験」を通じて「ものづくり」の楽しさや面白さを伝える事業です。

県では、この体験を通じて、ひとりでも多くの子ども達に「ものづくり」の技術や技能に関心を持ってもらいたいと考えています。

9月は11校で380人が「ものづくり」を体験します。

実施日時	学校名・電話番号	学校担当者	体験メニュー	人数
9月2日(火) 9:30-11:30	千代田小学校 054-261-2685	萩田	盆景(ミニチュア造園)	41
9月4日(木) 9:30-11:30	清水特別支援学校 054-368-6800	青木	アートモザイク,ミニ黒板,紋様こて砂絵	19
9月5日(金) 10:00-12:00	函南町立東小学校 055-978-8848	長本	アートモザイク,フラワーアレンジメント	16
9月8日(月) 9:30-11:30	藤枝特別支援学校 054-636-1891	南條	紋様こて砂絵,フィルム切文字	5
9月9日(火) 10:00-12:00	御殿場特別支援学校 0550-87-8200	宮澤	アートモザイク,紋様こて砂絵	19
9月10日(水) 9:35-11:20	天竜特別支援学校 0539-26-2255	榎木	フラワーアレンジメント	4
9月11日(木) 10:50-12:00	静岡大学教育学部附属特別支援学校 054-247-2811	岩佐	ミニ畳,写真立て,ミニ黒板	15
9月12日(金) 13:30-15:30	磐田市立竜洋中学校 0538-66-2324	影山	フラワーアレンジメント	116
9月16日(火) 13:30-15:10	静岡市立安東小学校 054-245-2638	西井	ミニ畳,写真立て,銅板へら出し, フラワーアレンジメント,玉子焼き・鶏のくわ焼き,篆刻(落款印)	129
9月18日(木) 9:50-11:25	静岡南部特別支援学校 054-285-1633	長澤	アートモザイク,ミニ畳,本立て,銅板へら出し, フラワーアレンジメント,玉子焼き・鶏のくわ焼き,篆刻(落款印), ウール地で作るコサージュ	3
9月24日(水) 10:40-12:40	沼津特別支援学校伊豆田方分校 055-970-2520	土屋	フラワーアレンジメント	13



盆景(ミニチュア造園)



アートモザイク

○技能士とは

働く人々の有する技能を一定の基準により検定する技能検定(国家検定)に合格した方を技能士と呼びます。技能士は確かな技能を有する者として各職場において高く評価されています。企業は技能士が所属することにより高い技術力を持つ証明となり顧客からの信頼を得られます。

○報道機関の方へのお願い

取材される際には、必ず事前に学校へ連絡をお願いします。

提供日 2025/08/27
タイトル 藤枝MYFC×ジュビロ磐田「蒼藤決戦」特別企画！
蹴っとばし小僧とジュビロくんが富士山静岡空港へやってくる！
担当 スポーツ・文化観光部 空港管理課
連絡先 県空港管理課
TEL 054-221-3228



藤枝MYFC×ジュビロ磐田「蒼藤決戦(そうとうけっせん)」特別企画！
蹴っとばし小僧とジュビロくんが富士山静岡空港へやってくる！

富士山静岡空港3階にある静岡県魅力発信施設「ふじのくに 空のしおり-3776-(以下、「空のしおり」)」は4月5日(土)にリニューアルオープンし、静岡県のプロスポーツチームを紹介する「推し活スペース」を新設しました。
7月から始まった県内プロサッカー4チームの展示に御協力をいただいている藤枝MYFCとジュビロ磐田との戦い「蒼藤決戦」直前の特別企画として、藤枝MYFCの「蹴っとばし小僧」とジュビロ磐田の「ジュビロくん」が「空のしおり」へやってきます。そこで、蹴っとばし小僧とジュビロくんと一緒に写真が撮れる企画を実施します。さらに「#蒼藤決戦」と「#富士山静岡空港」をつけて、2人と撮った写真or動画をX(旧twitter)に投稿すると「蒼藤決戦」ステッカーをプレゼント！
富士山静岡空港から「蒼藤決戦」を盛り上げよう！

- 日時 令和7年9月6日(土) 整理券配布9:30~10:30(各回先着100名様)
撮影会(第1部)10:30~11:00/(第2部)11:30~12:00
- 場所 富士山静岡空港(静岡県牧之原市坂口)
- 当日の流れ及びイベント内容

区分	時間・場所	内容
①整理券の受取	【時間】 9:30~配布開始(予定) 【場所】 富士山静岡空港 センタードーム(屋外)	各回先着100名様限定のイベントです。 ターミナルビル前のセンタードーム(屋外)にて整理券を配布いたします。整理券受取後は、撮影会開始までターミナルビル内などでお待ちください。
②撮影会	【時間】 1回目10:30~11:00 2回目11:30~12:00 ※整理券に記載されたお時間にご来場ください。 【場所】 富士山静岡空港3階 「空のしおり」	整理券をお持ちになり、「空のしおり」へお越しください。「空のしおり」内にある推し活スペース前にて、藤枝MYFCの蹴っとばし小僧とジュビロ磐田のジュビロくんと一緒に写真撮影をします。 
③ステッカーと交換	【時間】 10:30~12:30(予定) 【場所】 富士山静岡空港 ターミナルビル2階 「This Is Cafe」横	撮影した写真or動画に「#蒼藤決戦」「#富士山静岡空港」をつけてX(旧twitter)に投稿してくれた方、各回先着100名様に「蒼藤決戦」ステッカーをプレゼント！ ※整理券と投稿画面を御提示ください。

- 取材申込
9月3日(水)正午までに、空港管理課担当(担当者:山下)までメールまたはお電話にてお申し込みください。

空港管理課メールアドレス: airport-kanri@pref.shizuoka.lg.jp
空港管理課電話番号: 054-221-3228

- 主催 静岡県空港管理課
協力 株式会社藤枝MYFC 株式会社ジュビロ 富士山静岡空港株式会社

6 参考

・蒼藤決戦(そうとうけっせん)とは
2025シーズン、静岡県内のクラブである藤枝MYFCとジュビロ磐田が同じカテゴリーに所属し、共にJ1を目指して戦っています。今シーズン唯一の県内対決となる藤枝MYFCとジュビロ磐田の一戦を話題化することで、サッカーを通じて静岡県全体をより盛り上げるべく、「蒼藤決戦」と銘打って、5月と9月にそれぞれのホーム&アウェイで1試合ずつ、計2回の「決戦」を開催します。



<対象試合>

節	日時	会場
15	5月11日(日) 13:00	ヤマハスタジアム
30	9月20日(土) 13:55	藤枝総合運動公園サッカー場

・「ふじのくに 空のしおり-3776-」とは

区分	内容
コンセプト	TRAVEL+LIBRARY (本をめくるように様々な物や情報に触れ、特別な体験を提供)
展示概要	<ul style="list-style-type: none"> ・特産品（食品や伝統工芸品など）や観光情報の展示 生産者の声や産地の様子などを二次元コードなどとあわせて紹介。展示品産地へ足を伸ばしたくなる演出をしています。 ・試飲試食コーナー 静岡県産の日本酒や高級ボトリングティなど合計20種類を常時楽しめます。 ※試飲セットは以下の3つからお選びできます。 ①試飲2杯（500円）②試飲1杯+オリジナルおちょこ1個（500円） ③試飲2杯+試食1種類（900円）





 空のしおり

 -3776-

静岡の魅力を発信する

 ショールーム



提供日 2025/08/27
タイトル インバウンド課題解決プログラム
「SHIZUOKA INBOUND TOURISM INNOVATION 2025」
ピッチイベント開催
担当 スポーツ・文化観光部 観光振興課
連絡先 観光振興班
TEL 054-221-3637



インバウンドにおける課題をスタートアップと一緒に解決するプログラム
「SHIZUOKA INBOUND TOURISM INNOVATION 2025」のピッチイベントを開催

1 要旨

- 静岡県では、増加するインバウンド観光客に関わる様々な課題解決に取り組むため、(株)Relicと連携し、県内の7自治体とスタートアップ企業のアイデアをマッチングするプログラム「SHIZUOKA INBOUND TOURISM INNOVATION 2025」を実施します。
- 今回、自治体が持つ課題に対して、スタートアップがソリューションを提案するピッチイベントを行います。

2 ピッチイベントの概要

項目	内容
日時	令和7年8月29日(金)14時～18時30分
会場	グランシップ 11階 会議ホール風(静岡市駿河区東静岡2-3-1)
内容	14:00-14:15 プレオープニング 14:15-14:30 オープニング、ピッチ事業者の紹介 *知事挨拶予定 自治体・スタートアップ企業とのフォトセッション 14:30-17:30 スタートアップによるピッチ(8分×20社) 17:30-18:30 個別相談会ほか
参加者	・7自治体(東伊豆町、下田市、島田市、焼津市、磐田市、富士市、県) ・観光やインバウンド対策に知見を有するスタートアップ 20社 ※詳細はイベントHPをご覧ください
イベントHP	https://shizuoka-inbound-cocreation.peatix.com/

(株)Relic 所在地:東京都渋谷区恵比寿
・大企業からスタートアップまで4,000社・20,000以上の新規事業を支援

提供日 2025/08/27
タイトル 8月27日は「世界湖沼の日」です
担当 暮らし・環境部 環境局自然保護課・水資源課
連絡先 富士山・南アルプス保全班
TEL 054-221-2963



8月27日は「世界湖沼の日」です

8月27日は、令和6年(2024年)12月に国連総会において制定された国際デーである「世界湖沼の日」です。この「世界湖沼の日」の意義を踏まえ、湖沼の重要性を改めて認識し、その保全を一層推進するため、本県を含む47都道府県が共同メッセージの発信を行います。

1 共同メッセージ内容

8月27日は、「世界湖沼の日」(World Lake Day)です。

湖沼は、私たちにとって欠かせない水資源であり、多様な生物を支える基盤であるとともに、洪水や干ばつのリスクを緩和し、文化的・社会的にも豊かな恩恵をもたらす自然の宝です。

「世界湖沼の日」は、世界中で湖沼の重要性を認識し、協働して湖沼や関連する生態系を持続可能な形で維持・保全・再生することを目指して、令和6年(2024年)12月に国連総会において制定されました。

水を大切にし、湖沼環境やそれが育む豊かな生態系を守ることが、私たちの生活を豊かにすることにつながります。「世界湖沼の日」は、湖沼と人々のつながりを再認識し、その大切さを世界中で考える日です。

みんなで一緒に、湖沼とともに生きる未来について考えましょう。

2 共同発信に係るポスター

別紙のとおり。

提供日 2025/08/27
タイトル 令和7年度第2回静岡県環境審議会水循環保全部会を開催します
担当 暮らし・環境部 環境局水資源課
連絡先 水資源班
TEL 054-221-2256



令和7年度第2回静岡県環境審議会 水循環保全部会を開催します

令和7年度第2回静岡県環境審議会水循環保全部会を開催し、太田川圏域流域水循環計画の策定について審議を行います。

- 日時 令和7年8月29日(金)午後2時30分から4時30分まで
- 会場 県庁別館7階第2会議室B(委員は会場又はオンラインにて出席)
- 委員

氏名	所属・役職等
浅見 佳世	常葉大学大学院環境防災研究科 教授
今泉 文寿	静岡大学学術院農学領域 教授
絹村 敏美	土地改良事業団体連合会 専務理事
○蔵治 光一郎	東京大学大学院農学生命科学研究科 教授
田中 博通	東海大学 名誉教授
谷 幸則	静岡県立大学食品栄養科学部 教授
藤川 格司	常葉大学 名誉教授
山川 陽祐	筑波大学生命環境系 助教
山本 早苗	常葉大学社会環境学部 教授

○：水循環保全部会長

- 議事
太田川圏域流域水循環計画の策定について
・太田川圏域の現状及び課題
- 傍聴について
傍聴を希望される方は、当日の午後2時15分から午後2時30分までの間に会場へお越しください。
- 問合せ先
054-221-2256(暮らし・環境部環境局水資源課 水資源班)

参加者募集告知 ・ 催事等の当日取材 ・ 実施事業等の紹介 ・ 調査結果等の公表

提供日 2025/08/27
タイトル 【変更】地震による住宅の倒壊から身を守る「防災ベッド」を展示します！
担当 暮らし・環境部 建築住宅局建築安全推進課
連絡先 建築耐震班
TEL 054-221-3076



※開催始期の変更等をお知らせします。(9月9日(火)14:00変更)

※台風15号による荒天予報のため、9/5(金)は「防災ベッド」の展示を取り止めます。
開催始期等については別途お知らせします。(9月4日(木)14:00変更)

地震による住宅の倒壊から身を守る「防災ベッド」を展示します！

1 概要

県では、費用面等の理由により耐震化に踏み出せない世帯に対して、地震により住宅が倒壊しても命を守ることできる「減災化」の取組として、「防災ベッド」等の設置を呼び掛けています。
このたび、県内4か所で、市町のイベントに合わせ「防災ベッド」を展示します。

2 日程等

No	期間	会場	参考(イベント名等)
1	9/5(金) 延期(日程は調整中) 9/10(水)~9/23(火)	川根本町文化会館 (川根本町東藤川909-1)	合併20周年記念式典 文化団体発表会
2	10/15(水)~10/19(日)	下田市民文化会館 (下田市四丁目1-2)	下田市ふれあい広場
3	11/25(火)~12/2(火)	菊川市役所1階ロビー (菊川市堀之内61)	地域防災訓練に伴う 防災資機材等の展示会
4	12月頃	県東部の市町	(調整中)

3 防災ベッドとは

・地震による住宅の倒壊から身を守り、安心して就寝していただくため、ベッドにフレーム等を設置するものです。

4 展示する防災ベッド

・ニッケン鋼業 ベッド型シェルター『防災ベッド』



5 その他

・取材を希望される場合は、前日までに標記担当に御連絡ください。
~~→9月5日は、14:30~15:30に現地にて当課職員が取材対応いたします。~~

提供日 2025/08/27

タイトル 「オールしずおか移動知事室（東部地域）」及び「知事広聴『やすとも知事と県政を語ろう』」を実施します。

担当 総務部 東部地域局地域課 総務部広聴広報課

連絡先 地域班、県民のこえ班

TEL 055-920-2014、054-221-2244



「オールしずおか移動知事室（東部地域）」及び「知事広聴『やすとも知事と県政を語ろう』」を実施します。

※実施箇所を訂正しました。（8月29日14時訂正済）

県内各地域における重点的な取組や先進的な取組、政策課題等を知事が直接、現地で確認し、対応を図るため、執務の拠点を一定期間にわたり出先機関に置く「オールしずおか移動知事室」を実施します。

○オールしずおか移動知事室（東部地域）

実施日 9月3日（水）、4日（木）

実施箇所 沼津市、裾野市、御殿場市、函南町、清水町、長泉町、小山町

また、知事広聴では、県民の皆様のこえを今後の県政に活かすため、知事が住民の皆様と車座になり、地域の実情や課題について住民の方々と意見交換を実施します。

○知事広聴「やすとも知事と県政を語ろう」

日時 9月4日（木） 13時30分から15時まで

場所 小山町健康福祉会館（小山町小山75-7）

提供日 2025/08/28
タイトル 第3回県立高等学校の在り方に係る地域協議会
(西遠地区)の開催
担当 教育委員会 高校教育課
連絡先 学校づくり推進班
TEL 054-221-3113



第3回県立高等学校の在り方に係る地域協議会(西遠地区)を開催します

教育委員会では、教育を取り巻く新たな状況変化や課題等を踏まえ、県立高校の在り方について改めて検討し、令和6年3月に「静岡県立高等学校の在り方に関する基本計画」(以下、「基本計画」)を策定しました。基本計画では、生徒個々に応じた主体的な学びや多様な学びの展開には、「地域(実社会)との連携<地域の視点>」を不可欠としています。そこで、西遠地区の実態やニーズを踏まえた県立高校の役割や教育活動について地域住民と考えや思い等を共有し、長期的な視点から県立高校の在り方を検討するため、第3回「県立高等学校の在り方に係る地域協議会(西遠地区)」を開催します。

- 日時 令和7年9月4日(木)午前10時から正午まで
- 場所 クリエイト浜松 2階 ホール
(浜松市中央区早馬町2-1)
- 参加者 ・浜松市副市長、湖西市長
・西遠地区2市(浜松市、湖西市)教育長
・PTA会長、産業界代表、高校同窓会長
・県教育長 他
(オブザーバー)
・地区の中学校及び公立高等学校長
- 内容
(1)情報共有事項
・県立高等学校の在り方にかかる地域協議会(西遠地区)の議論状況
(2)協議事項
・西遠地区の今後の県立高校の在り方に関する論点(具体的な論点提示)

静岡県教育委員会

提供日 2025/08/28
タイトル 令和7年度静岡県優良建設工事表彰式・優良業務委託表彰式
担当 交通基盤部 建設経済局工事検査課
連絡先 田代、海野、水野、宮本
TEL 054-204-1163



建設技術の向上と適正な施工を推進し、併せて建設業の健全な育成・発展を図るため、静岡県交通基盤部、財務部及び経済産業部が所管する工事等の中から、優れた工事並びに業務委託を表彰する下記の通り表彰式を開催します。

なお、昨年度の知事表彰に続き、今年度は「優良小規模工事部門」を新設し表彰します。

- ◆日時 令和7年9月3日(水)午後1時15分から午後5時まで
- ◆会場 しずぎんホール8階「ユーフォニア」(静岡市葵区追手町1番13号)
- ◆内容【第一部】静岡県優良建設工事表彰式
知事表彰:優良建設工事(土木)
交通基盤部長表彰:優良建設工事(土木)
財務部長表彰:建築・設備工事(営繕)
経済産業部農林水産統括部長表彰:優良建設工事(農林土木)
- 【第二部】静岡県優良業務委託表彰式
知事表彰:優良業務委託(土木)
交通基盤部長表彰:優良業務委託(土木)
経済産業部農林水産統括部長表彰:優良業務委託(農林土木)
- 【第三部】技術講習会
優良建設工事・優良業務事例発表
安全講習(建設業労働災害防止協会)
- ◆参加者 来賓:静岡県建設業協会会長、静岡県建設コンサルタント協会会長
受賞者及び関係者(建設産業関係者)
主催者:静岡県交通基盤部、財務部、経済産業部 計200名程
- ◆添付資料 ・令和7年度静岡県優良建設工事表彰部門に「優良小規模工事」を新設
・表彰式次第
・令和7年度優良建設工事表彰予定一覧、優良業務委託表彰予定一覧
- ◆問い合わせ先 交通基盤部(土木) 工事検査課 054-204-1162、1163
財務部(営繕) 建築企画課 054-221-3091
経済産業部(農林土木) 農地整備課 054-221-2711
森林整備課 054-221-2717

提供日 2025/08/28
タイトル 浜松工業技術支援センターが「アイデアソン」を開催します！
担当 経済産業部 工業技術研究所浜松工業技術支援センター材料科
連絡先 材料科 田光、菅野
TEL 053-428-4156



浜松工業技術支援センターは、金属3Dプリンタを広く活用する取組を行っています。このたび、スタートアップを支援するSHIP(静岡市)において、金属3Dプリンタで造形する展示用オブジェを参加者みんなで創出するイベント、「アイデアソン」を開催します。

1 「アイデアソン」概要

主催 浜松工業技術支援センター
日時 2025年9月26日(金)18:00～20:00(受付17:30～)
会場 SHIPセミナールーム(静岡市葵区呉服町2-7-26)
対象 「ものづくり」、「工業技術」、「3Dプリンタ」、「展示会」に興味のある方
申込 参加費:無料 定員:20人
下記ふじのくに電子申請サービスによる
https://apply.e-tumo.jp/pref-shizuoka-u/offer/offerList_detail?tempSeq=17644

2 内容

「あなたの創造力で静岡をデザイン！金属3Dプリンタものづくりアイデアソン～あなたの発想で世界を驚かせよう～」と題し、浜松工業技術支援センターと一緒にものづくりの面白さを体験し、静岡県のものづくりを世界にアピールします。イベントで決定した最終案は、国内最大級の3Dプリンティング及び積層造形技術の総合展「TCT Japan 2026」において展示する予定です。

3 その他

- ・展示会出展者ページにお名前等を掲載できます。
- ・取組の風景写真(造形物、人物等を含む)を広報等に利用させていただくことがあります。
- ・作成案は当センターが無償かつ自由に利用できるものとします。

4 問合せ先

工業技術研究所浜松工業技術支援センター 材料科 田光
〒431-2103 浜松市浜名区新都田一丁目3番3号
TEL:053-428-4156/FAX:053-428-4160 mail:hk-zairyo@pref.shizuoka.lg.jp



昨年出展:バラと花瓶

提供日 2025/08/28
タイトル 豊川水系の節水対策（開始）
担当 経済産業部 農地局農地計画課
連絡先 農業用水：農地計画課、工業用水：水道企画課
TEL 054-221-3727、054-221-2170



<危機管理情報>

豊川用水節水対策協議会(会長：独立行政法人水資源機構豊川用水総合管理所長)は、令和7年8月28日に協議会を開催し、豊川水系の節水対策を次のとおり決定しました。

8月29日(金)午前9時から、次の取水制限率により第1段階の取水制限を開始する。
上水道：5% (愛知県)
工業用水：5% (静岡県湖西市・愛知県)
農業用水：5% (静岡県湖西市・愛知県)

1 今回の取水制限による影響と対応

県内における節水対策対象市町の範囲

工業用水1市 湖西市 (給水事業所：24事業所)
農業用水1市 湖西市 (受益面積：539ha)

工業用水

- ・この時期における過去の給水実績を踏まえると影響は少ない見込みです。
- ・各事業所に対し、水管理を強化し節水に努めるよう依頼します。

農業用水

- ・水田は、これから稲刈りが始まり用水需要が減っていくため、影響は少ない見込みです。
- ・畑は、これからキャベツの定植が始まりますが、上記の節水率では影響は少ない見込みです。
- ・農業用水の管理を担う土地改良区に対して、各ほ場等への配水管理の徹底及び各農家への節水対応の呼びかけを依頼します。

2 今後の対応

まとまった降雨が見込まれない場合には、河川流況や宇連ダム等の貯留の状況を総合的に判断した上で、さらなる節水対策の強化を協議していきます。

【参考】

宇連ダムの貯水状況(各日0時時点)

有効貯水量 (千m3)	貯水量(千m3)		貯水率(千m3)		平年比(%)	
	8月1日 ⇒ 8月28日		8月1日 ⇒ 8月28日		8月1日 ⇒ 8月28日	
28,420	24,441 ⇒ 6,971		86.0 ⇒ 24.5		102.4 ⇒ 36.8	

宇連ダム地点降水量(ダム管理者データ)

	降水量	平年降水量	平年比
5月	291mm	246mm	118%
6月	396mm	275mm	144%
7月	272mm	364mm	75%
8月	145mm	308mm	47%

豊川用水節水対策協議会構成団体

団体名	備考
愛知県農林基盤局	
愛知県企業庁	
静岡県経済産業部	(担当) 農地局農地計画課
静岡県企業局	(担当) 水道企画課
豊川総合用水土地改良区	
牟呂用水土地改良区	
松原用水土地改良区	
湖西用水土地改良区	
独立行政法人水資源機構中部支社	
独立行政法人水資源機構豊川用水総合管理所	事務局 (会長) 豊川用水総合管理所長

提供日 2025/08/28
タイトル 世界お茶まつり2025出展者のメールアドレス誤送信による個人情報漏えい事案の発生
担当 経済産業部 農業局お茶振興課
連絡先 TEL 054-202-1488



1 要旨

第9回世界お茶まつり実行委員会（事務局：県）の委託により運営業務を行う委託先事業者が、イベント出展者に電子メールで一斉に資料送付を行う際、他の受信者が判別できない方法（bcc）で送信すべきところを、誤って全ての受信者のメールアドレスが表示される方法（To）で送信してしまった。
なお、漏えいした情報は個人メールアドレス34件で、その他の情報は含まれていない。

2 概要

（1）誤送信の内容

送信日時	令和7年8月25日（月）午後5時45分
送信先	世界お茶まつり2025ワールドO-CHAマーケット出展者 66者
漏えいした情報	送信先のうち、代表メールアドレス等の公開アドレスを除く、個人メールアドレス34件

（2）事案の内容

翌日の26日（火）午後に出展者説明会を開催予定で、事前に送付していた資料に間違いが見つかり、急遽、差し替えの資料を送付する必要が生じた。委託先事業者が、イベント出展者に電子メールで一斉に資料送付を行う際、誤って全ての受信者のメールアドレスが表示される方法（To）で送信してしまった。

（3）問題認知

一斉メールの宛先に実行委員会事務局（県）が含まれており、同日午後5時50分頃、メールを確認した県職員が、宛先欄に複数のメールアドレスが表示されていることに気づき判明した。

（4）委託先に対する個人情報取扱に関する規定

委託契約において、契約による業務を処理するため個人情報を扱う場合は、「個人情報取扱特記事項」を遵守するよう定め、個人情報の適切な管理のために必要な措置を講じなければならないと規定している。

3 対応

- 委託先事業者が、8月25日（月）午後6時26分、メール送信者全員に対してメールにて謝罪とメールの削除を依頼した。
- 8月26日（火）午前から、メール送信先の全員に個別に電話で謝罪を行うとともにメールの破棄を依頼した。
- 8月26日（火）午後開催した出展者説明会冒頭で参加者に対して事務局から謝罪した。

4 再発防止

- 委託先事業者に対して、個人情報取扱特記事項を再度説明するとともに、従事する社員による取扱いを徹底するよう指導した。
- 個人情報が含まれるメール送信時のダブルチェックを徹底するなどの再発防止策を講じるよう指導するとともに、緊急の連絡事項が生じた場合であっても、複数人で対応できない時間外等にはメール送信を行わないことを徹底した。

提供日 2025/08/28
タイトル 県結核予防会・県結核予防婦人会が副知事を表敬訪問します
担当 健康福祉部 医療局感染症対策課
連絡先 TEL 055-928-7271



県結核予防会と県結核予防婦人会が副知事を表敬訪問し複十字シール運動について報告します！

1 趣旨

令和7年8月1日から12月31日まで行われる複十字シール運動の活動報告等のため、(公財)静岡県結核予防会及び静岡県結核予防婦人会が塚本副知事を表敬訪問します。

2 訪問概要

- (1) 日時：令和7年9月4日(木) 13時15分～13時35分
(2) 場所：静岡県庁 東館5階 副知事室
(3) 訪問者：(公財)静岡県結核予防会 理事長 萩原 信幸
〃 常務理事 神山 正之
静岡県結核予防婦人会 会長 井出 和子 ※敬称略
(4) 内容：活動報告及び記念撮影

3 複十字シール運動の概要

区分	内容				
活動団体	公益財団法人静岡県結核予防会、静岡県結核予防婦人会				
運動期間	令和7年8月1日～12月31日				
内容目的	◎複十字シールを媒体とした募金活動 結核や肺がん・COPD(慢性閉塞性肺疾患)を含む胸部に関する疾患をなくして健康で明るい社会を作るため、病気に対する知識の啓発と予防意識の高揚を図る。				
募金方法	・学校や事業所等での募金活動、街頭キャンペーン等 ・個人、法人等からの郵送による募金				
使途	1 結核予防の教育広報費 2 結核調査研究費 3 国際協力費(開発途上国への結核対策援助費) 等				
実績	年度	募金額(円)	全国順位	うち結核予防婦人会実績(円)	全国順位
	令和6年度	3,111,314	8	2,340,641	4
	令和5年度	4,415,394	6	3,075,363	4
	令和4年度	4,391,728	7	3,469,818	4
活動内容	・9月14日(日) ゆらら健康まつり参加 ・9月27日(土) 複十字シール運動キャンペーン実施 静岡県北口地下広場しずちカイベントスペース ・9月24日(水)～9月30日(火) 結核・呼吸器感染症予防週間 関係機関、静岡鉄道(株)のバス窓上・電車内にポスターを掲示等 ・10月11日(土) 伊豆市社会福祉大会参加				

提供日 2025/08/28
タイトル 伊豆市 柿木川の水質調査の結果
—全ての調査項目が環境基準に適合—
担当 暮らし・環境部 環境局生活環境課
連絡先 大気水質班
TEL 054-221-2253



伊豆市 柿木川の水質調査の結果 —全ての調査項目が環境基準に適合—

1 要旨

宗教学法人平和寺本山敷地内(伊豆市大平柿木)から流出した廃棄物混じりの土砂による、柿木川の水質への影響の有無を確認するため、県においてカドミウム、鉛、ふっ素を測定したところ、全ての調査項目が環境基準に適合していた。

2 調査の概要

採水日	令和7年7月22日(火)
調査地点	柿木川への土砂流出地点の下流 ^{※1} 、小尻梨橋、柿木第一砂防ダム上流、小白ヶ沢橋及び柿木橋(別紙(No.2~6)参照)
調査項目	カドミウム、鉛、ふっ素及び浮遊物質(SS) ^{※2}
調査結果	全ての調査項目が環境基準に適合(別表のとおり)

※1 柿木川への土砂流出地点の上流(No.1)は、水量が少ないため採水できず

※2 濁りの状況を確認するために測定

3 今後の対応

引き続き、伊豆市と県で毎月交互に水質調査を実施する。

【参考】

ア 令和7年6月19日(木)に伊豆市が実施した水質調査

調査地点	柿木川への土砂流出地点の上流・下流、小尻梨橋、柿木第一砂防ダム上流、小白ヶ沢橋及び柿木橋(別紙参照)
調査項目	小尻梨橋:水質汚濁に係る環境基準のうち人の健康の保護に関する27項目及び生活環境の保全に関する項目5項目 その他:水質汚濁に係る環境基準のうち人の健康の保護に関する4項目及び生活環境の保全に関する項目5項目
調査結果	全ての調査項目が環境基準に適合

イ 上記の他、これまでに県(令和2年9月以降の奇数月)及び伊豆市(令和2年10月以降の偶数月)で毎月交互に実施した水質調査では、いずれも全ての調査項目が環境基準に適合。

別表 柿木川における水質調査結果(令和7年7月22日採水)

	カドミウム	鉛	ふっ素	浮遊物質
No.1 土砂流出地点の上流	—	—	—	—
No.2 土砂流出地点の下流	0.0003mg/L未満	0.005mg/L未満	0.08mg/L未満	2.0mg/L
No.3 小尻梨橋	0.0003mg/L未満	0.005mg/L未満	0.08mg/L未満	1.0mg/L
No.4 柿木第一砂防ダム上流	0.0003mg/L未満	0.005mg/L未満	0.08mg/L未満	1.0mg/L未満
No.5 小白ヶ沢橋	0.0003mg/L未満	0.005mg/L未満	0.08mg/L未満	2.0mg/L
No.6 柿木橋	0.0003mg/L未満	0.005mg/L未満	0.08mg/L未満	2.0mg/L
基準値	0.003mg/L以下	0.01mg/L以下	0.8mg/L以下	—

提供日 2025/08/28
タイトル 令和7年度第2回環境審議会を開催します
担当 暮らし・環境部 環境局環境政策課
連絡先 企画班
TEL 054-221-3597



令和7年度第2回静岡県環境審議会を開催します

令和7年度第2回静岡県環境審議会を開催し、「第二種特定鳥獣管理計画(カモシカ第6期)の変更」の審議、「地下水の採取に関する規制地域及び適正化地域並びに取水基準」等の見直し及び「富士川圏域流域水循環計画の策定」の諮問等を行います。

- 日時 令和7年9月4日(木)14時00分から15時30分まで
- 会場 県庁本館4階特別会議室(委員の一部はオンラインでの出席)

3 出席者

- 県環境審議会委員 18名(予定)
- 県 暮らし・環境部長ほか

4 議題

- 審議事項
 - 第二種特定鳥獣管理計画(カモシカ第6期)の変更
- 諮問事項
 - 「地下水の採取に関する規制地域及び適正化地域並びに取水基準」等の見直し
 - 富士川圏域流域水循環計画の策定
- 報告事項
 - 温泉部会審議結果

5 傍聴について

傍聴を希望される方は、当日の13時45分から14時00分までの間に会場へお越しください。

6 問合せ先

054-221-3597(暮らし・環境部環境局環境政策課 企画班)

参加者募集告知 ・ 催事等の当日取材 ・ 実施事業等の紹介 ・ 調査結果の公表

提供日 2025/08/28
タイトル ~「子どもたちを交通事故から守る!」~
交通指導員の指導技術向上のため、実務者研修会
を開催します
担当 暮らし・環境部 県民生活局暮らし交通安全課
連絡先 交通安全班
TEL 054-221-2104



~「子どもたちを交通事故から守る!」~
交通指導員の指導技術向上のため、実務者研修会を開催します

県では、子どもを登下校中の交通事故から守るため、通学路の街頭指導を行う市町の交通指導員を対象に、指導技術向上を目的とした「実務者研修会」を開催しており、令和7年度は次のとおり開催します。

(概要)

- 1 日時 令和7年9月4日(木) 午後1時30分から午後4時まで
- 2 実施場所 静岡県庁西館4階第一会議室ABC
- 3 参加者 各市町交通指導員会指導員
(主として街頭指導経験6年未満の指導員) ※募集済
- 4 実施内容 街頭での交通指導の心構えや注意点、横断旗を使った基本動作などの研修を、座学や実技指導を交えて行います。
講師：静岡県交通安全協会静岡中央地区支部 交通安全指導員

※市町の交通指導員は、交通安全指導及び交通安全思想の普及を図り、交通事故を防止するための活動を行っています。
※取材を希望される場合は、事前連絡は不要ですので直接会場にお越しください。

提供日 2025/08/28
タイトル 浜岡原子力発電所周辺環境放射能調査結果
(速報・第174報)
担当 危機管理部 原子力安全対策課
連絡先 原子力安全対策班
TEL 054-221-2729



浜岡原子力発電所周辺環境放射能調査結果(速報・第174報)

1 要旨

「浜岡原子力発電所の安全確保等に関する協定」に基づき実施している浜岡原子力発電所周辺の環境放射能調査について、前回の速報(令和7年7月31日)から8月末までに結果がまとまったものを報告します。

採取した試料の一部(原乳)で過去の変動幅^{※1}を上回りましたが、健康への影響が心配されるレベルではありませんでした。
なお、過去の変動幅を上回った原因は、浜岡原子力発電所ではなく、過去の核爆発実験や東京電力(株)福島第一原子力発電所の事故等で放出された放射性物質の影響と推定しました。

※1 過去の変動幅は東京電力福島第一原子力発電所事故前5年間の測定値の範囲

2 測定結果等

試料名 [試料数]	採取場所 採取日	測定結果の最大値 [放射性セシウム ^{※2}]	過去の変動幅 (東電事故前5年間)	単位
1 原乳[2]	掛川市1か所、 菊川市1か所 採取日:7/8,11	0.020	検出されず	Bq/kg生
2 浮遊塵[5]	御前崎市4か所、 牧之原市1か所 採取期間:7/1~7/31	検出されず	検出されず	mBq/m ³
3 上水[2]	御前崎市2か所 採取日:7/1	検出されず	検出されず	mBq/L
4 すいか[2]	御前崎市2か所 採取日:7/10,18	検出されず	検出されず ~ 0.015	Bq/kg生
5 かき[1]	発電所周辺海域 採取日:7/24	検出されず	検出されず	Bq/kg生

※2 放射性セシウムはセシウム134とセシウム137の合計を示します。

<参考>食品中の放射性物質に関する基準値(放射性セシウム)
一般食品 100 Bq/kg、乳児用食品及び牛乳 50 Bq/kg、飲料水 10 Bq/kg

3 今後の対応

- 上記測定結果等については、静岡県環境放射能測定技術会において、学識経験者を含む構成員による評価を行います。
- 技術会の評価結果については、静岡県原子力発電所環境安全協議会に報告します。

提供日 2025/08/28
タイトル ネパールのトリブバン大学と人材分野での協力に関する覚書を調印しました
担当 企画部 地域外交課
連絡先 地域外交戦略班
TEL 054-221-2309



※(要旨)の本文を訂正しました。(8月28日 17時訂正)

ネパールのトリブバン大学と 人材分野での協力に関する覚書を調印しました

(要旨)

本県とトリブバン大学は、県職員の訪問や、本県が実施する就職面接会事業の広報での協力など、これまで交流を重ねてまいりました。

このたび、さらなる連携強化のため、令和7年8月27日、本県と同大学は人材分野での協力に関する覚書を調印しました。

ネパールは約3,000万人の人口を擁し、人材分野で高いポテンシャルを有していると考えています。今回の覚書調印により、ネパール人材と県内企業とのマッチング事業での一層の連携強化が期待されます。

県職員が、鈴木知事があらかじめ署名した文書をトリブバン大学に持参し、同大のディパック・アルヤル学長が署名することで覚書調印となりました。

(覚書の内容)

- 両者は、トリブバン大学の学生と静岡県企業とのマッチングの支援及びマッチング状況の情報共有に協力する。
- 両者は、相互の学生の能力向上につながる情報交換に協力し、人的交流を促進する。

(トリブバン大学概要)

- 1959年設立、学生数約40万人のネパールで最古・最大の国立の総合大学
- 特に理系分野ではネパール最高峰と言われ、優秀な人材を多数輩出
- 170以上の海外大学(日本の大学も含む)と交流あり

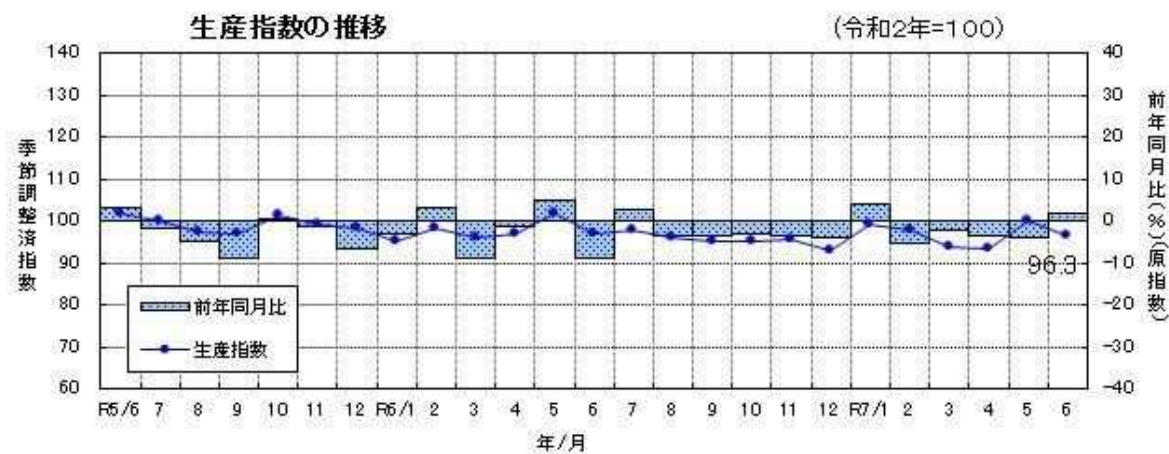


提供日 2025/08/28
タイトル 生産・出荷ともに対前月比で低下
静岡県鉱工業指数(令和7年6月分速報)
担当 企画部 統計活用課
連絡先 商工・経済班
TEL 054-221-2240



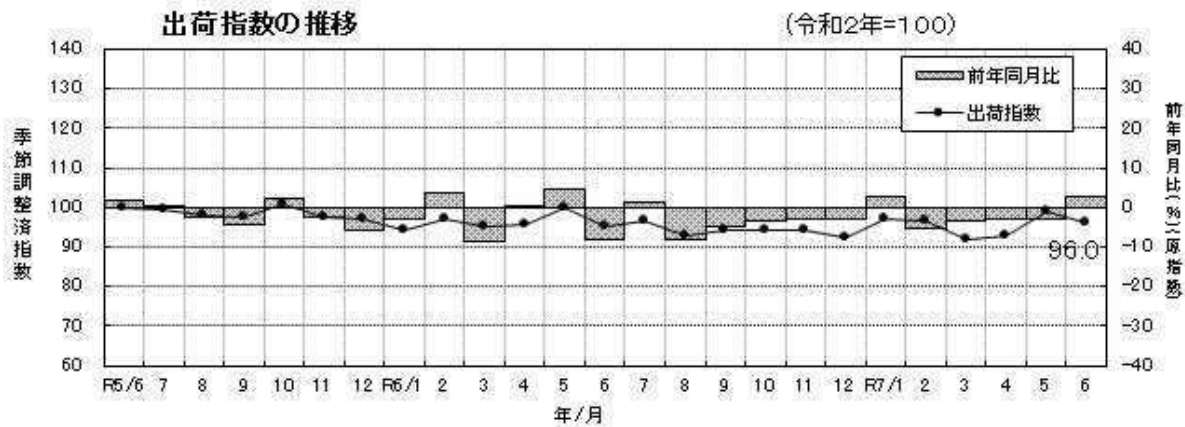
1 生産指数の動き

令和7年6月の鉱工業生産指数(季節調整済:令和2年=100)は96.3となり、前月比は3.5%減と2か月ぶりに低下した。また、前年同月比(原指数)は1.7%増と5か月ぶりに前年を上回った。業種別(季節調整済指数)にみると、化学、電気機械、プラスチック製品等が上昇する一方、輸送機械、食料品・たばこ、汎用・生産用・業務用機械等が低下した。



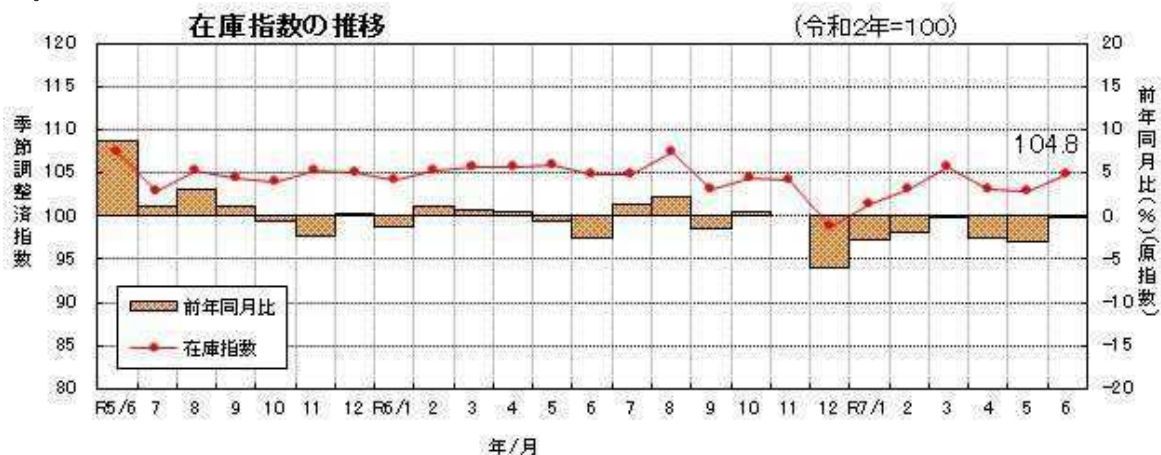
2 出荷指数の動き

令和7年6月の鉱工業出荷指数(季節調整済:令和2年=100)は96.0となり、前月比は3.0%減と3か月ぶりに低下した。また、前年同月比(原指数)は2.9%増と5か月ぶりに前年を上回った。業種別(季節調整済指数)にみると、化学、プラスチック製品、窯業・土石製品等が上昇する一方、輸送機械、電気機械、食料品・たばこ等が低下した。



3 在庫指数の動き

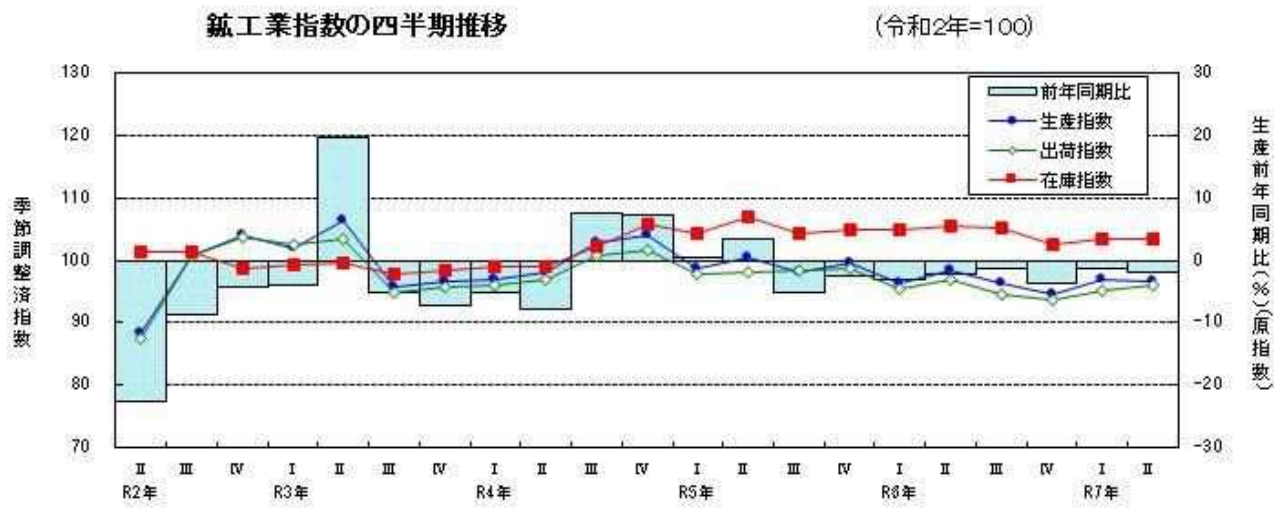
令和7年6月の鉱工業在庫指数(季節調整済:令和2年=100)は104.8となり、前月比は1.9%増と3か月ぶりに上昇した。また、前年同月比(原指数)は0.1%減と7か月連続して前年を下回った。業種別(季節調整済指数)にみると、化学、電気機械、プラスチック製品等が上昇する一方、食料品・たばこ、繊維、その他製品等が低下した。



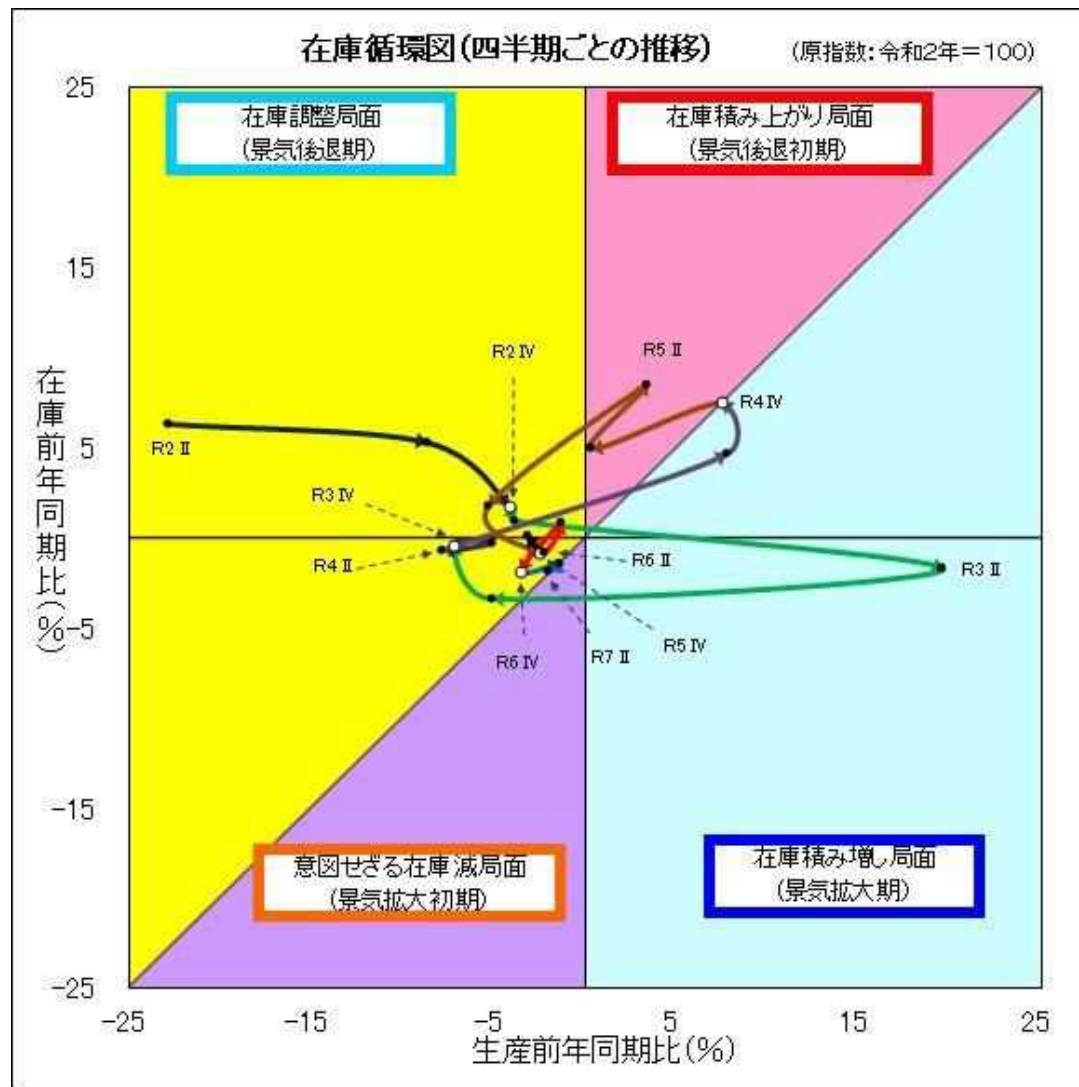
4 その他

令和6年(2024年)の年間補正処理を行ったため、令和6年(2024年)1月以降の数値を修正した。

<参考> 四半期推移及び在庫循環図



在庫循環図



※R7 I 期分についても今回併せて更新しました

- ・ 在庫積み増し局面 (景気拡大期)
需要が供給より多くなると、生産を拡大し、在庫を積み増して需要に対処する。
- ・ 在庫積み上がり局面 (景気後退初期)
供給が需要より多くなってくると、生産の伸びが鈍化し、在庫が適正水準を超え、在庫の積み上がりが起こる。
- ・ 在庫調整局面 (景気後退期)
適正水準を超えた在庫を減らすため、生産を抑え、在庫調整を図る。
- ・ 意図せざる在庫減局面 (景気拡大初期)
需要の増加に生産が追いつかず、在庫が減少する。

詳しくは「統計センターしずおか」(<https://toukei.pref.shizuoka.jp/chosa/07-040/index.html>)を御覧ください。

提供日 2025/08/28
 タイトル 定期給与2か月連続で前年同月を上回る 毎月勤労統計調査地方調査結果(令和7年6月分)
 担当 企画部 統計活用課
 連絡先 商工・経済班
 TEL 054-221-2246



令和7年6月分の静岡県の賃金、労働時間、雇用の動きについて調査結果を公表する。
 (事業所規模5人以上、調査産業計)

1 賃金

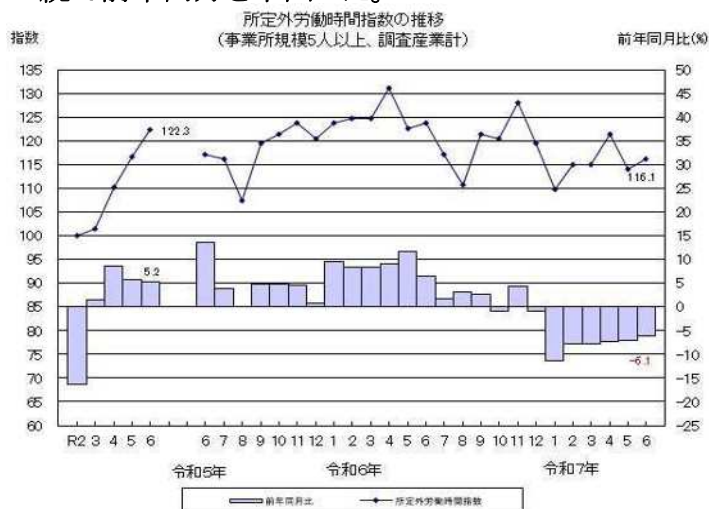
1人平均月間定期給与(所定内給与+超過労働給与)は274,015円、名目賃金指数(定期給与)は108.5で、前年同月比1.1%増と2か月連続で前年同月を上回った。

実質賃金指数(定期給与)は95.5で、前年同月と比べて2.8%減と13か月連続で前年同月を下回った。



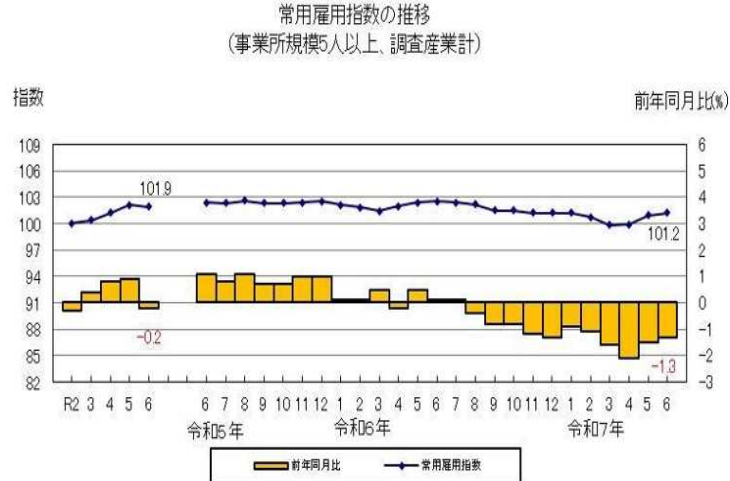
2 労働時間

1人平均月間所定外労働時間は10.8時間、所定外労働時間指数は116.1で、前年同月比6.1%減と7か月連続で前年同月を下回った。常用労働者の約3割を占める製造業の所定外労働時間は11.9時間、所定外労働時間指数は104.4で、前年同月比14.4%減と8か月連続で前年同月を下回った。



3 雇用

本月末常用労働者数は1,427,639人、常用雇用指数は101.2で、前年同月比1.3%減と11か月連続で前年同月を下回った。なお、パートタイム労働者比率は30.3%で、前年同月差1.4ポイント増と6か月連続で前年同月を上回った。



<参考>

1 事業所規模30人以上の結果(調査産業計)

- 定期給与は299,079円で、前年同月比3.8%増と27か月連続で前年同月を上回った。
- 所定外労働時間は12.8時間で、前年同月比0.7%減と3か月連続で前年同月を下回った。
- 常用労働者数は871,621人で、前年同月比3.2%減と17か月連続で前年同月を下回った。

2 事業所規模別定期給与、所定外労働時間及び常用労働者数

事業所規模5人以上

産 業	定期給与			所定外労働時間			常用労働者数		
	実数	指数(6月)	前年同月比	実数	指数	前年同月比	実数	指数	前年同月比
	円		%	時間		%	人		%
調 査 産 業 計	274,015	108.5	1.1	10.8	116.1	-6.1	1,427,639	101.2	-1.3
製 造 業	337,403	115.4	2.3	11.9	104.4	-14.4	390,185	98.8	-1.5
卸 売 業、小 売 業	226,710	105.8	-2.0	6.1	103.4	-15.2	227,558	98.2	-0.2
医 療、福 祉	243,997	92.5	-5.6	5.1	86.4	10.8	206,730	104.8	-1.1

事業所規模30人以上

産 業	定期給与			所定外労働時間			常用労働者数		
	実数	指数(6月)	前年同月比	実数	指数	前年同月比	実数	指数	前年同月比
	円		%	時間		%	人		%
調 査 産 業 計	299,079	108.7	3.8	12.8	123.1	-0.7	871,621	99.9	-3.2
製 造 業	356,991	114.3	3.8	13.0	104.8	-9.1	307,579	98.8	-2.2
卸 売 業、小 売 業	232,832	108.7	5.7	5.6	82.4	-15.1	91,209	96.3	-1.7
医 療、福 祉	268,865	89.6	-1.3	7.1	102.9	22.4	126,812	101.0	-3.0

<利用上の注意>

- (1)この調査結果の数値は、調査事業所からの報告を基にして、本県の事業所規模5人以上のすべての事業所に対応するよう復元して算定したものである。
- (2)現在の基準年は令和2年であり、指数は令和2年平均を基準とする。
- (3)令和6年1月分において、推計に用いる母集団労働者数の更新作業(ベンチマーク更新)を実施した。賃金、労働時間及びパートタイム労働者比率の令和6年(1月分以降)の前年同月比等については、令和5年にベンチマーク更新を実施した参考値を作成し、この参考値と令和6年の値を比較することにより算出しているため、指数から算出した場合と一致しない。また、常用雇用指数及びその前年同月比等は、過去に遡って改訂しているが、それに伴い、基準年(令和2年)の常用雇用指数が100となるように、令和6年5月分より、常用雇用指数を過去に遡って改訂し、令和6年1月から令和6年4月までの伸び率についても、改訂後の指数で再計算している。

詳しくは「統計センターしずおか」(<https://toukei.pref.shizuoka.jp/chosa/12-040/index.html>)を御覧ください。

提供日 2025/08/28
タイトル 【取材依頼】静岡県サイバーセキュリティ戦略本部を新たに設置します！
担当 企画部 デジタル戦略課
連絡先 デジタル戦略班
TEL 054-221-3679



サイバー空間を巡る脅威の深刻化を踏まえ、県内でサイバーセキュリティ対策を推進するため、新たに設置した部局横断の「静岡県サイバーセキュリティ戦略本部」の第1回本部会議を開催します。

- 1 日時
令和7年9月1日（月）14時15分から14時45分まで（予定）
- 2 会場
県庁 別館9階 特別第1会議室
- 3 出席者
平木副知事
警察本部長
デジタル戦略部長
サイバー対策本部長
各部局部長代理 等
- 4 議事
 - ・サイバーセキュリティを取り巻く情勢
 - ・今後の進め方

提供日 2025/08/29
タイトル 新規就航地・青島で旅行社向け「静岡県観光セミナー」を開催
担当 静岡県中国駐在員事務所 スポーツ・文化観光部空港振興課
連絡先 空港振興課利用促進班
TEL 054-221-2230



新規就航地・青島で旅行社向け「静岡県観光セミナー」を開催

(趣旨)

7月に新規就航した静岡ー青島線の更なる利用促進を図るため、県上海事務所は、在青島日本国総領事館と連携し、現地の旅行社向け「静岡県観光セミナー」を開催しました。

(イベント概要)

日時 2025年8月22日(金)
場所 在青島日本国総領事館特設会場
主催 静岡県上海事務所
共催 在青島日本国総領事館
協力 青島航空
参加者 山東省・青島市の旅行社(企画・販売担当)等 25名

(主な内容)

- (1)関係者挨拶(在青島日本国総領事館 斎藤憲二総領事 ほか)
- (2)静岡県上海事務所による観光セミナー
- (3)県内宿泊・観光施設プレゼンテーション
現地参加:富士山三島東急ホテル、下田東急ホテル(東急ホテルグループ)
オンライン参加:大井川鉄道、ちびまる子ちゃんランド、ふじさん駿河湾フェリー
- (4)県内宿泊・観光施設のパンフレット配布
掛川花鳥園、MOA美術館ほか県内14施設から提供されたパンフレットを配布



写真左:県上海事務所による観光セミナー、写真右:全参加者での記念撮影

(県中国駐在員事務所:石川所長コメント)

「新規就航先である静岡の観光素材を詳しく知りたい」との現地旅行社のニーズを受けて、今回のセミナーを企画した。参加した旅行社からは、「県内の観光施設・周遊ルート・所要時間を具体的に理解でき、自信をもって商品を造成できそう」との声も聞かれた。

県上海事務所では、静岡ー青島線の更なる利用促進によって増便を図るため、現地での旅行社向け、一般向けプロモーションを継続していく。

提供日 2025/08/29
タイトル 【開催中止】裾野高校が、STACKING BOX (スタッキング ボックス) で高さに挑みます！
担当 教育委員会 静岡県立裾野高等学校
連絡先 副校長 大石 友美
TEL 055-992-1125



裾野高校が、 STACKING BOX (スタッキング ボックス) で高さに挑みます！

～「発泡スチロール」の有用性についてニッチローさんと考えます～

裾野高校では、地球環境問題に対して「発泡スチロール」がどのように貢献しているかの知見を深めるため、発泡スチロール協会が催す STACKING BOX (スタッキング ボックス) にチャレンジします！
当日は、日本を代表するニセモノアスリート(モノマネ芸人)かつ STACKING BOX (スタッキング ボックス) の世界一を目指すニッチローさんが来校します。

※荒天が予想されるため、開催を中止します。(9月4日14:00変更)

- 日時
令和7年9月5日(金)午後1時から3時20分まで 開催中止
- 会場
静岡県立裾野高等学校 体育館及び記念ホール
(裾野市佐野900-1)
- 内容
(1) STACKING BOX (スタッキング ボックス) とは
発泡スチロール業界では日常に行われている「高く積み上げる」技をエンターテインメント性のあるゲームにしたものです。
(2) ゲーム内容 (HAKOZUMI ハコヅミ)
発泡スチロールの箱をどこまで高く積み上げられるかに挑戦し、積み上に成功した段数が記録となります。
- 参加者
本校1年生 114人
スペシャルゲスト ニッチロー
- その他
STACKING BOX公式ウェブサイト(主催:発泡スチロール協会)
<https://www.stacking-box.com/>
- 問合せ先
静岡県立裾野高等学校
担当 副校長 大石 友美
電話 055-992-1125
メール susono-h@edu.pref.shizuoka.jp

静岡県教育委員会

提供日 2025/08/29
タイトル 令和7年度第4回静岡県産業教育審議会の開催
担当 教育委員会 高校教育課
連絡先 指導第2班
TEL 054-221-3146



令和7年度第4回静岡県産業教育審議会を開催します。

「専門高校等におけるこれからの時代に対応した産業教育の在り方」について検討するため、第4回静岡県産業教育審議会を開催します。審議会は今後3回程度開催し、令和8年2月を目途に答申をまとめていく予定です。

1 日時 令和7年9月5日(金) 午後2時から4時まで

2 会場 静岡県男女共同参画センター501会議室
(静岡市駿河区馬淵1丁目17-1)

3 委員

(50音順)

氏名	職名等
飯倉 清太	特定非営利活動法人 NPOサプライズ 代表理事
上野 雄史	静岡県立大学経営情報学部 経営情報学科 教授
江頭 綾子	ヤマハ発動機株式会社 執行役員 ソリューション事業本部長
奥田 都子	静岡県立大学短期大学部 社会福祉学科 准教授
川田 善正	静岡大学 電子工学研究所 教授
岸田 裕之	静岡ガス株式会社 代表取締役 取締役会長
齋藤 寛	東海大学海洋学部 学部長
新林 章輝	静岡県立静岡農業高等学校 校長
豊田 由美	特定非営利活動法人スマイルベリー 施設長
西村やす子	株式会社CREAFARM 代表取締役社長
村木 則予	株式会社アトリオン 代表取締役
横田 茂永	静岡県立農林環境専門職大学 短期大学部 学科長

4 議事

- 専門部会からの具現化策(案)に対する各委員からの意見
- 「これからの時代に対応できる学科改善の在り方と少子化に伴う専門高校等の適正な整備」に対する各委員からの意見
- 全体的な質疑応答

提供日 2025/08/29
タイトル 出張がんよろず相談の開催
担当 がんセンター局 県立静岡がんセンター
連絡先 マネジメントセンター 医療広報担当
TEL 055-989-5222



出張がんよろず相談の開催について

静岡がんセンター内の相談支援センター「よろず相談」は、県民のがん患者さんやご家族が抱える不安や悩みなどの相談に応じる総合窓口として、年間約12,000件にのぼる電話や対面での相談に応じています。さらに、対面でのよろず相談を利用することが難しい方のために、当院の医師やソーシャルワーカーなどで構成する専門チームが各地域で出張がんよろず相談を開催しています。本年度の開催予定が決まりましたので、お知らせいたします。また、本年度からの新たな試みとして、対象地域内の保健センターのみならず、がん相談支援センターとの情報交換を行い、その地域ならではの課題などを把握し、今後の活動につなげていきたいと考えております。

市町	開催日時	開催会場	予約期間
富士宮市	10月7日(火) 13:00~16:00	富士宮市保健センター 2階相談室	9月10日~9月26日
富士市	10月17日(金) 13:00~16:00	富士市フィランセ	9月19日~10月7日
下田市	10月28日(火) 13:00~16:00	下田市役所 河内庁舎 1階会議室	9月29日~10月17日
静岡市	11月6日(木) 13:00~16:00	静岡市駿河区役所	10月6日~10月24日
浜松市	12月11日(木) 13:00~16:00	浜松市口腔保健医療センター	11月10日~11月28日
伊東市	1月27日(火) 13:00~16:00	伊東市役所 8階大会議室	1月5日~1月16日

※ご利用になる方は、開催市町の住民が優先されます。お問い合わせは各開催の予約期間内をお願いいたします。

※本件に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。
静岡県立静岡がんセンター マネジメントセンター 医療広報担当
TEL 055(989)5222

提供日 2025/08/29
タイトル 野生イノシシの豚熱検査結果 (8/22~8/28)
担当 経済産業部 農業局畜産振興課
連絡先 家畜衛生防疫班
TEL 054-221-2709



県内における豚熱の防疫対策に関する情報(第606報)
<野生イノシシの豚熱検査結果(8/22~8/28)結果判明分>

静岡県は、県内全域を対象に、死亡及び捕獲野生イノシシの豚熱遺伝子検査を実施しています。

新たに検査結果が判明したのは、下表の59頭で、うち1頭で豚熱ウイルスの感染を確認しました。

陽性は27番目(625例目)です。

平成30年9月以降、18,582頭(死亡390頭、捕獲18,192頭)の検査を実施し、625頭の陽性(死亡171頭、捕獲454頭)を確認しています。

番号	発見日	発見場所	捕獲・死亡	成長区分	性別	体長 (cm)	体重 (kg)	検査 実施日	検査結果 (遺伝子検査)
1	8月16日	浜松市天竜区春野町川上	捕獲	成獣	♀	110	60	8月26日	陰性
2	8月17日	湖西市大知波	捕獲	成獣	♂	110	60	8月25日	陰性
3	8月17日	浜松市天竜区春野町川上	捕獲	幼獣	♀	46	2	8月27日	陰性
4	8月20日	下田市吉佐美	捕獲	成獣	♀	50	15	8月22日	陰性
5	8月20日	藤枝市西方	捕獲	成獣	♀	130	40	8月22日	陰性
6	8月20日	富士宮市上柚野	捕獲	幼獣	♂	50	5	8月22日	陰性
7	8月20日	南伊豆町蝶ヶ野	捕獲	成獣	♂	150	100	8月25日	陰性
8	8月21日	牧之原市坂口	捕獲	不明	♂	不明	不明	8月22日	陰性
9	8月21日	島田市伊太	捕獲	成獣	♂	110	50	8月25日	陰性
10	8月21日	浜松市天竜区春野町杉	捕獲	成獣	♂	100	60	8月25日	陰性
11	8月21日	静岡市清水区但沼町	捕獲	成獣	♀	60	40	8月25日	陰性
12	8月21日	浜松市浜名区細江町気賀	捕獲	成獣	♂	80	30	8月25日	陰性
13	8月21日	静岡市葵区水見色	捕獲	成獣	♂	70	50	8月25日	陰性
14	8月21日	湖西市太田	捕獲	成獣	♂	107	40	8月25日	陰性
15	8月21日	湖西市太田	捕獲	成獣	♀	70	25	8月25日	陰性
16	8月21日	牧之原市東萩間	捕獲	成獣	♀	110	60	8月25日	陰性
17	8月21日	牧之原市大江	捕獲	成獣	♂	140	80	8月25日	陰性
18	8月21日	沼津市下香貫	捕獲	成獣	♂	80	40	8月25日	陰性
19	8月21日	函南町桑原	捕獲	不明	不明	不明	不明	8月26日	陰性
20	8月21日	河津町梨本	捕獲	幼獣	♂	40	12	8月26日	陰性

番号	発見日	発見場所	捕獲・死亡	成長区分	性別	体長 (cm)	体重 (kg)	検査 実施日	検査結果 (遺伝子検査)
21	8月21日	熱海市伊豆山	捕獲	成獣	♂	70	30	8月26日	陰性
22	8月22日	菊川市丹野	捕獲	不明	♂	不明	60	8月26日	陰性
23	8月22日	下田市中	捕獲	成獣	♀	60	15	8月26日	陰性
24	8月22日	富士宮市西山	捕獲	幼獣	♀	65	8	8月26日	陰性
25	8月22日	沼津市江浦	捕獲	成獣	♀	80	50	8月26日	陰性
26	8月22日	御殿場市印野	捕獲	成獣	♂	110	80	8月26日	陰性
27	8月22日	熱海市西熱海町	捕獲	成獣	♂	90	45	8月26日	陽性
28	8月22日	熱海市上多賀	捕獲	成獣	♀	70	40	8月26日	陰性
29	8月23日	裾野市茶畑	捕獲	成獣	♂	100	50	8月26日	陰性
30	8月23日	松崎町岩科南側	捕獲	成獣	♀	100	40	8月26日	陰性
31	8月23日	牧之原市白井	捕獲	成獣	♀	110	60	8月26日	陰性
32	8月23日	浜松市天竜区佐久間町浦川	捕獲	成獣	♀	100	40	8月27日	陰性
33	8月23日	静岡市清水区蜂ヶ谷	捕獲	成獣	♂	70	20	8月27日	陰性
34	8月23日	磐田市藤上原	捕獲	成獣	♂	80	40	8月27日	陰性
35	8月23日	伊豆の国市小坂	捕獲	成獣	♀	75	30	8月27日	陰性
36	8月23日	伊豆の国市戸沢	捕獲	幼獣	♂	40	2	8月27日	陰性
37	8月24日	小山町中日向	捕獲	成獣	♂	150	100	8月26日	陰性
38	8月24日	小山町竹之下	捕獲	成獣	♂	110	80	8月26日	陰性
39	8月24日	牧之原市静谷	捕獲	成獣	♀	120	60	8月26日	陰性
40	8月24日	浜松市天竜区春野町長蔵寺	捕獲	成獣	♀	60	30	8月26日	陰性
41	8月24日	浜松市天竜区春野町杉	捕獲	成獣	♀	80	50	8月26日	陰性
42	8月24日	藤枝市滝沢	捕獲	成獣	♀	120	52	8月26日	陰性
43	8月24日	御殿場市水土野	捕獲	成獣	♂	120	70	8月26日	陰性
44	8月24日	伊豆の国市南江間	捕獲	成獣	♂	100	60	8月26日	陰性
45	8月24日	伊豆の国市長岡	捕獲	成獣	♀	90	50	8月26日	陰性
46	8月24日	沼津市上香貫	捕獲	成獣	♂	110	70	8月27日	陰性
47	8月24日	伊豆の国市花坂	捕獲	成獣	♀	70	30	8月27日	陰性
48	8月24日	静岡市清水区吉原	捕獲	成獣	♂	80	30	8月28日	陰性
49	8月24日	湖西市大知波	捕獲	成獣	♀	60	30	8月28日	陰性
50	8月24日	伊豆の国市長瀬	捕獲	成獣	♂	80	40	8月28日	陰性
51	8月25日	浜松市浜名区引佐町伊平	捕獲	成獣	♂	120	100	8月27日	陰性
52	8月25日	菊川市川上	捕獲	成獣	♂	50	30	8月27日	陰性
53	8月25日	菊川市古谷	捕獲	成獣	♂	65	50	8月27日	陰性
54	8月25日	南伊豆町伊浜	捕獲	成獣	♀	70	43	8月28日	陰性
55	8月26日	富士宮市貴戸	捕獲	幼獣	♂	70	15	8月28日	陰性
56	8月26日	熱海市梅花町	捕獲	成獣	♀	90	45	8月28日	陰性
57	8月26日	御前崎市新野	捕獲	成獣	♂	90	25	8月28日	陰性
58	8月26日	東伊豆町稲取	捕獲	成獣	♂	100	65	8月28日	陰性
59	8月26日	牧之原市大江	捕獲	幼獣	♂	80	30	8月28日	陰性

*過去の検査の情報は、静岡県ホームページに掲載しています。
(ホーム > 産業・しごと > 農業 > 畜産業 > 家畜衛生に関する情報)
<https://www.pref.shizuoka.jp/sangyoshigoto/nogyo/1040479/1003362/index.html>

提供日 2025/08/29
タイトル 令和7年度静岡県障害者雇用促進大会を開催します。
担当 経済産業部 就業支援局産業人材課
連絡先 多様な人材活躍推進班 宇野
TEL 054-221-2338



～障害のある方が輝ける職場を目指して～
令和7年度静岡県障害者雇用促進大会を開催します

県は、障害のある方の雇用に対する理解と関心を深めていただくため、令和7年度静岡県障害者雇用促進大会を開催します。大会では、障害のある方とともに歩む職場づくりを実現した企業及び長期勤続し模範的な職業人として活躍されている障害のある方の表彰を行います。多様な人材が活躍する社会の実現に向けた取り組みが、働き方の未来を切り拓きます。

1 日時・会場

令和7年9月12日（金）13時15分から14時15分まで
静岡県庁西館4階第一会議室ABC（静岡市葵区追手町9番6号）

2 主催

静岡県、独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構静岡支部
（後援 静岡労働局）

3 出席予定者

静岡県平木副知事
独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構静岡支部長
静岡労働局長

4 内容

(1) 障害者雇用優良事業所等表彰

- ア 静岡県知事褒賞
- 障害者雇用優良事業所
科研製薬株式会社静岡工場（藤枝市）
株式会社伊豆急コミュニティー（伊東市）
鴻池運輸株式会社東海支店長泉流通センター営業所（長泉町）
浜松興運株式会社（磐田市）
矢崎部品株式会社ものづくりセンター（牧之原市）
 - 優秀勤労障害者
霜垣 源一朗 氏（ウエルシアオアシス株式会社富士センター 勤務）
鈴木 潤一郎 氏（京丸園株式会社 勤務）
吉田 史彦 氏（株式会社旭化成アビリティ 富士営業所 勤務）

イ 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構理事長表彰

- 障害者雇用優良事業所
味の素ベーカリー株式会社（島田市）

ウ 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構理事長努力賞

- 障害者雇用優良事業所
株式会社薩川組（静岡市）
- 優秀勤労障害者
大塚 淑晃 氏（サッポロビール株式会社静岡工場 勤務）
池ヶ谷 透 氏（株式会社薩川組 勤務）

(2) 障害者雇用支援月間における絵画・写真コンテスト表彰

- ア 厚生労働大臣賞
- 絵画コンテスト
山本 雄都樹 氏（静岡県立浜松聴覚特別支援学校小学部4年）

イ 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構理事長奨励賞

- 絵画コンテスト
小林 勇飛 氏（静岡県立浜松聴覚特別支援学校中学部3年）
デラクルス クライス チェスター シブノ 氏
（静岡県立浜松聴覚特別支援学校中学部3年）

5 お問い合わせ

- 静岡県経済産業部就業支援局産業人材課
電話番号：054-221-2338
ホームページ：
<https://www.pref.shizuoka.jp/kensei/introduction/soshiki/1002123/1041039/1026039.html>
- 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構静岡支部
電話番号：054-280-3622
ホームページ：<https://www.jeed.go.jp/location/shibu/shizuoka/>

提供日 2025/08/29
タイトル 静岡県医療健康産業研究開発センター指定管理者
の募集を開始します！
担当 経済産業部 産業革新局新産業集積課
連絡先 新産業集積第1班
TEL 054-221-2985



静岡県医療健康産業研究開発センター
指定管理者の募集を開始します！

1 概要

静岡県医療健康産業研究開発センター(ファルマバレーセンター)の指定管理期間が今年度末で終了するため、次期指定管理者を募集します。

2 指定期間

令和8年4月1日から令和13年3月31日まで(5年間)

3 募集の内容

(1)募集要項の配布

配布期間 令和7年8月29日(金)～9月10日(水)＜平日のみ＞

配布時間 午前8時30分～午後5時15分

配布場所 静岡県庁東館9階 新産業集積課

※県ホームページ(以下URL)でも御覧になれます。

<https://www.pref.shizuoka.jp/sangyoshigoto/kigyoshien/shuseki/1025855.html>

(2)現地説明会

参加申込書(様式は募集要項に記載)を提出の上、参加してください。

開催日時 令和7年9月5日(金)午後2時00分～

開催場所 静岡県医療健康産業研究開発センター 交流ホール

(所在地:駿東郡長泉町下長窪1002-1)

(3)申請書類の提出

受付期間 令和7年9月19日(金)～9月29日(月)

受付時間 持参の場合は、上記期間の平日午前8時30分～午後5時15分

郵送の場合は、9月29日(月)午後5時15分到着分まで

受付場所 静岡県庁東館9階 新産業集積課

※詳細は、募集要項を御確認ください。

4 問い合わせ先

静岡県経済産業部 産業革新局 新産業集積課

電話番号 054-221-2985

提供日 2025/08/29
タイトル 静岡県薬物の濫用の防止に関する条例に基づき、新たに3物質を知事指定薬物として指定しました。
担当 健康福祉部 生活衛生局薬事課
連絡先 薬物対策班
TEL 054-221-2413



静岡県薬物の濫用の防止に関する条例に基づき 新たに3物質を知事指定薬物として指定しました！

1 要旨

静岡県薬物の濫用の防止に関する条例第14条第1項の規定に基づき、3物質について、人の身体に使用された場合に、興奮、幻覚、陶酔等の作用を人の精神に及ぼし、さらに、これらが濫用されるおそれがあると認められるため、知事指定薬物として指定しました。

今回の指定は、同条例が平成27年3月1日に全面施行されてから、54回目（累計178物質）の指定となります。

2 知事指定薬物として指定する物質

	通称名	物質名
1	・1Bz-LSD	(8R)-1-ベンゾイル-N,N-ジエチル-6-メチル-9,10-ジデヒドロエルゴリン-8-カルボキシアミド及びその塩類
2	・NBoc-DMT ・NB-DMT	tert-ブチル 3-[2-(ジメチルアミノ)エチル]インドール-1-カルボキシレート及びその塩類
3	・4F-4-MAR ・4-fluoro-4-Methylaminorex ・para-fluoro-4-methylaminorex ・4F-MAR ・4-FPO	(4S,5S)-5-(4-フルオロフェニル)-4-メチル-4,5-ジヒドロオキサゾール-2-アミン、(4R,5R)-5-(4-フルオロフェニル)-4-メチル-4,5-ジヒドロオキサゾール-2-アミン及びそれらの塩類

3 指定期日

告示：令和7年8月29日（金）
適用：令和7年8月30日（土）

4 備考

今回指定した3物質については、本日、国が、医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律第2条第15項に規定する指定薬物に指定し、9月8日（月）から施行を予定するため、同日をもって知事指定薬物としての指定が失効します。（失効予定日：令和7年9月8日（月））

提供日 2025/08/29
タイトル 令和7年度流通食品の放射性物質検査結果（第2報）
担当 健康福祉部 生活衛生局衛生課
連絡先 食品監視班
TEL 054-221-3708



県内流通食品の放射性物質検査の結果、安全性を確認しました（第2報）
—令和7年5月分：8品目20検体—

1 要旨

静岡県以東で生産又は製造され、静岡県内に流通している食品の放射性物質検査を実施しています。
令和7年5月は8品目20検体実施し、検査結果は全て基準値以下で、安全性を確認しました。

2 検査結果

食品区分	品目	検体数	製造所、産地等所在地	検査結果
一般食品	乾わかめ	6	三陸産(原料原産地)	すべて 基準値以下
	塩蔵わかめ	1	三陸産(原料原産地)	
	乾燥ひじき	1	千葉県(原料原産地)	
	ナチュラルチーズ	1	山梨県(製造所)	
	豆乳加工食品	1	群馬県(製造所)	
	煮干魚類	1	埼玉県(製造所)	
	そうざい	8	青森県、岩手県、千葉県、長野県、 宮城県(製造所)	
牛乳	牛乳	1	長野県(製造所)	
	合計	20		

- 検査機関: 静岡県中部保健所化学検査課
- 検出機器: ゲルマニウム半導体検出器
- 食品区分別の基準値: 一般食品 100Bq/kg 牛乳50Bq/kg 乳児用食品 50Bq/kg
飲料水 10Bq/kg

提供日 2025/08/29
タイトル 食品検査情報（第2報）
担当 健康福祉部 生活衛生局衛生課
連絡先 食品監視班
TEL 054-221-3708



食品の検査情報をお知らせします (5月分)

1 概要

静岡県では、県内の製造所や販売店等から食品を抜き取り、添加物、残留農薬、微生物等の項目を検査し、基準に不適合が確認された食品は、回収命令など行政処分を行い、県内で流通する食品の安全・安心を確保しています。

2 検査結果

以下のとおり、本年5月に検査を実施した336検体については、行政処分を行ったものはありませんでした。

検査項目	対象食品	5月 検体数	5月 行政処分数
規格基準等検査 (微生物)	アイスクリーム、アイスマイルク ラクトアイス等	15	0
	輸入冷凍食品、輸入清涼飲料水	31	
規格基準等検査 (添加物等)	アイスクリーム、アイスマイルク ラクトアイス等	30	0
	輸入冷凍食品、輸入清涼飲料水	35	
添加物等表示検査	調味酢、アイスクリーム	27	0
	輸入冷凍食品	20	
残留農薬	県内農産物(茶)	15	0
動物用医薬品	鶏卵	13	0
放射性物質	県内流通食品(乾わかめ、いわし水煮等)	20	0
	県内農畜水産物(山菜類)	4	0
腸管出血性大腸菌、 腸炎ビブリオ等	発酵乳、乳飲料、そうざい、生食用鮮魚介 類、輸入清涼飲料水等	89	0
衛生規範を参考とする E.coli検査	そうざい	37	0
合計		336	0

提供日 2025/08/29
タイトル 静岡県内における新型コロナウイルス感染拡大注意報の発令について
担当 健康福祉部 医療局感染症対策課
連絡先 静岡県感染症管理センター
TEL 055-928-7220



—危機管理情報—
～静岡県では新型コロナウイルス感染症の
感染拡大注意報を発令します～

2025年第34週（8/18～8/24）の感染症発生動向調査で、静岡県内の新型コロナウイルス感染症の定点当たり患者数が**8.34人に増加し、県独自の感染拡大注意報の基準値8人を超えました。**
今後、さらに流行が拡大するとともに、長期間持続することも考えられますので、**県民の皆様には、引き続き、感染拡大防止対策に御協力をお願いします。**

新型コロナウイルス感染症の流行推移

週（期間）	31（7/28-8/3）	32（8/4-8/10）	33（8/11-8/17）	34（8/18-8/24）
定点当たり（全報告数）	5.25（730）	6.27（871）	5.40（750）	8.34（1,159）

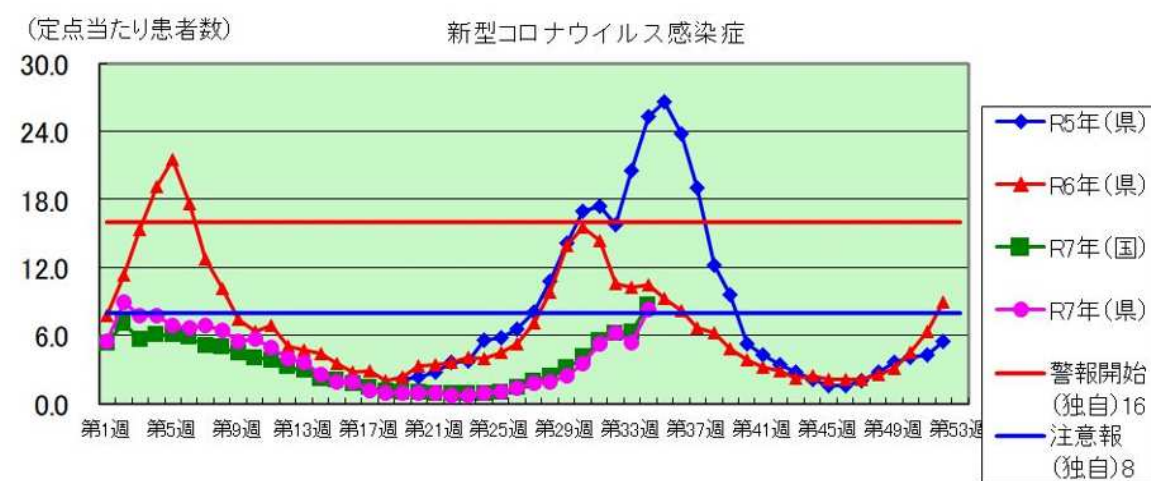
<参考>

- 定点当たり患者数とは、県内の小児科、内科併せて139の定点医療機関の1医療機関当たりの1週間の患者数です。
- コロナは県独自に基準値を設定しており、「今後、感染者数が急増する恐れがある」注意報は8、「医療のひっ迫の恐れがある」警報は16です。

<前年同時期のコロナの状況>

9週間注意報が継続（2024年7月19日～9月19日）

<定点当たり患者数の推移>



県HP「感染症情報センター」に、詳細なグラフ等を掲載しています。
<https://www.pref.shizuoka.jp/kenkofukushi/shippeikansensho/kansensho/1003065/index.html>



<第34週県内保健所管内別 定点当たり患者数>

保健所名	新型コロナウイルス感染症			
	届出数	定点当たり	注意報基準値	警報基準値
総数	1,159	8.34	8.0	16.0
賀茂	34	11.33	13.0	26.0
熱海	63	10.50	9.0	18.0
東部	138	6.90	8.0	16.0
御殿場	120	20.00	17.0	34.0
富士	158	10.53	11.0	22.0
静岡市	160	6.40	6.0	12.0
中部	128	7.53	8.0	16.0
西部	141	7.42	10.0	20.0
浜松市	217	7.75	7.0	14.0

※注意報レベル

<県民の皆様へ>

「うつらない」・「うつさない」ための取組等


- 体調が悪い場合は、人が集まるイベントに参加することは控えましょう
- 人混みでは、**咳エチケット**（咳やくしゃみの際、マスク着用か、ティッシュや腕の内側などで口と鼻を覆い顔を他の人に向けない）を励行しましょう
- コロナと診断されたら医師の指示を守って服薬し、外出を控えるとともに、家庭内でも咳エチケットを徹底し、十分な休養をとりましょう
- 人が集まる室内では、十分に換気をしましょう
- こまめに手洗いをしましょう
- 医療機関や高齢者施設の受診や訪問時はできる限りマスク着用をお願いします
- 咳・熱・のど痛などの症状が軽く持病のない若い方は、休日夜間の救急外来受診は控え、平日昼間に受診するか、市販薬で自宅療養をお願いします

<休日・夜間に医療機関をお探しの場合>

以下のwebサイトや電話相談サービスを御活用ください。


【医療情報ネット（ナビイ）】

<https://www.iryuu.teikyouseido.mhlw.go.jp/znk-web/juminkanja/S2300/initialize>

全国の病院・診療所・歯科診療所等の名称・所在地・診療科目等に関する情報が、インターネットを通じて提供されています。休日・夜間当番医の検索もできます。当番医の情報を自動音声による電話案内でも確認できます。		
電話	0570-000-692	
時間	24時間	


【静岡子ども救急電話相談（#8000）】（概ね15歳までのこどもの保護者）

<https://www.pref.shizuoka.jp/kodomokyoiku/kodomokosodate/kodomokyukyu/1024067.html>

夜間・休日のこどもの急な発熱や怪我等で、困った時や周りに相談できる人がいなくて不安な時、救急病院に受診させるべきか迷った際、専門の相談員（看護師または医師）によるアドバイスを受けることができます。（明らかに重症の場合は、迷わず119番を御利用ください）		詳細はこちら
電話	プッシュ回線の固定電話、携帯電話から #8000 ダイヤル回線の固定電話、IP電話から 054-201-9910 県境の一部地域（熱海市泉、裾野市茶畑の一部）の方 054-201-9910	
時間	24時間	

【救急安心電話相談窓口（#7119）】（概ね15歳以上の県民、県内滞在者）

<https://www.pref.shizuoka.jp/bosaikinkyu/shobo/1064942.html>

急な病気やけがのときに、「病院に行ったほうがいいのか」、「救急車を利用したほうがいいのか」、「いま受診できる病院はどこなのか」など判断に迷った際、専門の相談員によるアドバイスを受けることができます。（明らかに重症の場合は、迷わず119番を御利用ください）		詳細はこちら
電話	プッシュ回線の固定電話、携帯電話から #7119 ダイヤル回線の固定電話、IP電話から、県境の一部地域（熱海市泉、裾野市茶畑の一部）の方 054-204-7119	
時間	24時間	

提供日 2025/08/29
 タイトル 令和6年度「障害者差別解消相談窓口」の相談状況
 担当 健康福祉部 障害者支援局障害者政策課
 連絡先 障害者政策班
 TEL 054-221-3599



令和6年度「障害者差別解消相談窓口」の相談状況について

(要旨)

令和6年度に、県及び市町、県専門相談窓口が対応した「障害を理由とする差別に関する相談件数」は、前年度より3件多い**44件**であった。
 県としては、引き続き「静岡県障害を理由とする差別の解消の推進に関する条例」に基づき、障害を理由とする差別の解消に係る取組を推進していく。

1 相談件数

(単位:件)

年度	障害を理由とする差別に関する相談				計	その他 ※問合せや日常の悩み事 相談など
	県専門 相談窓口	県	市町	計		
R2	21	8	15	44	84	
R3	18	6	13	37	85	
R4	7	2	42	51	90	
R5	8	0	33	41	73	
R6	10	1	33	44	110	
R6-R5	2	1	0	3	37	

2 障害を理由とする差別に関する相談(44件)の分野別内訳

「交通機関の利用」に関する相談が最も多く、次いで「行政」が多かった。

(単位:件)

分野	不当な差別的取扱い	合理的配慮の不提供	計
交通機関の利用	5	7	12
行政	3	5	8
商品販売・サービス提供	5	2	7
労働及び雇用	0	3	3
教育	0	3	3
建築物の利用	1	1	2
不動産取引	3	0	3
福祉サービス	1	0	1
医療	0	1	1
その他	3	1	4
計	21	23	44

※「不当な差別的取扱い」とは…障害を理由として、サービスの提供や入店などを拒否すること

※「合理的配慮の提供」とは…過重な負担を伴わない範囲で、障害のある人の求めに応じて、物理的環境への配慮(飲食店で車椅子のまま着席できるスペースを確保する等)や会議等での意思疎通の配慮(手話通訳者を配置等)などを提供すること

3 相談者

本人からの相談が全体の約6割を占めた。

(単位:件)

相談者	件数	比率
本人	27	61.4%
家族	8	18.2%
福祉団体・事業所	3	6.8%
企業	0	0%
行政	0	0%
その他(後見人等)	6	13.6%
計	44	100%

4 相談への対応

窓口職員が、事実確認や対象事業者等との調整、相談者への助言など、解決に向けた働き掛けを行っている。

(単位:件)

相談への対応内容	件数	比率
対象事業者、行政機関と情報共有、調整、助言等	21	47.7%
傾聴のみ	15	34.1%
事実確認、調整等直接対応	4	9.1%
対応方法助言	2	4.5%
担当部署、窓口、他制度等紹介	1	2.3%
差別解消法等趣旨説明、資料提供	0	0%
その他	1	2.3%
計	44	100%

5 県の障害者差別解消に係る取組

(1) 県民会議の開催

広く県民の意見を反映し、県民と一体となって「オール静岡」で障害を理由とする差別解消を推進するため、県や市町、障害のある方や関係団体、県民並びに事業者が参加する「県民会議」を平成29年度から毎年度開催している。

(2) 静岡県障害者差別解消支援協議会の設置

差別解消の推進とともに、紛争事案の解決を図るため、助言またはあっせんを行う協議会を設置している。助言・あっせんの申し立ての前の段階で、協議・調整し解決に至っていることから、助言・あっせんの件数はこれまで0件となっている。

(3) 合理的配慮アドバイザー派遣事業

令和7年度より、民間事業者等が合理的配慮を实践する上での疑問点や課題を解消するため、障害者差別解消等に精通したアドバイザーを民間事業者へ派遣する事業を実施している。

<参考> 相談窓口について

静岡県障害者差別解消相談窓口（静岡県総合福祉会館4階）	
相談日時：火・水・金	10：00～16：00
電話番号：054-252-9800	FAX番号：054-252-0016
E-MAIL：soudan-csw@yr.tnc.ne.jp	

県及び各市町の障害者差別解消に関する相談窓口一覧は、県ホームページに掲載

<https://www.pref.shizuoka.jp/kenkofukushi/shogaifukushi/kyoseishakai/1002995/1023617.html>

提供日 2025/08/29
タイトル 「静岡県障害のある方の実態調査」の結果
担当 健康福祉部 障害者支援局障害者政策課
連絡先 障害者政策班
TEL 054-221-3599



「静岡県障害のある方の実態調査」の結果について

(要旨)

- ・ 障害のある方の生活の実情と施策に対する意向等を把握し、第6次静岡県障害者計画策定の基礎資料とするため「静岡県障害のある方の実態調査」を実施した。
- ・ 調査は、県内の障害のある方10,000人を対象に、生活の実情や施策等に係るアンケートを実施し、回答のあった3,841件の内容を取りまとめ、報告書を作成した。

(調査の概要)

1 調査項目

障害のある方の生活の実情と施策に対する意向等の8分野39項目

- | | | |
|--------------|-----------------------|-------------------|
| 1. あなたについて | 2. 住まい・暮らし | 3. 障害福祉サービス等の利用状況 |
| 4. 仕事や家計 | 5. 生活の環境や安全・安心 | 6. 社会参加 |
| 7. 悩み事に対する相談 | 8. その他 (生活満足度、行政への希望) | |

2 調査方法

(1) 調査対象

障害のある方10,000人

(2) 調査期間

令和6年9月～令和6年11月 (3か月間)

3 調査結果

(1) 回答件数

3,841件 (回答率38.4%) (参考：前回回答率46.2%)

(2) 主な調査結果

調査項目	R2	R6	分析
現在の生活に満足している方の割合	67.8%	70.3%	新型コロナウイルス感染症の5類への引き下げに伴い、 <u>生活や就労等の場で活動しやすい環境に戻った</u>
自分の住んでいる街が、安心して暮らせるところだと思っている方の割合	68.4%	66.8%	福祉サービスの充実や街のバリアフリー化とともに「 <u>心のバリアフリー化</u> 」を進めることが必要
差別や虐待を受けたことがある方の割合	17.3%	16.7%	差別解消法等の理念が浸透し、数値改善がみられるが、 <u>合理的配慮の提供義務化を受け、一層の周知が必要</u>

4 その他

調査結果は、障害者政策課ホームページにも掲載します。

<https://www.pref.shizuoka.jp/kenkofukushi/shogaifukushi/shiawaseplan/1077074.html>

提供日 2025/08/29
タイトル 静岡ガストロノミーツーリズムスタンプラリー
「美味らららラリー」の開催
担当 スポーツ・文化観光部 観光振興課
連絡先 観光振興班
TEL 054-221-3684



静岡ガストロノミーツーリズムスタンプラリー
「美味らららラリー」の開催

1 要旨

・静岡県は、ガストロノミーツーリズムを多くの人に知っていただくため、静岡県内の食や食文化体験を巡る「美味らららラリー」を開催します。

2 スタンプラリーイベントの概要

項目	内容
イベント名	美味らららラリー
開催期間	令和7年9月1日～令和8年1月31日
参加方法	1. 静岡県観光アプリ「TIPS」をダウンロード(下のQRコード) 2. TIPSスタンプラリーから、「美味らららスタンプラリー」を選択  3. スタンプポイントに着いたら、対象のQRコードをスキャンしてスタンプを取得
スタンプラリースポット	・県内のレストランや農業体験施設、農産物直売所、など県内全域で70カ所程度。 ※スタンプラリースポットは、静岡県観光アプリ「TIPS」に掲載します。
景品	梅(スタンプ1個取得):オリジナル煎茶パック(抽選60名) 竹(スタンプ3個取得):西伊豆塩鯉茶漬(抽選35名) 松(スタンプ10個取得):GKS(※)ジェラートセット(抽選3名)

※GKS(GEO KITCHEN SHIZUOKA):大阪・関西万博静岡県ブース

提供日 2025/08/29
タイトル しずおかカーボンニュートラル金融コンソーシアム
事業者向けカーボンフットプリントセミナーを開催します！
担当 暮らし・環境部 環境局環境政策課
連絡先 地球環境班
TEL 054-221-2208



しずおかカーボンニュートラル金融コンソーシアム 事業者向けカーボンフットプリントセミナーを開催します！

環境省が実施する「製品・サービスのカーボンフットプリント(※)に係るモデル事業(地域人材育成支援)」の一環として、事業者向けカーボンフットプリントセミナーを開催します。

本セミナーでは、企業の実例も交えながら、実践に向けた初めの一步をサポートします。

【カーボンフットプリントセミナーの概要】

日時: 令和7年9月2日(火) 13時30分～15時30分

会場: 静岡県男女共同参画センター「あざれあ」2階 大会議室
(静岡市駿河区馬淵1丁目17-1)

対象: 静岡県内企業の経営者、御担当者様

主催: しずおかカーボンニュートラル金融コンソーシアム

内容:

1 開会挨拶・趣旨説明

「しずおかカーボンニュートラル金融コンソーシアムとカーボンフットプリントの取組」

静岡県暮らし・環境部参事兼環境政策課長 佐藤 信太郎 氏

2 基調講演

「なぜ今CFPへの対応が求められているのか」

ポストンコンサルティンググループ シニアコンサルタント 境 沙和 氏

3 先進企業の事例発表

(1) 東京吉岡株式会社の取組 サステナブル推進室 野村 裕一 氏

(2) 株式会社ダイマツの取組 代表取締役 種本 裕一 氏

製造企画部 山元 里夏 氏

※カーボンフットプリント(CFP: Carbon Footprint of Product)

製品・サービスの原材料調達から廃棄、リサイクルに至るまでのライフサイクル全体を通じた温室効果ガス排出量をCO2排出量として換算した値。

欧州等では製品の脱炭素度合いを示す指標として活用されることがあり、購入や取引の際の参考となっている。

【取材について】

当日取材を希望される場合は、静岡県男女共同参画センター「あざれあ」2階の受付にお越しください。(受付時間 13時～13時30分)

提供日 2025/08/29
タイトル 第29回静岡県住まいの文化賞受賞作品等が決定しました！
担当 暮らし・環境部 建築住宅局住まいづくり課
連絡先 企画班
TEL 054-221-3070



第29回静岡県住まいの文化賞 受賞作品等が決定しました！

静岡県住宅振興協議会では、自然・風土・伝統文化など地域の特性を活かした住宅及び県民の住生活・住文化の育成に貢献した個人等を顕彰することで、住文化の育成と住宅産業の振興を図るため、「静岡県住まいの文化賞」表彰制度を設けています。

この度、第29回受賞作品を決定したため発表します。

なお、表彰式は、10月5日(日)に開催する静岡県住宅振興協議会40周年記念イベントにおいて実施します。

1 受賞作品等

(1) 功労者部門

表彰の対象: 県民のよりよい住生活並びに住文化の育成に貢献した個人又は団体

氏名	ふりがな	現職
小林 昭次	こばやし しょうじ	セキスイハイム東海株式会社 代表取締役社長

(2) 住宅部門 (応募総数 40件)

表彰の対象: 自然、風土、伝統文化等の地域特性を活かした住宅

表彰区分	受賞作品の名称(建築場所)	設計者	施工者
最優秀賞(県知事賞)	島田の家 ー 次世代へ受け継ぐ住まい (島田市)	アトリエM アーキテクト	平和建設(株)
優秀賞	入母屋の家 (浜松市中央区)	大瀧建築	同左
優秀賞 特別賞(リフォーム賞)	悠久の時を刻む伝統 ・古民家再生 (函南町)	(株)平成建設	同左
優秀賞 しずおか優良木材賞	今泉の家 ～おおらかに暮らす小さな家～ (静岡市清水区)	鍋田さつき 設計事務所	(株)佐野製材所
特別賞(棟梁の家)	悠梁の家 (浜松市中央区)	Mアトリエ	(株)橋本工務店
特別賞(チャレンジ賞)	折れ屋根の家 (静岡市清水区)	石崎建築設計	(株)小野田産業

2 表彰式(静岡県住宅振興協議会40周年記念イベントにて実施)

(1) 日時

令和7年10月5日(日) 午後2時から午後4時まで

(2) 場所

グランシップ10階1001会議室

(3) 内容

- 第1部 第29回静岡県住まいの文化賞表彰式
第2部 静岡県住宅振興協議会新ロゴマーク発表・表彰
第3部 トークショー (ゲスト: 北斗晶(タレント)×荒木麻里子(アナウンサー))

3 最優秀賞作品の講評

数世代の家族の歴史を積み重ねた旧宅と築200年の蔵二棟の解体・修繕、そして既存の庭園を活かし、次世代への継承へ向けた新たな家の建築は、非常に価値ある試みとして評価できる。

交通量の多い旧東海道に沿って南側の庭を残し、中庭を挟んで、南側に公室空間である玄関、広間、和室、食堂を、中庭を挟んで北側に私室空間である寝室と二階の書斎を配置したことは、理にかなったプランである。

内部空間に、旧宅の資材である天井板、腰板、欄間、障子、襖絵等を効果的に再利用している点も、新築の家に伝統ある文化的雰囲気醸成することに成功している。

洗面所高窓から北側の蔵の屋根や、寝室から旧宅躊躇や庭石を眺望できるさり気無い工夫も良い。とりわけ、改修された二棟の蔵の存続によって、多趣味な施主をして豊かな生活空間を創造している。

細部まで気配りされたこの住まいは、施主・設計者・施工者の三者による、新築完成までの足掛け五年の歳月を費やした、熱意・工夫・努力による賜物である。



左:外観、右:内観(厨房・吹抜)

4 問い合わせ先

静岡県住宅振興協議会事務局(県住まいづくり課内)

TEL:054-221-3070/FAX:054-221-3083

E-mail:sumai@pref.shizuoka.lg.jp

<静岡県住宅振興協議会>

【会長】 静岡県暮らし・環境部長

【正会員】 (公社) 静岡県建築士会

(一社) 静岡県建築士事務所協会

(一社) 静岡県建設業協会

(一財) 静岡県建築住宅まちづくりセンター

NPO法人静岡県建築物安全確保支援協会

静岡県森林組合連合会

(公社) 静岡県宅地建物取引業協会

(一社) 静岡県都市開発協会

静岡県木材協同組合連合会

全建総連静岡県建設労働組合

(独) 住宅金融支援機構横浜センター

(公社) 全日本不動産協会静岡県本部

(公社) 日本建築家協会東海支部静岡地域会

(一社) 日本木造住宅産業協会静岡県支部

(一社) プレハブ建築協会中部支部静岡県分会

JBN静岡県

【特別会員】 静岡県、静岡市、浜松市、沼津市、富士市

【賛助会員】 14企業・団体

提供日 2025/08/29
タイトル 「水難事故注意報」の延長
担当 危機管理部 消防保安課
連絡先 静岡県水難事故防止対策協議会事務局
(消防保安課 産業保安班)
TEL 054-221-2269



— 危機管理情報 —

「水難事故注意報」を延長します！ 水の事故に注意しよう！

例年夏期に水難事故が増加する傾向にあるため、6月1日から水難事故防止のための強化期間として注意喚起を行い、概ね1か月の期間で「水難事故注意報」を発令しています。

今夏は、伊豆地域において水難事故が多発したことから7月31日に「水難事故多発警報（伊豆地域）」を発令し、その後、県内全域でも水難事故が多発したため、8月5日から8月18日までに「水難事故多発警報（全県警報）」を発令して、水難事故防止を呼びかけてきたところです。

今後も水難事故の発生が懸念されるため、6月1日から8月31日まで発令している注意報を、**9月30日まで延長**します。

水の事故を未然に防止するために、「水の事故を防ぐための注意事項」に御留意ください。

※本件「水難事故注意報」は、5月31日に既報です。

〈水の事故を防ぐための注意事項〉

1 危険な場所には近づかない。

〈例〉・遊泳区域と水上バイク運転区域等が不明確な場所
・ライフセーバーや監視員等が常駐していない場所

2 飲酒後、睡眠不足、疲労時等の体調不良時には水に入らない。

3 子供から目を離さない。

4 気象状況に注意し、悪天候時は水場に近づかない。

〈例〉台風の後波が残っている場合や波浪注意報が出ているなど、波や風が強いとき。

5 魚釣りやボートに乗る時は必ずライフジャケットを着用する。

【参考】

1 水難事故発生状況（1月1日から8月24日まで）

- 令和7年は、37件の事故が発生し、死亡者・行方不明者17人、負傷者6人、無事救出者19人。
- 令和6年同期間と比較すると、事故件数は6件増加し、死者・行方不明者は4人増加、負傷者は2人増加。

〈水難事故発生状況〉

年	月	発生件数（件）	死亡者（人）	行方不明者（人）	負傷者（人）	無事救出者（人）	事故者総数（人）
令和7年	1月～5月	9	4	1	1	6	12
	6月	5	2	0	2	1	5
	7月	10	3	0	1	6	10
	8月 (24日まで)	13	7	0	2	6	15
	合計	37	16	1	6	19	42
令和6年	1月～5月	7	4	0	1	2	7
	6月	6	1	0	2	4	7
	7月	9	3	1	1	4	9
	8月 (29日まで)	9	4	0	0	5	9
	合計	31	12	1	4	15	32

※令和7年の状況は速報値。

2 行為別水難事故発生状況（事故者数）（1月1日から8月24日まで）

- 令和6年と同様に水遊びや魚釣（採）りの事故が多発している。

行為別	令和7年	令和6年
水泳中	4人	5人
ボート遊び	9人	2人
水遊び	6人	7人
魚釣（採）り	10人	9人
通行中	0人	2人
救助中	1人	2人
シュノーケリング	3人	0人
スキューバダイビング	5人	0人
サーフィン	1人	1人
その他	3人	4人
合計（人）	42人	32人

※令和7年の状況は速報値。

提供日 2025/08/29
タイトル 静岡県退職者の再就職状況を公表します
担当 総務部 人事課
連絡先 勤務条件班
TEL 054-221-2017



静岡県退職者の再就職状況を公表します

「静岡県職員の退職管理に関する条例」に基づき、県退職者(課長級以上)の再就職の状況を公表します。令和6年8月の公表以降、課長級以上の退職者64人が、県以外の団体等に再就職等を行いました。

1 公表日

令和7年8月29日(金)

2 公表方法

静岡県ホームページ人事課のページにおいて公表

<https://www.pref.shizuoka.jp/kensei/introduction/jinji/1040669/1011675.html>

3 公表対象

離職時若しくは離職時以前に課長級以上の職にあり、離職後2年を経過していない者で、昨年8月の公表以降、再就職したもの及び再就職先における地位の変更があったもの

(単位:人)

退職年度	人数	理由	
		再就職	地位の変更
令和6年度	63	63	0
令和5年度	1(※)	1	0
合計	64	64	0

※前回公表(令和6年8月1日時点)以降、新たに再就職等をしたもの

4 問合せ先

総務部 人事課 勤務条件班(電話番号:054-221-2017)

(参考) 令和6年度退職者(課長級以上)の再就職等の状況

(単位:人)

退職者 (課長級以上) 合計	県以外の団体等		県再任用職員等	その他 (再就職しない等)
	他の公共団体等	その他の法人		
160	4	59	54	43

※離職時以前に課長級以上の職にあった者を含む

※他の公共団体等:国、国際機関、地方公共団体、特定独立行政法人及び特定地方独立行政法人

※教育委員会職員、警察本部職員及びがんセンター局職員、割愛退職者、死亡退職者を除く

提供日 2025/08/29
 タイトル 景気動向指数は足踏みを示す～静岡県景気動向指数(令和7年6月分)～
 担当 企画部 統計活用課
 連絡先 管理・普及班
 TEL 054-221-2298



(要旨)

令和7年6月分

1 景気の基調判断

- ・景気動向指数(CI一致指数)は、足踏みを示している。
- ・寄与度については、生産関係の第3次産業活動指数(総合)、鉱工業消費財出荷指数がプラスに寄与している。また、生産関係の人件費比率(製造業)(逆サイクル)、鉱工業生産指数(総合)がマイナスに寄与している。

2 CIの各指数の変化

- ・一致指数は、1.3ポイント下降(3か月ぶりに下降)
- ・先行指数は、4.1ポイント下降(3か月ぶりに下降)
- ・遅行指数は、0.8ポイント下降(2か月連続で下降)

(注1) CI(コンポジット・インデックス)…主として景気変動の大きさやテンポ(量感)を測定することを目的としている。指標ごとの変化量を平均し、累積した上で基準年(令和2年)を100とした指数で表す。
 (注2) 令和7年6月分において、令和6年分の静岡県鉱工業指数の年間補正に伴い、遡及改訂を行った。

(参考)直近6か月間の景気動向(本県及び全国)

		景気動向指数		参考:日本銀行	
年	月	静岡県	内閣府	最近の静岡県金融経済の動向(日銀静岡支店)	地域経済報告(日銀本店)
R7	6月	足踏み	下げ止まり	非公表	4月の東海地方は、「緩やかに回復している」
	5月	足踏み	下げ止まり	一部に弱めの動きみられるが、緩やかに回復している	
	4月	足踏み	下げ止まり	一部に弱めの動きみられるが、緩やかに回復している	
	3月	足踏み	下げ止まり	一部に弱めの動きみられるが、緩やかに回復している	1月の東海地方は、「緩やかに回復している」
	2月	足踏み	下げ止まり	一部に弱めの動きみられるが、緩やかに回復している	
	1月	足踏み	下げ止まり	緩やかに回復している	

(概要)

1 直近6か月間のCI一致指数の推移

		R7年1月	2月	3月	4月	5月	6月
CI一致指数	単月	117.4	117.2	114.1	114.3	116.5	115.2
	(前月差)	4.8	△0.2	△3.1	0.2	2.2	△1.3
	3か月後方移動平均	114.6	115.7	116.2	115.2	115.0	115.3
	(前月差)	1.5	1.1	0.5	△1.0	△0.2	0.3
	7か月後方移動平均	114.3	114.6	114.6	114.6	115.1	115.3
	(前月差)	0.6	0.3	0.0	0.0	0.5	0.2
CI先行指数	単月	123.2	119.8	115.6	120.4	121.7	117.6
	(前月差)	7.1	△3.4	△4.2	4.8	1.3	△4.1
CI遅行指数	単月	109.9	110.3	110.3	110.5	110.4	109.6
	(前月差)	1.2	0.4	0.0	0.2	△0.1	△0.8

2 CI一致指数単月の前月差(-1.3ポイント)に対する寄与度

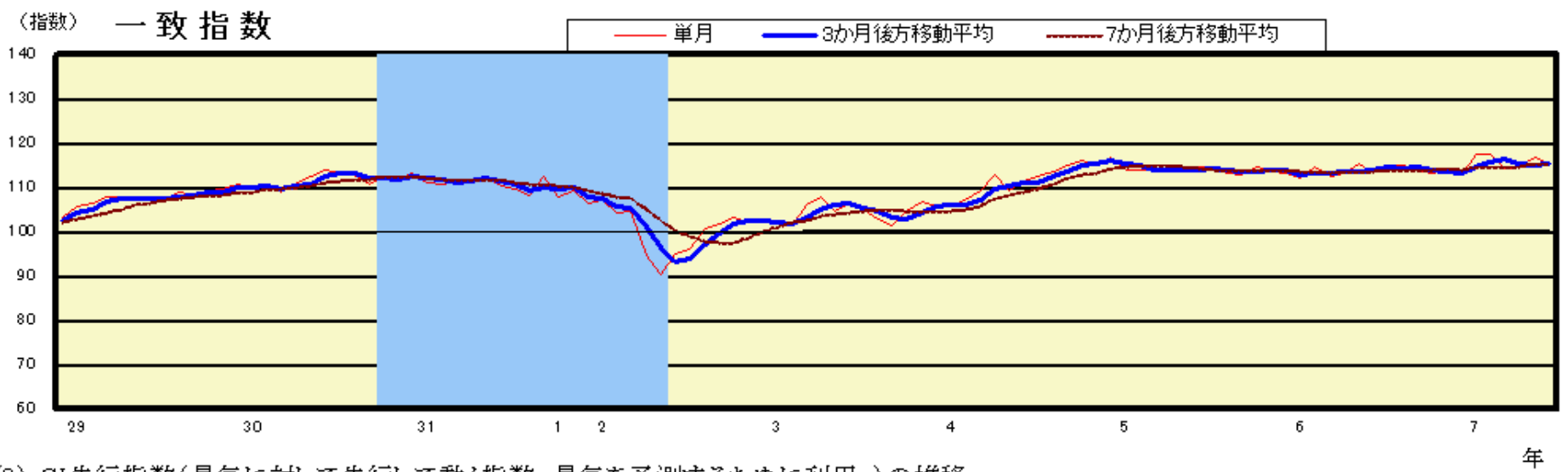
寄与度がプラスの指標	寄与度①	寄与度がマイナスの指標	寄与度②	①+②
第3次産業活動指数(総合)	0.27	人件費比率(製造業)(逆サイクル)	△0.78	△1.3
鉱工業消費財出荷指数	0.25	鉱工業生産指数(総合)	△0.69	
輸入通関実績(清水港分)	0.03	百貨店・スーパー販売額	△0.27	
		有効求人人数(除学卒パート)	△0.09	

3 CI各系列の年別推移

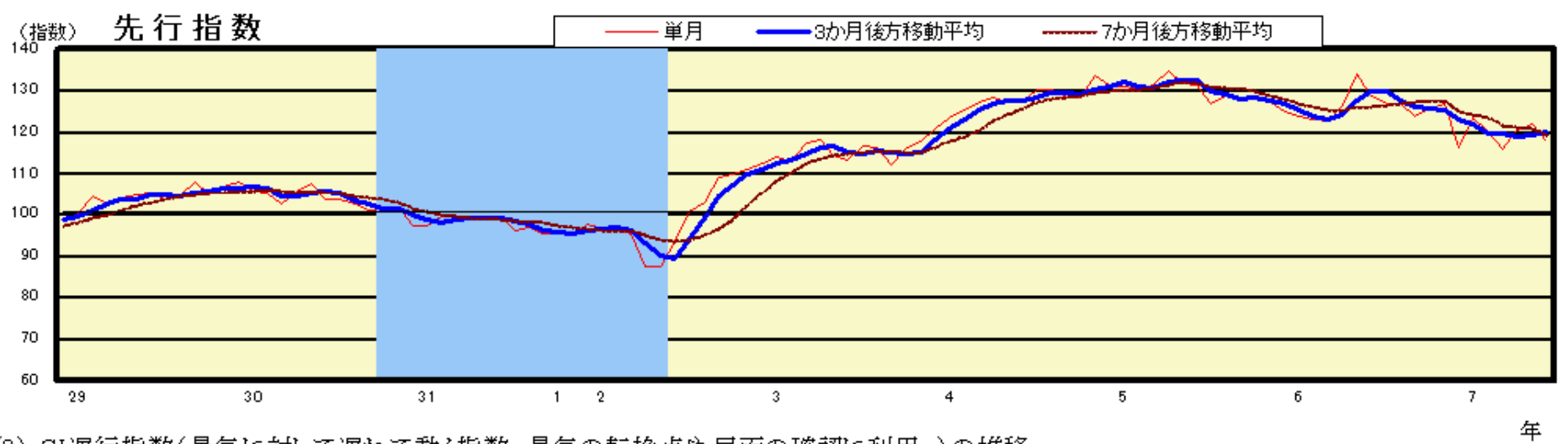
対象期間：平成28年12月から令和7年6月

基準年：令和2年

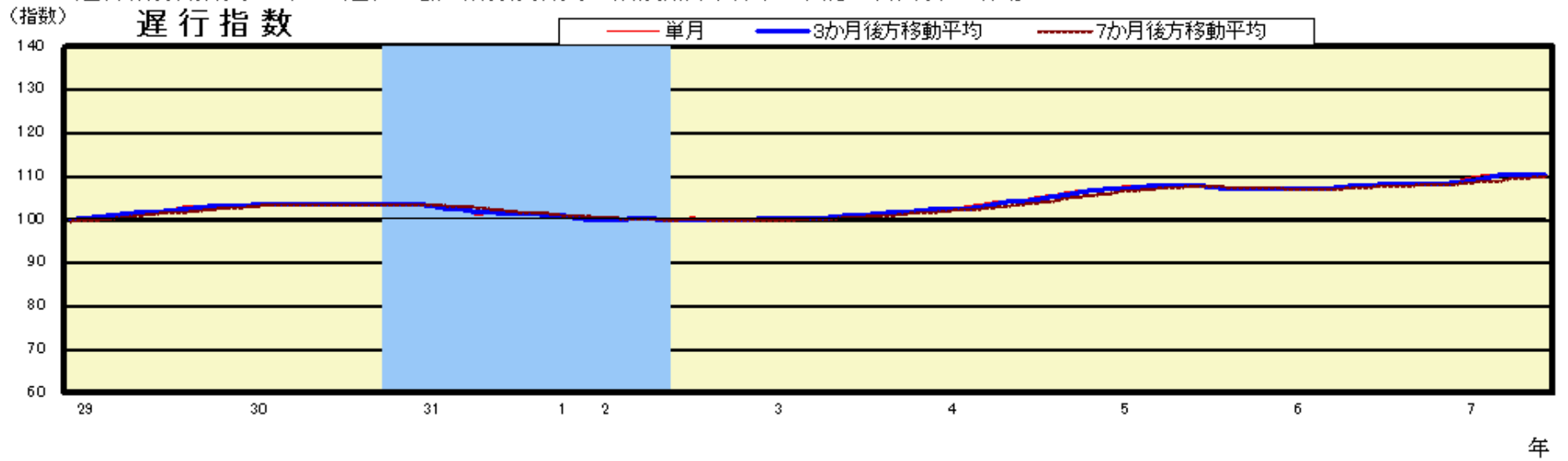
(1) CI一致指数(景気に対してほぼ一致して動く指数。景気の状態把握に利用。)の推移



(2) CI先行指数(景気に対して先行して動く指数。景気を予測するために利用。)の推移



(3) CI遅行指数(景気に対して遅れて動く指数。景気の転換点や局面の確認に利用。)の推移



基調判断		定義	基準
①改善		景気拡張の可能性が高いことを示す。	・原則として3か月以上連続して、3か月後方移動平均が上昇 ・当月の前月差の符号がプラス
②足踏み		景気拡張の動きが足踏み状態になっている可能性が高いことを示す。	・3か月後方移動平均(前月差)の符号がマイナスに変化し、マイナス幅(1か月、2か月または3か月の累積)が1標準偏差分以上 ・当月の前月差の符号がマイナス
③局面変化	上方への局面変化	事後的に判定される景気の谷が、それ以前の数か月にあった可能性が高いことを示す。	・7か月後方移動平均(前月差)の符号がプラスに変化し、プラス幅(1か月、2か月または3か月の累積)が1標準偏差分以上 ・当月の前月差の符号がプラス
	下方への局面変化	事後的に判定される景気の山が、それ以前の数か月にあった可能性が高いことを示す。	・7か月後方移動平均(前月差)の符号がマイナスに変化し、マイナス幅(1か月、2か月または3か月の累積)が1標準偏差分以上 ・当月の前月差の符号がマイナス
④悪化		景気後退の可能性が高いことを示す。	・原則として3か月以上連続して、3か月後方移動平均が下降 ・当月の前月差の符号がマイナス
⑤下げ止まり		景気後退の動きが下げ止まっている可能性が高いことを示す。	・3か月後方移動平均(前月差)の符号がプラスに変化し、プラス幅(1か月、2か月または3か月の累積)が1標準偏差分以上 ・当月の前月差の符号がプラス

標準偏差

前月差	2.40
3か月後方移動平均	1.22
7か月後方移動平均	0.82

※当月の基調判断は右文の注に該当 注：①～⑤に該当しない場合は、前月の基調判断を継続する。
 ※各グラフの色付き部分は、景気の後退期を示す。

詳しくは「統計センターしずおか」(<http://toukei.pref.shizuoka.jp/chosa/15-010/index.html>)を御覧ください。